第7887号 本文

官報

第七千八百八十七號

明治四十二年十月七日　木曜日

印刷局

○省令

司法省令第二十號

明治二十六年司法省令第十號登記管轄區域表中左ノ通改正ス

明治四十二年十月七日　司法大臣　子爵岡部長職

名古屋地方裁判所ノ部名古屋區裁判所ノ管轄欄及名古屋區裁判所熱田出張所ノ管轄欄ヲ左ノ如ク改ム

名古屋		
	尾張	名古屋市ノ内　東區　西區　中區 愛知郡ノ内　愛知町　中村　東山村大字鍋屋上野、千種　猪高村大字猪子石、藤森、猪子石原
熱田	尾張	名古屋市ノ内　南區 愛知郡ノ内　荒子村　八幡村　下之一色村　笠寺村　鳴海町　豐明村　常磐村　小碓村　呼續町大字豐田、千竈、瑞穗

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

農商務省令第三十八號

遠洋漁船檢査規程左ノ通改正シ明治四十二年十月十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十二年十月七日

農商務大臣　男爵大浦兼武

遞信大臣　男爵後藤新平

遠洋漁船檢査規程

第一章　總則

第一條　本規程ハ遠洋漁業奬勵法ニ依リ奬勵金ヲ受クル遠洋漁船ニ之ヲ適用ス

第二條　奬勵金ヲ受クル鐵製、鋼製、木鐵交造、木鋼交造ノ遠洋漁船ノ船體及漁業奬勵金ヲ受クル船舶ノ機關若ハ漁船奬勵金ヲ受クル機關ノ構造ハ漁船檢査規程ニ適合スルモノナルコトヲ要ス

第三條　漁業奬勵金ヲ受クル總噸數二十噸未滿ノ帆船ノ船體及機關ノ屬具ハ漁船檢査規程ニ準據スルモノナルコトヲ要ス

第四條　漁業奬勵金ヲ受クル汽船及總噸數二十噸以上ノ帆船ハ近海航路以上ノ航路定限ヲ有スルモノナルコトヲ要ス

第五條　遠洋漁船ノ上甲板ニハ海圖室、操舵室、炊事室、燈具室及厠ヲ除クノ外甲板室ヲ設クヘカラス但シ漁獲物處理運搬船若ハ特ニ農商務大臣ノ許可ヲ受ケタルモノニ在リテハ此ノ限ニ在ラス

第六條　遠洋漁船ノ舷側ニハ載貨門ヲ設クヘカラス

第七條　漁獲物處理運搬船ニハ活魚艙又ハ防熱裝置若ハ冷藏機械ヲ備フルコトヲ要ス

第八條　帆船及補助機關ヲ有スル帆船ハ長深ノ十倍未滿、長幅ノ四、五倍未滿、幅深ノ二、八倍未滿ト爲スヘシ

汽船ハ長深ノ十一倍未滿、長幅ノ六倍未滿、幅深ノ二、八倍未滿ト爲スヘシ但シ漁獲物處理運搬船ニ在リテハ長深ノ十三倍未滿、長幅ノ七倍未滿ト爲スコトヲ得

檢査官吏ニ於テ船體ト壓艙物、帆面積、乾舷高トノ關係ニ依リ復元力充分ナリト認メ又ハ特別ノ補强構造ニ依リ强力充分ナリト認ムルモノハ前二項ニ該當セサルコトヲ妨ケス

第九條　遠洋漁船ニ搭載スル壓艙物カ移動シ易キ物質ナルトキハ隔板其ノ他ノ防移裝置ヲ爲スコトヲ要ス

第二章　木製遠洋漁船

第一節　總則

第十條　木製遠洋漁船ニ付テ長ト稱スルハ上甲板梁上ニ於テ船首材ノ後面ヨリ單螺旋汽船ナルトキハ舵柱ノ前面迄雙螺旋汽船又ハ帆船ナルトキハ船尾材ノ前面迄ノ水平距離ヲ謂フ但シ上部彎曲ノ船首材ヲ備フル船舶ニ於テハ該材下部ノ後面ニ沿ヒテ眞直ニ延長シタル線ト甲板梁ノ上面線トノ交叉點ヨリ測ルモノトス

幅ト稱スルハ船體ノ最廣部ニ於ケル肋骨ノ外面ヨリ外面迄ノ距離ヲ謂フ

深ト稱スルハ船體ノ中央ニ於テ龍骨ノ上面ヨリ上甲板梁ノ上面迄ノ距離ヲ謂フ

第十一條　本章ニ於テ第一數ト稱スルハ深ト幅ノ二分ノ一トヲ加ヘタル數ヲ謂フ

第二數ト稱スルハ長、幅、深ヲ相乘シタル數ヲ謂フ

前二項ノ長、幅、深ハ呎ヲ本位トシ呎以下ハ一位ニ止メ其ノ以下ハ四捨五入スヘシ

本文

第十二條　本章ニ於テ規定シタル寸法及員數ハ最小ノ限度ヲ示シ距離ハ最大ノ限度ヲ示シタルモノトス

第十三條　本章ニ於テ第一級漁船ト稱スルハ漁船檢査規程ニ依ル第一級漁船ヲ謂ヒ第二級漁船ト稱スルハ漁船檢査規程ニ依ル第二級漁船及總噸數二十噸未滿ノ遠洋漁船ヲ謂フ

第十四條　船體各部ノ寸法ハ第一級漁船ニ在リテハ第一號表乃至第四號表甲及第五號表ニ據リ第二級漁船ニ在リテハ第一號表乃至第四號表乙及第五號表ニ據ルヘシ

第十五號　船體各部ノ構造方法及寸法カ本章ノ規定ニ該當セサルトキト雖檢査官吏ニ於テ本章ノ定ムル所ト同一ノ效力ヲ有スト認メタルトキハ本章ノ規定ニ適合スルモノト看做ス

第十六條　第二數四千未滿ノ船舶ニ在リテハ其ノ構造方法及寸法カ本章ノ定ムル所ト同一ノ效力ヲ有セサル場合ト雖農商務大臣ニ於テ用途ニ對シ支障ナシト認ムルモノハ本章ノ規定ヲ適用セサルコトヲ得

第十七條　本章ニ於テ甲材ト稱スルハ樫、櫸及楢、乙材ト稱スルハ「タモ」、鹽地、檜、栂、桂及樟、丙材ト稱スルハ椎、栗、松、杉、米松、樅及椹ヲ謂フ

前項ニ揭ケサル材料ト雖檢査官吏ニ於テ其ノ强力適當ナリト認ムルトキハ其ノ程度ニ依リ各相當ノ材料トシテ使用スルコトヲ妨ケス

第十八條　第一號表乃至第四號表ニ揭クル甲材ノ代リニ乙材ヲ用ウルトキハ百分ノ十以上、甲材ノ代リニ丙材ヲ用ウルトキハ百分ノ二十以上其ノ截面ヲ增スヘシ又丙材ノ代リニ乙材ヲ用ウルトキハ百分ノ十以下、丙材ノ代リニ甲材ヲ用ウルトキハ百分ノ二十以下其ノ截面ヲ減スルコトヲ得

第十九條　曲材ハ總テ天然ノ屈曲材ニシテ木目ノ貫通セルモノナルコトヲ要ス

第二十條　船體ヲ構成スル木材ハ有害ナル節瘤其ノ他ノ缺點ヲ有セスシテ充分乾燥シタルモノナルコトヲ要ス但シ檢査官吏ニ於テ支障ナシト認ムルトキハ腐蝕ノ虞少ク且特ニ强力ヲ要セサル部分ニハ邊材ヲ使用スルコトヲ妨ケス

第二十一條　打込釘ノ徑又ハ邊ハ其ノ部分ニ用ウル敲釘ノ徑ヨリ八分ノ一吋減シタルモノヨリ小ナルヘカラス

第二十二條　蒸曲肋材ト組合肋材トヲ混用スル船舶ニ在リテハ內龍骨、側內龍骨、側內厚板、彎曲部縱通材、梁受板其ノ他ノ內板ト肋骨又ハ肋骨及外板トヲ緊著スル敲釘ハ組合肋材間ノ距離適當ナルトキニ限リ組合肋材ノミヲ貫通スルモ妨ナシ

第二十三條　第二數八千未滿ノ第二級漁船ニ在リテハ甲板上ヨリ舵ヲ引揚ケ得ル構造ト爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ舵架ノ構造特ニ堅牢ナルコトヲ要ス

第二十四條　汽船及第二數八千五百未滿ノ帆船ニ在リテハ適當ノ構造ヲ爲ストキハ起倒シ得ヘキ檣ヲ用ウルコトヲ得

第二節　龍骨、船首材、船尾材、舵柱及力材

第二十五條　龍骨、船首材、船尾材、舵柱及船尾縱翼材ノ截面ハ第三號表ニ據ルヘシ

第二十六條　龍骨ノ嵌接ハ鈎形水平嵌接ト爲スヘシ但シ木栓ヲ以テ固著スルトキハ平面水平嵌接ト爲スコトヲ得

龍骨嵌接ハ副龍骨、龍骨翼板ノ嵌接、檣根及長五呎以上ノ艙口ト適當ニ避距スヘシ

嵌接ノ長ハ用材ノ深ノ五倍以上ト爲スヘシ但シ鐵又ハ鉛龍骨ヲ有スルモノハ特ニ其ノ長ヲ增スヘシ

嵌接ノ兩端ニハ各二箇、其ノ中間ニハ十二吋以內ノ心距ニ一箇ノ敲釘ヲ以テ之ヲ緊著スヘシ

兩端ニ各二箇ノ敲釘ヲ用ウル能ハサルトキハ各一箇ト爲スコトヲ得但シ總數四箇ヲ下ルヘカラス

嵌接敲釘ノ徑ハ第三號表ニ據ルヘシ

第二十七條　船首材ト龍骨トノ嵌接ノ長ハ用材ノ深ノ四倍以上ト爲スヘシ

船首材ヲ二材ニテ作ルトキハ其ノ嵌接ノ長ハ用材ノ深ノ三倍以上ト爲スヘシ

敲釘ノ徑、心距及固著法ニ關シテハ前條ノ規定ヲ準用ス

船首材ノ下部屈曲セスシテ龍骨ニ衡接スルトキハ筍ヲ作出シテ相嵌メ込ミ鳩尾形金具ヲ兩面ニ附シ且根曲材ニテ固著スヘシ

第二十八條　單螺旋汽船ノ舵柱ハ上甲板ニ達セシメ筍ヲ作出シテ龍骨ニ嵌メ込ミ且船尾材及龍骨ニ跨ル金具ヲ兩面ニ取付ケ三材ノ結合ヲ堅固ニ爲スヘシ但シ第二數一萬未滿ノ船舶ニ在リテハ龍骨ト船尾材及龍骨ト舵柱ヲ獨立ニ鳩尾形金具ヲ以テ固著スルコトヲ妨ケス

龍骨ヲ船尾材ニ止ムルトキハ特ニ堅牢ナル金具ヲ以テ三材ヲ結合スルコトヲ要ス

補助機關ヲ有スル帆船ニシテ舵柱及舵心材ノ一部ヲ切取リ螺旋間隙ト爲スモノニ在リテハ舵柱ノ寸法ヲ增シテ船尾材ヲ附セサルコトヲ得

第二十九條　船尾材ハ上甲板ニ達セシメ筍ヲ作出シテ龍骨ニ嵌メ込ミ鳩尾形金具ヲ兩面ニ附スヘシ但シ單螺旋汽船ニ在リテハ正甲板ニ止ムルコトヲ得

單螺旋汽船ノ船尾材ノ車軸孔ノ兩側ニ於ケル厚ハ船尾材ノ五分ノ三ヨリ小ナルヘカラス

第三十條　船尾管胴材ハ一材若ハ重ネ合セタル二材ノ堅材ヲ以テ作リ其ノ寸法ハ船尾管外徑ノ二倍以上ト爲スヘシ

第三十一條　船ノ首尾ニ於ケル力材ノ厚ハ龍骨上面ノ厚ト等シクシ其ノ高ハ斜肋骨ヲ取附クルニ充分ナラシムヘシ

力材ト內龍骨、龍骨、船首材若ハ船尾材トノ貫通敲釘ノ徑ハ第三號表ニ據リ其ノ心距ハ十八吋以內ト爲スヘシ

敲釘ノ長特ニ大ナルトキハ適當ニ其ノ徑ヲ增スヘシ

第三十二條　第二級漁船ニハ中舵ヲ設クルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ水密ニシテ堅牢ナル中舵箱ヲ作リ且龍骨及內龍骨ニ對スル補强構造ヲ爲スヘシ

第三節　肋骨及斜帶板

第三十三條　肋骨ノ心距及截面ハ第一號表ニ據ルヘシ但シ心距ヲ減スルトキハ肋骨ノ截面及外板ノ厚ヲ適當ニ減スルコトヲ得

第三十四條　長短肢肋根材ヲ以テ肋骨ヲ構成スルトキハ船ノ中央部ニ於テハ肋根材ノ總長ハ船ノ幅ノ五分ノ二以上ト爲シ且肋根材ハ船ノ幅ノ七分ノ一以上相累接スヘシ

第三十五條　肋根材及半肋根材ヲ以テ肋骨ヲ構成スルトキハ船ノ中央部ニ於テハ肋根材ノ長ヲ船ノ幅ノ四分ノ一以上、半肋根材ノ總長ヲ船ノ幅ノ五分ノ三以上ト爲スヘシ

第三十六條　肋材衡接ノ避距ハ船ノ幅ノ九分ノ一以上ト爲スヘシ

肋材ハ其ノ衡接ノ兩側ニ第一號表ニ揭クル敲釘若ハ木釘ヲ以テ之ヲ緊著シ且衡接ノ避距大ナルトキハ衡接ノ中間ニ於テ木釘若ハ打込釘ヲ以テ之ヲ固著スヘシ

第三十七條　船底ノ形狀鋭尖ナル船舶及第二數四千未滿ノ第二級漁船ニ在リテハ檢査官吏ノ見込ニ依リ第三十四條、第三十五條及第三十六條第一項ニ定メタル制限ヲ輕減スルコトヲ得

第三十八條　第二級漁船ニ在リテハ單材ヲ以テ肋骨ヲ構成スルコトヲ得

嵌接シタル單材ヲ以テ肋骨ヲ構成スルトキハ其ノ嵌接ノ長ハ用材ノ深ノ三倍以上ト爲シ三箇以上ノ敲釘ヲ以テ之ヲ緊著スヘシ

衡接シタル單材ヲ以テ肋骨ヲ構成スルトキハ同截面ヲ有スル適當ノ長ノ添材ヲ附シ衡接ノ兩側ニ二箇以上ノ敲釘ヲ以テ之ヲ緊著スヘシ

第三十九條　第一數十八未滿ノ第二級漁船ニ在リテハ適當ナル蒸曲材ヲ以テ肋骨ヲ構成スルコトヲ得

第四十條　蒸曲肋骨ト組合肋骨ヲ混用スルトキハ肋骨ノ截面及組合肋骨ノ心距ハ第一號表乙ニ據ルヘシ

第四十一條　船底ノ形狀鋭尖ナル船舶ニ在リテ肋根材ヲ中心線ノ兩側ニ止ムルトキハ之ヲ第四十八條ニ揭クル副龍骨ニ取附ケ貫通スル敲釘ヲ以テ之ヲ緊著シ且上面ニ錬鐵製若ハ木製ノ根曲材ヲ附スルカ其ノ他ノ適當ナル補强構造ヲ爲スヘシ

第四十二條　活魚艙ヲ有スル船舶ニ在リテ縱通隔壁ヲ有スルトキハ特ニ其ノ部分ノ肋骨ノ數ヲ減スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ活魚艙兩端ノ肋骨ヲ大ニシ縱通隔壁下部ニ縱通材ヲ取附ケ且其ノ部ノ外板ノ厚ヲ增スカ其ノ他ノ適當ナル補强構造ヲ爲スヘシ

第四十三條　船首肋材及錨鎖孔材ハ各一材ヲ以テ作リ其ノ厚ハ肋骨ノ厚ノ二倍以上ト爲スヘシ

船首材ヨリ錨鎖孔材ノ後部適當ナル距離ノ處迄肋骨ノ間隙ニ塡材ヲ挿入スヘシ

第四十四條　各肋骨ハ打込釘ヲ以テ龍骨ニ固著スヘシ

第四十五條　長深ノ八倍ヲ超エ又ハ長幅ノ五倍ヲ超ユル船舶ニシテ第二數二萬五千以上ナルトキハ幅三吋厚十六分ノ六吋ノ斜帶板ヲ附シ第二數四萬二千以上ナルトキハ幅三吋半厚十六分ノ七吋ノ斜帶板ヲ附スヘシ

斜帶板ノ心距ハ長深ノ九倍未滿又ハ長幅ノ六倍未滿ナルトキハ八呎以下、長深ノ九倍以上又ハ長幅ノ六倍以上ナルトキハ七呎以下、長深ノ十倍以上ナルトキハ六呎以下ト爲スヘシ

第四十六條　斜帶板ハ肋材每ニ外板ニ用ウル敲釘ヲ以テ肋骨ニ緊著スヘシ

第四節　內龍骨、側內厚板及彎曲部縱通材

第四十七條　內龍骨、側內厚板及彎曲部縱通材ノ寸法ハ第四號表ニ據ルヘシ

第四十八條　船底ノ形狀鋭尖ニシテ肋根材ヲ中心線ノ兩側ニ止ムル船舶ニ在リテハ副龍骨ヲ附シテ內龍骨及側內厚板ヲ省略スルコトヲ得此ノ場合ニ於テ龍骨及副龍骨ノ截面ノ和ハ第三號表及第四號表ニ揭クル龍骨及內龍骨截面ノ和ニ等シキコトヲ要ス

第四十九條　活魚艙ヲ有スル船舶ニ在リテハ縱通隔壁ヲ有スルトキハ其ノ部ノ內龍骨及側內厚板ヲ省略スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ縱通隔壁下部ニ縱通材ヲ置キ之ヲ活魚艙前後二肋骨間ニ延長スルカ其ノ他ノ適當ナル補强構造ヲ爲スヘシ

第五十條　內龍骨ノ嵌接ハ平面水平嵌接ト爲シ嵌接ノ長ハ用材ノ深ノ五倍以上ト爲スヘシ

內龍骨ノ嵌接ハ龍骨嵌接、汽機、汽鑵及檣根ト適當ニ避距スヘシ

內龍骨ノ嵌接敲釘ノ徑ハ第四號表ニ據ルヘシ

第五十一條　汽機、汽鑵ノ下部ニ於テハ內龍骨ハ堅材ヲ以テ構成スヘシ但シ第二數一萬二千五百未滿ノ船舶ニ在リテハ此ノ限ニ在ラス

汽鑵ノ下部ト內龍骨ノ上面トハ充分隔離スルカ若ハ適當ノ防熱工事ヲ施スヘシ

第五十二條　檣ハ直接ニ內龍骨ニ嵌入スヘカラス

第五十三條　船ノ長百三十呎ヲ超ユルカ若ハ船ノ長九十呎以上ニシテ深ノ七倍以上ナルトキハ適當ノ側內龍骨ヲ附スヘシ

第五十四條　側內厚板ハ肋根材ト第一肋材トノ接合部ニ設クヘシ

第二數四千六百未滿ニシテ幅深ノ二、五倍ヲ超エサル船舶ニ在リテハ側內厚板ヲ省略スルコトヲ妨ケス

第五十五條　側內厚板及彎曲部縱通材ノ嵌接ノ長ハ用材ノ幅ノ三倍以上ト爲スヘシ

第7887号　本文

第五十六條　龍骨及內龍骨ハ肋骨毎ニ第四號表ニ掲クル敲釘ヲ以テ肋骨ヲ貫通シテ之ヲ緊著スヘシ

第五十七條　側內龍骨ハ肋骨毎ニ第四號表ニ掲クル敲釘ヲ以テ肋骨ヲ貫通シテ之ヲ緊著スヘシ

第五十八條　側內厚板ハ肋骨一本置ニ第四號表ニ掲クル敲釘ヲ以テ肋骨ヲ貫通シテ之ヲ緊著シ其ノ他ノ肋骨ニハ打込釘ヲ以テ之ヲ固著スヘシ

第五十九條　彎曲部縱通材ハ其ノ各材ノ幅八吋未滿ナルトキハ肋骨一本置ニ第四號表ニ掲クル敲釘及打込釘ヲ以テ、其ノ他ノ肋骨ニハ打込釘二箇ヲ以テ之ヲ固著スヘシ但シ各材ノ幅五吋未滿ナルトキハ肋骨一本置ニ敲釘一本ヲ以テ、其ノ他ノ肋骨ニハ打込釘一本ヲ以テ固著スルコトヲ妨ケス

第六十條　長深ノ八倍ヲ超ユルカ若ハ長幅ノ五倍ヲ超ユル船舶ニ在リテハ

彎曲部縱通材ノ各材ノ幅八吋以上ナルトキハ適當ニ敲釘ノ數ヲ增スヘシ

內龍骨ノ截面ヲ五分ノ一以上長深又ハ長幅ノ比ニ從ヒ之ヲ增スカ若ハ適當ノ側內龍骨ヲ附スヘシ但シ內龍骨ノ截面ヲ增シ若ハ側內龍骨ヲ附スルコト能ハサルトキハ龍骨ノ截面ヲ適當ニ增スヘシ

第五節　梁受板、梁壓材、船鍔及內部腰板

第六十一條　梁受板及內部腰板ノ截面ハ第四號表ニ據ルヘシ

第六十二條　梁壓材ノ截面ハ第三號表ニ據リ之ヲ定メ梁トノ接面ノ幅ヲ梁ノ幅ヨリ大ナラシムヘシ

第六十三條　第二甲板梁、艙梁及第二數一萬五千以上ノ船舶ノ上甲板梁ニハ第四號表ニ掲クル厚ヲ有スル副梁受板ヲ附スヘシ

第六十四條　第二數三萬以上ナルトキハ中央部ニ於テ船ノ長ノ四分ノ三ノ間上甲板梁ニ副梁壓材ヲ附スヘシ

第六十五條　副梁壓材ノ幅ハ中央部梁ノ幅以上ト爲シ厚ハ木甲板ノ厚ニ等シクスヘシ

第六十六條　梁受板、梁壓材、船鍔及內部腰板ノ嵌接ノ長ハ用材ノ幅ノ三倍以上ト爲シ三箇以上ノ敲釘又ハ打込釘ヲ以テ之ヲ固著スヘシ但シ第二數五千未滿ノ船舶ニ在リテハ嵌接ノ長ヲ用材ノ幅ノ二倍迄ニ減スルコトヲ妨ケス

前項ニ掲クル各材ノ嵌接ハ適當ニ避距スヘシ

第六十七條　船鍔ノ厚ハ第三號表ニ據ルヘシ

船鍔ヲ貫キテ舷墻柱ヲ設クルトキハ船鍔ハ二材ヲ以テ構成スルコトヲ得

第二數一萬未滿ノ船舶ニ在リテハ梁壓材ヲ以テ船鍔ニ兼用スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ梁壓材ノ寸法ヲ適當ニ增スヘシ

第六十八條　內部腰板ハ第二甲板梁又ハ艙梁ノ梁壓材上ニ設クヘシ

第六十九條　長深ノ八倍ヲ超ユルカ若ハ長幅ノ五倍ヲ超ユル船舶ニ在リテハ梁壓材ノ截面ヲ十分ノ一以上長深又ハ長幅ノ比ニ從ヒ之ヲ增スカ若ハ適當ノ補强構造ヲ爲スヘシ

第七十條　上甲板梁受板及第二甲板梁受板ハ肋骨毎ニ敲釘及打込釘ヲ以テ固著スヘシ但シ用材ノ幅七吋未滿ナルトキハ打込釘ヲ省略スルコトヲ妨ケス

前項ノ敲釘ハ外板迄貫通スルコトヲ要ス

艙梁ノ梁受板ハ肋骨一本置ニ敲釘二箇ヲ以テ、其ノ他ノ肋骨ニハ敲釘及打込釘ヲ以テ固著スヘシ

各層梁ノ副梁受板ノ固著法ハ上甲板梁受板ト等シクスヘシ但シ敲釘ハ外板迄貫通スルコトヲ要セス

第七十一條　梁壓材ハ肋骨毎ニ梁壓材、肋骨及外板ヲ貫通スル敲釘ヲ以テ之ヲ緊著スヘシ但シ第二甲板梁若ハ艙梁ノ梁壓材ノ敲釘ハ外板ヲ貫通スルコトヲ要セス

梁壓材ハ梁若ハ梁及梁曲材ヲ貫通シ敲釘ヲ以テ之ヲ緊著スヘシ

梁壓材ト船鍔トヲ兼ヌルモノニ在リテハ肋骨ノ中間ニ於テ交互ニ敲釘ト打込釘トヲ以テ舷側厚板ニ固著スヘシ但シ第二數五千未滿ノ船舶ニ在リテハ打込釘ノミヲ用ウルコトヲ妨ケス

第七十二條　船鍔ハ肋骨ノ中間ニ於テ交互ニ敲釘ト打込釘トヲ以テ舷側厚板ニ固著スヘシ但シ第二數五千未滿ノ船舶ニ在リテハ打込釘ノミヲ用ウルコトヲ妨ケス

船鍔ハ梁ノ中間ニ於テ打込釘ヲ以テ梁壓材ニ固著スヘシ

船鍔ヲ貫キテ舷墻柱ヲ設クルトキハ船鍔ハ舷墻柱毎ニ敲釘ヲ以テ緊著スヘシ但シ第二數九千未滿ノ船舶ニ在リテハ此ノ限ニ在ラス

二材ヲ以テ船鍔ヲ構成スルトキハ舷墻柱ノ間ニ於テモ敲釘ヲ以テ緊著スヘシ

第七十三條　內部腰板ノ固著法ハ副梁受板ニ等シクスヘシ

第七十四條　副梁壓材ハ梁毎ニ敲釘ヲ以テ之ヲ緊著スヘシ

第六節　梁、梁ノ配置、艙口梁、甲板諸口梁及梁柱

第七十五條　梁ノ截面ハ第二號表ニ據ルヘシ但シ特ニ梁柱ノ數ヲ增シ又ハ堅牢ナル隔壁ヲ有スル場所ニ於ケル梁ハ適當ニ其ノ截面ヲ減スルコトヲ得

第七十六條　甲板梁ノ心距ハ肋骨心距ノ二倍ト爲スヘシ但シ四呎ヲ超ユヘカラス

甲板梁ノ心距カ前項ノ規定ヨリ小ナルトキハ梁ノ截面及甲板ノ厚ヲ適當ニ減スルコトヲ得

第七十七條　深十四呎以上十六呎未滿ノ船舶ニ在リテハ中央部ニ於テ船ノ長ノ二分ノ一ノ間上甲板梁一本置ニ艙梁ヲ設クヘシ

第七十八條　深十六呎以上十九呎未滿ノ船舶ニ在リテハ船ノ首尾ヲ通シ上甲板梁一本置ニ艙梁ヲ設クヘシ

第七十九條　梁ハ漸次其ノ深ヲ減少シテ梁端ニ於テ中央ノ深ノ十分ノ九ト爲スコトヲ得

第八十條　船ノ中央ニ於ケル梁ノ長ノ四分ノ三ヨリ短キ梁ノ截面ハ第二號表ニ掲クル半梁ニ等シクスルコトヲ得

第八十一條　梁ハ其ノ兩端ニ於テ打込釘ヲ以テ梁受板ニ固著スヘシ

第八十二條　艙口、汽機室、汽鑵室等ノ部分ニ於テ本節ノ規定ニ依リ梁ヲ配置スルコト能ハサルトキハ適當ノ補强構造ヲ爲スヘシ

揚錨機、斜檣等ヲ支フル梁ハ其ノ截面ヲ適當ニ增スヘシ

第八十三條　帆船ニ在リテハ上甲板ニ於ケル檣ノ前後ノ梁ハ其ノ兩端ヲ第五號表ニ掲クル横梁曲材ヲ以テ船側ニ取附ケ縱梁ヲ附シ塡材及横梁曲材ヲ以テ固メ且其ノ上面ニ第三號表ニ掲クル甲板ノ厚ノ一倍三分ノ一ノ厚ト檣徑ノ二倍半ヨリ小ナラサル幅ヲ有スル檣孔板ヲ設クヘシ又龍骨上面ヨリ最下層梁迄九呎以上ナルトキハ特設梁曲材ヲ取附クヘシ

第八十四條　剛ノ道ヲ有スル船舶ニ在リテハ其ノ兩側ニ縱梁ヲ附シ横梁曲材ヲ以テ檣ノ前後ノ梁ニ固著スヘシ

第八十五條　長十呎以上ノ機關室口ノ兩端及中央ニハ第二號表ニ掲クル竪材ノ特設梁ヲ設ケ其ノ兩端ハ竪梁曲材及横梁曲材ヲ以テ船側ニ固著スヘシ但シ汽機室ト汽鑵室ト隔離スルトキハ各室ノ兩端ニ特設梁ヲ設クヘシ

特設梁ノ間ニハ竪材ノ縱梁ヲ設ケ横梁曲材ヲ以テ特設梁ニ固著スヘシ

龍骨上面ヨリ最下層梁ノ上面迄ノ深カ九呎以上ナルトキハ特設梁ニ特設梁曲材ヲ取附クヘシ

第八十六條　上甲板及第二甲板ノ艙口ノ長八呎以上ナルトキハ其ノ中央ニ堅牢ノ仕切梁ヲ設ケ且長十呎以上ナルトキハ艙口兩端梁ハ横梁曲材ヲ以テ船側ニ固著シ縱梁ノ兩端ハ横梁曲材ヲ以テ固著スヘシ

第八十七條　上甲板及第二甲板ニ於ケル汽機室口及汽鑵室口ノ半梁ハ一本置ニ横梁曲材ヲ以テ其ノ兩端ヲ固著スヘシ但シ第二數八千五百未滿ノ船舶ニ在リテハ横梁曲材ヲ用ウルコトヲ要セス

第八十八條　梁柱ハ梁毎ニ之ヲ附シ上層梁ニ梁柱ヲ有スルトキハ其ノ下層梁ニモ亦之ヲ附スヘシ但シ梁毎ニ梁柱ヲ附セサルトキハ梁下縱通材ヲ設ケ適當ニ梁柱ノ截面ヲ增スヘシ

第八十九條　幅二十五呎未滿ノ船舶ニ在リテ梁ノ截面ヲ增シ其ノ兩端ニ竪梁曲材ヲ附スルトキハ梁柱ヲ設クルコトヲ要セス

第九十條　木製梁柱ノ截面ハ船ノ幅ト深ノ和毎一呎半ニ付一平方吋ノ割合ト爲スヘシ

鐵製中實梁柱ノ徑ハ船ノ幅ト深ノ和ヨリ二呎ヲ減シタル差毎一呎ニ付十六分ノ一吋ノ割合ト爲スヘシ

甲板間ノ梁柱ノ截面ハ前二項ノ規定ニ依リ算出シタル截面ヨリ其ノ四分ノ一ヲ減スルコトヲ得

第九十一條　甲板室、斜檣、揚錨機、揚貨機等ヲ支フル梁其ノ他特ニ重量ヲ支フル箇所ニハ梁柱ヲ設クヘシ

第九十二條　艙口、剛ノ道、出入口、汽機室口、汽鑵室口ノ兩端梁及縱梁上面ニハ堅牢ナル緣材ヲ固著スヘシ但シ特別ノ水密構造ヲ爲ストキハ此ノ限ニ在ラス

第九十三條　梁ト梁壓材、副梁壓材又ハ梁曲材トノ固著ハ第七十一條、第七十四條、第百二條及第百三條ノ規定ニ依ルヘシ

第七節　梁曲材

第九十四條　帆船ニ在リテハ第二數八千四百未滿ナルトキハ甲板梁一本置ニ短梁曲材ヲ取附クヘシ但シ第二數四千四百未滿ノ船舶ニ在リテハ長五呎以上ノ艙口兩端梁及檣ノ前後ノ梁ニ短梁曲材ヲ取附ケ他ノ梁ニハ適當ニ之ヲ省略スルコトヲ得

第二數八千四百以上一萬七千未滿ナルトキハ甲板梁一本置ニ二本續キテ短梁曲材ヲ取附クヘシ

第二數一萬七千以上ナルトキハ甲板梁毎ニ短梁曲材ヲ取附クヘシ但シ第二數二萬五千以上ナルトキハ甲板梁三本置ニ短梁曲材ノ代リニ長梁曲材ヲ取附クヘシ

第九十五條　汽船ニ在リテハ第二數八千四百未滿ナルトキハ甲板梁二本置ニ短梁曲材ヲ取附クヘシ但シ第二數四千四百未滿ナルトキハ汽機室口、汽鑵室口及長五呎以上ノ艙口ノ兩端梁ニ短梁曲材ヲ取附ケ其ノ他ノ梁ニハ適當ニ之ヲ省略スルコトヲ得

第二數八千四百以上一萬七千未滿ナルトキハ交互ニ甲板梁一本置ト二本置トニ短梁曲材ヲ取附クヘシ

第二數一萬七千以上二萬五千未滿ナルトキハ甲板梁一本置ニ短梁曲材ヲ取附クヘシ

第二數二萬五千以上三萬三千未滿ナルトキハ甲板梁一本置ニ二本續キテ短梁曲材ヲ取附クヘシ

第二數三萬三千以上ナルトキハ甲板梁毎ニ短梁曲材ヲ取附クヘシ但シ第二數四萬二千以上ナルトキハ甲板梁三本置ニ短梁曲材ノ代リニ長梁曲材ヲ取附クヘシ

第九十六條　二層甲板船ノ上甲板梁ニハ長梁曲材ノ代リニ短梁曲材ヲ用ウルコトヲ妨ケス

第九十七條　艙梁ニハ梁毎ニ長梁曲材ヲ取附クヘシ

第九十八條　第二數二萬五千以上ノ船舶ニシテ柔材ヲ以テ肋骨ヲ構成スルトキハ特設梁曲材ヲ艙梁毎ニ取附クヘシ

第九十九條　梁曲材ノ寸法ハ第五號表ニ據ルヘシ

木製梁曲材ノ各腕ノ長ハ鍊鐵製梁曲材ニ等シクスヘシ

特設梁曲材ノ各部寸法及梁腕ノ長ハ長梁曲材ニ等シクシ側腕ノ長ハ彎曲下部ニ達セシムヘシ

第7887号　本文

第百條　檣孔、艙口及機關室口ニ於ケル梁曲材ノ配置ハ第八十三條乃至第八十七條ノ規定ニ依ルヘシ

第百一條　肋骨間ニ於テ竪梁曲材ヲ附スルトキハ該部ニ塡材ヲ挿入スヘシ

第百二條　梁曲材ハ梁及肋骨ト敲釘ヲ以テ之ヲ緊著スヘシ其ノ心距ハ十二吋以下トシ且敲釘ノ總數ハ五箇以上ナルコトヲ要ス

梁曲材ノ梁腕ノ敲釘中一箇ハ第七十一條第二項ニ依リ梁壓材ヲ貫通スルコトヲ要ス

第百三條　柔材ヲ以テ肋骨ヲ構成スル船舶ニ在リテハ梁曲材ニ用ウル敲釘ハ外板迄貫通スルコトヲ要ス但シ第二數九千八百未滿ノ船舶ニ在リテハ此ノ限ニ在ラス

第八節　船首肘材及船尾肘材

第百四條　本節ニ於テ深ト稱スルハ船ノ中央ニ於テ龍骨上面ヨリ最下層梁ノ上面迄ノ距離ヲ謂フ但シ低船首樓及低船尾樓ヲ有スルモノニ在リテハ其ノ甲板梁ノ上面迄ノ距離トス

第百五條　各層梁受板ノ端末ニハ肘材ヲ設クヘシ

第百六條　深五呎未滿ノ船舶ニ在リテハ船首肘材一箇ヲ設クヘシ

深九呎未滿ノ船舶ニ在リテハ船首肘材二箇、船尾肘材一箇ヲ設クヘシ

深九呎以上十四呎未滿ノ船舶ニ在リテハ船首肘材三箇、船尾肘材一箇ヲ設クヘシ

深十四呎以上十六呎未滿ノ船舶ニ在リテハ船首肘材四箇、船尾肘材二箇ヲ設クヘシ

深十六呎以上ノ船舶ニ在リテハ三呎以內ノ距離ニ船首肘材ヲ設ケ且二箇以上ノ船尾肘材ヲ設クヘシ

第百七條　肘材ノ寸法ハ第五號表ニ據ルヘシ

肘材ノ各腕ノ長ハ肋骨二本以上ニ固著スルニ充分ナルコトヲ要ス

第百八條　肘材ハ其ノ咽喉部ヲ船首材又ハ船尾材ニ、其ノ腕ヲ每肋骨ニ敲釘ヲ以テ緊著スヘシ但シ木製肘材ニ於テハ咽喉部釘ハ打込釘ト爲スコトヲ得

桑材ヲ以テ肋骨ヲ構成スル船舶ニ在リテハ肘材ニ用ウル敲釘ハ外板迄貫通スルコトヲ要ス

第九節　船首樓、船尾樓、船橋樓、低船首樓及低船尾樓

第百九條　船首樓、船尾樓、船橋樓、低船首樓、低船尾樓ノ合長ハ船ノ長ノ五分ノ三ヲ超ユヘカラス

第百十條　船首樓、船尾樓及船橋樓ノ各材ノ截面ハ上甲板以下ノ各材截面ノ四分ノ三以上ト爲スヘシ

船首樓、船尾樓又ハ船橋樓ヲ設クルトキハ上甲板ニ於ケル肋骨間ノ空隙ハ船鍔ヲ以テ閉塞シ之ヲ水密ト爲スヘシ

第百十一條　低船首樓及低船尾樓ノ外板其ノ他諸材ノ寸法ハ上甲板以下ニ要スルモノニ等シクスヘシ

低船首樓甲板又ハ低船尾樓甲板ヲ設クル船舶ニ在リテハ上甲板ノ梁壓材竝梁受板ヲ肋骨心距ノ五倍以上船首尾ニ延長スヘシ但シ第二數八千八百未滿ノ船舶ニ在リテハ三倍以上、第二數四千二百未滿ノ船舶ニ在リテハ二倍以上ト爲スコトヲ得

低船首樓又ハ低船尾樓ヲ設クル船舶ニ在リテハ上甲板ノ舷側厚板ヲ船首尾ニ延長スヘシ

第十節　甲板

第百十二條　上甲板ニ張ル木甲板ノ厚ハ第三號表ニ據ルヘシ第二甲板ニ張ル木甲板ノ厚ハ之ヨリ二分ノ一吋ヲ減スルコトヲ得

第百十三條　上甲板及第二甲板ハ水密ト爲スヘシ

第百十四條　木甲板ノ幅ハ十吋ヲ超ユヘカラス但シ厚二吋未滿ナルトキハ六吋以下ト爲スヘシ

第百十五條　鄰接スル木甲板ノ橫緣ノ避距ハ梁心距ノ二倍以上ト爲スヘシ又木甲板三條ヲ隔ツルニ非サレハ同一梁上ニ橫緣ヲ置クヘカラス

第百十六條　揚錨機、揚貨機、繋船器等ノ下部ニ於ケル甲板ハ適當ノ補強構造ヲ爲スヘシ

檣孔板ハ第八十三條ノ規定ニ依ルヘシ

第百十七條　木甲板ハ幅六吋以下ナルトキハ一箇、幅六吋ヲ超ユルトキハ二箇、幅八吋二分ノ一ヲ超ユルトキハ三箇ノ打込釘ヲ以テ梁每ニ固著スヘシ

第十一節　外板及內張板

第百十八條　外板ノ厚ハ第三號表ニ據ルヘシ但シ船ノ首尾兩端ニ於テ船ノ長ノ四分ノ一ノ間ハ車軸覆板ノ附近ニ於ケル外板ヲ除キ漸次其ノ厚ヲ減シ首尾ニ至リテ十分ノ八ト爲スコトヲ得

第百十九條　內張板ノ厚ハ第四號表ニ據ルヘシ但シ第二數八千五百未滿ノ第二級漁船ニシテ外板ノ厚ヲ增シ彎曲部縱通材ノ幅ヲ增ストキ又ハ第二數四千未滿ノ船舶ナルトキハ內張板ヲ設ケサルコトヲ得

第百二十條　外板ノ橫緣ノ避距ハ上下ニ鄰接スルトキハ肋骨心距ノ三倍以上、外板一條ヲ隔ツルトキハ肋骨心距ノ二倍以上、二條ヲ隔ツルトキハ肋骨心距以上ト爲スヘシ

外板ノ橫緣ハ三條ヲ隔ツルニ非サレハ同一ノ肋骨上ニ置クヘカラス

船ノ首尾兩端ニ在リテハ前二項ノ規定ニ依ラサルコトヲ得

第百二十一條　外板及內張板ノ幅ハ十二吋ヲ超ユヘカラス

第百二十二條　兩舷ニ於ケル龍骨翼板ノ橫緣ノ避距ハ肋骨ノ心距ノ三倍以上ト爲スヘシ

龍骨翼板ノ橫緣ハ嵌接ト爲スヘシ

前項嵌接ノ長ハ用材ノ幅ノ三倍以上ト爲スヘシ

第百二十三條　外部腰板ハ喫水線ノ上下ニ取附ケ其ノ寸法ハ第三號表ニ據ルヘシ

第二數二萬五千未滿ノ船舶ニ在リテハ外部腰板ヲ設ケサルコトヲ得

第百二十四條　舷側厚板ノ橫緣ハ嵌接ト爲スヘシ

前項ノ嵌接ノ長ハ用材ノ幅ノ三倍以上ト爲スヘシ

第百二十五條　外板橫緣ノ兩側ニ於テハ二箇ノ釘ヲ以テ外板ヲ肋骨ニ固著スヘシ但シ其ノ一ハ敲釘ナルコトヲ要ス

橫緣ニ鄰接スル肋骨ニ敲釘ヲ以テ外板ヲ固著スルトキハ橫緣ノ兩側ニハ打込釘ヲ用ウルモ妨ナシ

第百二十六條　外板ハ其ノ幅八吋二分ノ一未滿ナルトキハ肋骨每ニ二箇、幅八吋二分ノ一以上十吋二分ノ一未滿ナルトキハ肋骨每ニ三箇、幅十吋二分ノ一以上ナルトキハ肋骨每ニ四箇ノ釘ヲ以テ固著スヘシ但シ外板ノ幅十吋二分ノ一以上ナルトキト雖單材ヲ以テ肋骨ヲ構成スル船舶ニ在リテハ肋骨每ニ三箇ノ釘ヲ以テスルモ妨ナシ

前項ノ固著釘ハ肋骨一本置ニ一箇以上ノ敲釘又ハ木釘ナルコトヲ要ス但シ舷側厚板及龍骨翼板ハ肋骨每ニ一箇以上ノ敲釘ヲ以テ緊著スヘシ

外板ヲ貫通スル內板ノ敲釘ハ前二項ノ敲釘ノ數ニ算入スルコトヲ得

第百二十七條　蒸曲材ヲ以テ肋骨ヲ構成スル船舶ニ在リテハ外板ハ敲釘ヲ以テ緊著スヘシ此ノ場合ニ於テハ敲釘ノ徑ハ第三號表ニ據ラサルコトヲ得

第百二十八條　龍骨翼板ハ其ノ厚五吋以上ナルトキハ中央部ニ於テ船ノ長ノ五分ノ三ノ間ハ肋骨ノ間ニ於テ六呎以內ノ心距ニ敲釘ヲ以テ龍骨ニ緊著スヘシ

第百二十九條　厚一吋四分ノ一ヲ超エサル外板ハ其ノ縱緣ヲ累接ト爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ敲釘ヲ以テ之ヲ緊著スヘシ

第百三十條　長深ノ八倍ヲ超ユルカ若ハ長幅ノ五倍ヲ超ユル船舶ニ在リテハ舷側厚板ノ厚十分ノ一以上長深又ハ長幅ノ比ニ從ヒ之ヲ增スカ若ハ適當ノ補強構造ヲ爲スヘシ

第百三十一條　船底ニハ最大喫水線上少クモ一呎ノ處迄銅、黃銅若ハ木ノ船底包板ヲ張詰ムヘシ但シ第二數五千未滿ノ船舶ニ在リテハ最大喫水線上六吋迄ニ減スルコトヲ妨ケス

適當ノ防腐劑ヲ塗抹スルトキハ前項ノ規定ニ依ラサルコトヲ得

第十二節　舵

第百三十二條　舵心材ハ樫又ハ欅ノ一材ヲ以テ作リ其ノ徑ハ第三號表ニ據ルヘシ

第百三十三條　舵蝶番ノ數及舵針ノ徑ハ第三號表ニ據ルヘシ但シ下端ノ舵架ハ蝶番ノ數ニ算入スルモノトス

銅又ハ黃銅ノ船底包板ヲ有スル船舶ノ蝶番及舵針ハ喫水線以下ニ於テハ黃銅製ナルコトヲ要ス

第百三十四條　舵ノ壼金ノ厚ハ舵針ノ徑ノ二分ノ一ヨリ、深ハ舵針ノ徑ノ一倍四分ノ一ヨリ小ナルヘカラス

第百三十五條　舵心材ハ力材ニ用ウルモノニ等シキ敲釘ヲ以テ舸材ニ固著シ其ノ心距ハ十八吋ヲ超ユヘカラス

第十三節　檣、帆架及斜檣

第百三十六條　下檣ノ上端ノ徑ハ上檣ノ下端ノ徑ヨリ小ナルヘカラス

第百三十七條　一材檣ノ寸法ヲ定ムルニハ內龍骨上面ヨリ下檣索具ヲ取附クル處迄ヲ下檣ノ長トシ第百三十八條ノ規定ニ依ルヘシ

第百三十八條　檣、帆架及斜檣ノ徑ハ左ノ規定ニ依ルヘシ

「シップ」「バーク」「ブリッグ」ノ正檣、前檣、前上檣、正上檣及「シップ」ノ後上檣	長三呎ニ付一吋
「シップ」ノ後檣「ブリガンタイン」「トップスルスクーナー」及「バーケンタイン」ノ前檣	長四呎ニ付一吋
帆架、頂檣「バーク」及「バーケンタイン」ノ後上檣「バーケンタイン」及「ブリガンタイン」ノ正上檣	長四呎ニ付一吋
「ラガー」ノ帆架	長三吋ニ付一吋
「スクーナー」ノ帆架	長五呎ニ付一吋
「スクーナー」「ケッチ」「ヨール」「カッター」「ラガー」ノ檣	長四呎ニ付一吋
「バーク」及「バーケンタイン」ノ後檣「バーケンタイン」及「ブリガンタイン」ノ正檣	長九呎ニ付二吋
斜檣	長七呎ニ付四吋
「ジブブーム」「フライングジブブーム」「ブーム」	長九呎ニ付二吋

第三章　發動機

第百三十九條　發動機ノ純馬力ヲ測定スルニハ左ノ順序ニ依ルヘシ

一　發動機ヲ船舶ニ据付クル前檢査官吏ノ適當ト認ムル純馬力測定器ヲ用井計畫回轉數竝其ノ一割ヲ增シタル回轉數及其ノ一割ヲ減シタル回轉數ニ對スル荷重ニ付各一回一分間ノ回轉數及純馬力ヲ測定スルコト

二　發動機ヲ船舶ニ据付ケタル後檢査官吏ノ適當ト認ムル狀態ニ於テ三十分以上船舶ヲ航走セシメ一分間ノ回轉數ヲ測定スルコト

發動機ノ純馬力ハ前項第一號ニ依リ測定シタル純馬力ノ平均數ヲ同號ニ依リ測定シタル回轉數ノ平均數ニテ除シタル商ニ同項第二號ニ依リ測定シタル回轉數ヲ乘シテ之ヲ定ム

第四章　業務設備

第百四十條　鯨獵帆船ニハ漁艇、銛、手鎗、破裂鎗、投射銃、銛綱、屠割臺、煑油釜、竈、冷油槽、捲揚器、庖刀、鉤、脂肪切臺及油樽ヲ設備スルコトヲ要ス

第百四十一條　旋網漁船ニハ漁艇、網、其ノ附屬具、網置臺、導車、捲揚器、魚艙及處理具ヲ設備スルコトヲ要ス

第百四十二條　「トロール」漁船ニハ網、其ノ附屬具、網吊柱、捲揚器、曳綱、導車、魚艙及處理具ヲ設備スルコトヲ要ス

第百四十三條　流網漁船ニハ網、網綠綱、捲揚器、導車、魚艙及處理具ヲ設備スルコトヲ要ス

第7887号　本文

第7887号　本文

第百四十四條　延繩若ハ一本釣漁船ニハ延繩及其ノ附屬具若ハ一本釣及其ノ附屬具竝魚留板及處理具ヲ設備スルコトヲ要ス

第百四十五條　鰹釣漁船ニハ鰹釣具及其ノ附屬具、活魚艙、鮮魚艙及處理具ヲ設備スルコトヲ要ス

第百四十六條　漁獲物處理運搬船ニハ防熱裝置及氷藏裝置若ハ冷藏機械又ハ活魚艙竝處理具ヲ設備スルコトヲ要ス

第百四十七條　冷藏機械冷却力製氷量噸數ハ壓榨機吸入管內ノ壓力ヲ大氣壓以上一平方吋ニ付「アムモニア」壓榨式ニ在リテハ十六封度若ハ之ニ近キ數、炭酸壓榨式ニ在リテハ三百封度若ハ之ニ近キ數ニ保チ檢査官吏ノ適當ト認ムル狀態ニ於テ壓榨機囘轉數ヲ測リ左ノ算式ニ據リ之ヲ定ムヘシ

「アムモニア」壓榨式ニ在リテハ

$$Q = \frac{45}{1,000,000} \times D^2 \times S \times N$$

炭酸壓榨式ニ在リテハ

$$Q = \frac{14}{100,000} \times D^2 \times S \times N$$

Qハ冷却力製氷量噸數
Dハ壓榨機氣筩徑（吋ニテ）
Sハ壓榨機ノ行長（吋ニテ）
Nハ單働壓榨機ニ在リテハ一分間ノ囘轉數
複働壓榨機ニ在リテハ一分間ノ囘轉數ノ二倍

第一號表甲

材料 第一數	心距	二材合肋骨		肋骨組合鋲釘
		肋根材	項材	
		欅	欅	
以上　未滿	吋	平方吋	平方吋	吋
13—14	17	22	11	$\frac{3}{8}$
14—15	17	24	12	$\frac{3}{8}$
15—16	17	25	13	$\frac{4}{8}$
16—17	18	28	14	$\frac{4}{8}$
17—18	18	29	15	$\frac{4}{8}$
18—19	18	32	16	$\frac{4}{8}$
19—20	18	33	17	$\frac{4}{8}$
20—21	19	36	18	$\frac{4}{8}$
21—22	19	39	20	$\frac{4}{8}$
22—23	19	42	21	$\frac{5}{8}$
23—24	20	44	22	$\frac{5}{8}$
24—25	21	51	26	$\frac{5}{8}$
25—26	23	59	30	$\frac{5}{8}$
26—27	24	67	34	$\frac{5}{8}$
27—28	25	87	44	$\frac{5}{8}$
28—29	27	96	48	$\frac{5}{8}$
29—30	30	105	53	$\frac{5}{8}$

第一號表乙

材料 第一數	心距	二材合		單材		混用スルトキ組合材心距		蒸曲材ト組合材トヲ				肋骨組合鋲釘
		肋根材	項材	肋根材	項材	組合材及蒸曲材ヲ交互ニ用ウルトキ	組合材ヲ蒸曲材二本置ニ用ウルトキ	蒸曲材		組合材		
								根部	項部	根部	項部	
		欅	欅	欅	欅			欅	欅	欅	欅	
以上　未滿	吋	平方吋	平方吋	平方吋	平方吋	吋	吋	平方吋	平方吋	平方吋	平方吋	吋
9—10	13			8	4	20	24	2,6	1,8	7	6	$\frac{3}{8}$
10—11	14			10	5	21	25	3,0	2,1	9	7	$\frac{3}{8}$
11—12	15	10	5	15	7	22	26	3,5	2,5	12	9	$\frac{3}{8}$
12—13	16	13	7	20	10	23	27	4,0	3,0	16	12	$\frac{3}{8}$
13—14	17	17	9	26	13	24	28	5,0	3,9	20	14	$\frac{3}{8}$
14—15	17	19	10	29	15							$\frac{3}{8}$
15—16	17	21	11	32	16							$\frac{3}{8}$
16—17	18	24	12	36	18							$\frac{4}{8}$
17—18	18	27	14	41	21							$\frac{4}{8}$
18—19	18	29	15	44	22							$\frac{4}{8}$
19—20	18	31	16	47	24							$\frac{4}{8}$

第二號表甲

材料 中央梁ノ長	甲板梁	橋孔梁及長五呎以上ノ艙口梁	半梁及縱梁	特設梁	艙梁
	松	松	松	欅	松
以上　未滿	平方吋	平方吋	平方吋	平方吋	平方吋
13—14	32	36	24	47	
14—15	37	42	28	55	
15—16	41	46	31	61	
16—17	45	51	34	67	
17—18	47	53	36	70	
18—19	50	56	38	74	
19—20	53	60	40	79	
20—21	58	65	44	86	98
21—22	62	71	47	93	103
22—23	67	78	51	100	112
23—24	74	85	56	110	125
24—25	80	92	60	121	140
25—26	87	100	67	132	153
26—27	95	106	71	142	163
27—28	101	113	76	149	171
28—29	106	120	80	157	180
29—30	112	126	84	166	187

第二號表乙

材料 中央梁ノ長	甲板梁	橋孔梁及長五呎以上ノ艙口梁	半梁及縱梁	特設梁
	松	松	松	欅
以上　未滿	平方吋	平方吋	平方吋	平方吋
9—10	15	17	11	22
10—11	18	20	13	27
11—12	21	24	16	31
12—13	23	26	18	34
13—14	29	33	22	43
14—15	34	38	25	50
15—16	39	44	29	58
16—17	43	48	32	64
17—18	47	53	35	70
18—19	50	56	38	74
19—20	53	60	40	79

第三號表甲

材料 第二數	龍骨、船首材、船尾材及舵柱	龍骨嵌接鋲釘	斜肋骨ト力材トノ固著鋲釘	力材及根曲材ノ鋲釘	船尾縱翼材	龍骨翼板厚	外部腰板		舷側厚板厚	龍骨翼板、外部腰板及舷側厚板ノ固著鋲釘、接合鋲釘	外板厚	外板ノ鋲釘	木釘徑	船鎹厚	上甲板梁壓材	上甲板梁壓材ノ固著鋲釘、接合鋲釘	甲板厚	舵心材頭部徑	舵螺番數	舵針徑
							厚	總幅												
	欅				欅	欅	松		欅		松		樫	欅	欅		松	樫		
以上　未滿	平方吋	吋	吋	吋	平方吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	平方吋	吋	吋	吋		吋
5000—7000	56	$\frac{5}{8}$	$\frac{4}{8}$	$\frac{6}{8}$	28	$2\frac{1}{2}$			$2\frac{1}{4}$	$\frac{4}{8}$	2	$\frac{4}{8}$	$\frac{7}{8}$		25	$\frac{4}{8}$	$2\frac{1}{4}$	$7\frac{1}{2}$	2	$1\frac{1}{16}$
7000—9000	60	$\frac{5}{8}$	$\frac{4}{8}$	$\frac{6}{8}$	30	$2\frac{1}{2}$			$2\frac{1}{4}$	$\frac{4}{8}$	2	$\frac{4}{8}$	$\frac{7}{8}$		27	$\frac{4}{8}$	$2\frac{1}{4}$	$7\frac{3}{4}$	2	$1\frac{1}{16}$
9000—12500	65	$\frac{5}{8}$	$\frac{5}{8}$	$\frac{7}{8}$	32	$2\frac{3}{4}$			$2\frac{1}{4}$	$\frac{4}{8}$	2	$\frac{4}{8}$	1	2	30	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{2}$	8	3	$1\frac{7}{16}$
12500—16700	72	$\frac{5}{8}$	$\frac{5}{8}$	$\frac{7}{8}$	36	3			$2\frac{1}{2}$	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{4}$	$\frac{4}{8}$	1	2	34	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{2}$	$8\frac{1}{2}$	3	$1\frac{1}{2}$
16700—20800	81	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	$\frac{7}{8}$	40	$3\frac{1}{4}$	$2\frac{3}{4}$	38	$2\frac{1}{2}$	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{4}$	$\frac{4}{8}$	1	$2\frac{1}{4}$	38	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{2}$	9	3	$1\frac{9}{16}$
20800—25000	90	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	$\frac{7}{8}$	45	$3\frac{1}{4}$	3	40	$2\frac{3}{4}$	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{2}$	$\frac{5}{8}$	1	$2\frac{1}{4}$	44	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{2}$	10	3	$1\frac{5}{8}$
25000—29100	100	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	1	50	$3\frac{1}{2}$	$3\frac{1}{4}$	42	3	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{2}$	$\frac{5}{8}$	1	$2\frac{1}{2}$	48	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{2}$	$10\frac{1}{2}$	3	$1\frac{11}{16}$
29100—33300	110	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	1	55	$3\frac{3}{4}$	$3\frac{1}{2}$	44	$3\frac{1}{4}$	$\frac{5}{8}$	$2\frac{3}{4}$	$\frac{5}{8}$	1	$2\frac{1}{2}$	52	$\frac{5}{8}$	$2\frac{3}{4}$	11	3	$1\frac{3}{4}$
33300—37500	119	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	1	59	$3\frac{3}{4}$	$3\frac{1}{2}$	47	$3\frac{1}{4}$	$\frac{5}{8}$	$2\frac{3}{4}$	$\frac{5}{8}$	$1\frac{1}{8}$	$2\frac{3}{4}$	55	$\frac{5}{8}$	$2\frac{3}{4}$	$11\frac{1}{2}$	3	$1\frac{13}{16}$
37500—42000	127	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	1	63	4	$3\frac{3}{4}$	49	$3\frac{1}{2}$	$\frac{5}{8}$	3	$\frac{5}{8}$	$1\frac{1}{8}$	$2\frac{3}{4}$	58	$\frac{5}{8}$	3	12	3	$1\frac{7}{8}$
42000—50000	128	$\frac{6}{8}$	$\frac{6}{8}$	1	69	$4\frac{1}{4}$	4	51	$3\frac{3}{4}$	$\frac{5}{8}$	3	$\frac{5}{8}$	$1\frac{1}{8}$	3	61	$\frac{6}{8}$	3	$12\frac{1}{2}$	4	$1\frac{3}{4}$
50000—58400	150	$\frac{7}{8}$	$\frac{6}{8}$	$1\frac{1}{8}$	75	$4\frac{1}{2}$	4	52	$3\frac{3}{4}$	$\frac{6}{8}$	$3\frac{1}{4}$	$\frac{5}{8}$	$1\frac{1}{8}$	$3\frac{1}{4}$	63	$\frac{6}{8}$	3	13	4	$1\frac{7}{8}$
58400—66600	164	$\frac{7}{8}$	$\frac{6}{8}$	$1\frac{1}{8}$	82	$4\frac{3}{4}$	$4\frac{1}{4}$	53	4	$\frac{6}{8}$	$3\frac{1}{4}$	$\frac{5}{8}$	$1\frac{1}{4}$	$3\frac{1}{2}$	64	$\frac{6}{8}$	$3\frac{1}{4}$	$13\frac{1}{2}$	4	2
66600—75000	175	$\frac{7}{8}$	$\frac{6}{8}$	$1\frac{1}{8}$	87	$5\frac{1}{4}$	$4\frac{1}{4}$	54	4	$\frac{6}{8}$	$3\frac{1}{2}$	$\frac{5}{8}$	$1\frac{1}{4}$	$3\frac{3}{4}$	65	$\frac{6}{8}$	$3\frac{1}{4}$	14	4	$2\frac{1}{8}$

第三號表乙

材料 第二數	龍骨、船首材、船尾材及舵柱	龍骨嵌接鋲釘	斜肋骨ト力材トノ固著鋲釘	力材及根曲材ノ鋲釘	船尾縱翼材	龍骨翼板厚		舷側厚板厚		龍骨翼板及舷側厚板ノ固著鋲釘、接合鋲釘	外板厚		外板ノ鋲釘	木釘徑	船鎹厚	上甲板梁壓材	上甲板梁壓材ノ固著鋲釘、接合鋲釘	甲板厚	舵心材頭部徑	舵螺番數	舵針徑
						組合肋骨ノミノ場合	蒸曲肋骨ヲ混用スル場合	組合肋骨ノミノ場合	蒸曲肋骨ヲ混用スル場合		組合肋骨ノミノ場合	蒸曲肋骨ヲ混用スル場合									
	欅				欅	欅	欅	欅	欅		松	松		樫	欅	欅		松	樫		
以上　未滿	平方吋	吋	吋	吋	平方吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	平方吋	吋	吋	吋		吋
1400—1800	25	$\frac{3}{8}$	$\frac{3}{8}$	$\frac{4}{8}$	12	$1\frac{3}{4}$	$1\frac{1}{4}$	$1\frac{1}{2}$	$1\frac{1}{4}$	$\frac{5}{16}$	1	$\frac{3}{4}$	$\frac{2}{8}$			14	$\frac{3}{8}$	$1\frac{1}{2}$	5	2	1
1800—2500	36	$\frac{4}{8}$	$\frac{4}{8}$	$\frac{5}{8}$	16	2	$1\frac{1}{2}$	$1\frac{3}{4}$	$1\frac{1}{2}$	$\frac{5}{16}$	$1\frac{1}{4}$	1	$\frac{2}{8}$			17	$\frac{3}{8}$	$1\frac{3}{4}$	6	2	$1\frac{1}{8}$
2500—3500	43	$\frac{4}{8}$	$\frac{4}{8}$	$\frac{5}{8}$	22	$2\frac{1}{4}$	$1\frac{3}{4}$	2	$1\frac{3}{4}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{1}{2}$	$1\frac{1}{4}$	$\frac{3}{8}$			19	$\frac{3}{8}$	2	$6\frac{1}{2}$	2	$1\frac{1}{4}$
3500—5000	50	$\frac{4}{8}$	$\frac{4}{8}$	$\frac{5}{8}$	25	$2\frac{1}{2}$	2	2	$1\frac{3}{4}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{3}{4}$	$1\frac{1}{2}$	$\frac{3}{8}$			22	$\frac{4}{8}$	2	7	2	$1\frac{1}{2}$
5000—7000	56	$\frac{5}{8}$	$\frac{4}{8}$	$\frac{6}{8}$	28	$2\frac{1}{2}$		2		$\frac{3}{8}$	$1\frac{3}{4}$		$\frac{3}{8}$	$\frac{7}{8}$		25	$\frac{4}{8}$	$2\frac{1}{4}$	$7\frac{1}{2}$	2	$1\frac{1}{16}$
7000—9000	60	$\frac{5}{8}$	$\frac{4}{8}$	$\frac{6}{8}$	30	$2\frac{1}{2}$		$2\frac{1}{4}$		$\frac{4}{8}$	2		$\frac{4}{8}$	$\frac{7}{8}$		27	$\frac{4}{8}$	$2\frac{1}{4}$	$7\frac{3}{4}$	2	$1\frac{1}{16}$
9000—12500	65	$\frac{5}{8}$	$\frac{5}{8}$	$\frac{7}{8}$	32	$2\frac{3}{4}$		$2\frac{1}{4}$		$\frac{4}{8}$	2		$\frac{4}{8}$	1	2	30	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{4}$	8	3	$1\frac{7}{16}$
12500—16700	72	$\frac{5}{8}$	$\frac{5}{8}$	$\frac{7}{8}$	36	3		$2\frac{1}{2}$		$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{4}$		$\frac{4}{8}$	1	2	34	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{2}$	$8\frac{1}{2}$	3	$1\frac{1}{2}$
16700—20800	81	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	$\frac{7}{8}$	40	$3\frac{1}{4}$		$2\frac{1}{2}$		$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{4}$		$\frac{4}{8}$	1	$2\frac{1}{4}$	38	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{2}$	9	3	$1\frac{9}{16}$

第四號表甲

材料 第二數	內龍骨	內龍骨嵌接鋲釘	龍骨、內龍骨貫通鋲釘	側內厚板厚	彎曲部縱通材		側內厚板及彎曲部縱通材ノ固著鋲釘、接合鋲釘	正甲板若ハ艙梁ノ副梁受板厚	正甲板若ハ艙梁ノ梁壓材	正甲板若ハ艙梁ノ梁受板及內部腰板	正甲板若ハ艙梁ノ梁壓材、同內龍骨、梁受板及副梁受板ノ固著鋲釘、接合鋲釘	上甲板副梁受板厚	上甲板梁受板	上甲板梁受板及副梁受板ノ固著鋲釘、接合鋲釘	內張板厚
					厚	合幅									
	欅			松	松			松	松	松		松	欅		杉
以上　未滿	平方吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	平方吋	平方吋	吋	吋	平方吋	吋	吋
5000—8000	64	$\frac{5}{8}$	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{2}$	$2\frac{1}{2}$	19	$\frac{4}{8}$						21	$\frac{4}{8}$	$1\frac{1}{4}$
8000—11000	68	$\frac{5}{8}$	$\frac{5}{8}$	$2\frac{3}{4}$	$2\frac{3}{4}$	22	$\frac{4}{8}$						22	$\frac{4}{8}$	$1\frac{1}{4}$
11000—14500	74	$\frac{5}{8}$	$\frac{6}{8}$	$2\frac{3}{4}$	$2\frac{3}{4}$	24	$\frac{4}{8}$						23	$\frac{5}{8}$	$1\frac{3}{8}$
14500—18200	83	$\frac{5}{8}$	$\frac{6}{8}$	3	3	27	$\frac{4}{8}$					$2\frac{1}{4}$	25	$\frac{5}{8}$	$1\frac{1}{2}$
18200—22400	97	$\frac{6}{8}$	$\frac{6}{8}$	3	$3\frac{1}{4}$	29	$\frac{5}{8}$					$2\frac{1}{4}$	27	$\frac{5}{8}$	$1\frac{3}{4}$
22400—26500	110	$\frac{6}{8}$	$\frac{6}{8}$	$3\frac{1}{4}$	$3\frac{1}{4}$	31	$\frac{5}{8}$	3	69	33	$\frac{6}{8}$	$2\frac{1}{4}$	29	$\frac{5}{8}$	$1\frac{3}{4}$
26500—30700	119	$\frac{6}{8}$	$\frac{7}{8}$	$3\frac{1}{4}$	$3\frac{1}{2}$	32	$\frac{5}{8}$	3	80	37	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{4}$	31	$\frac{5}{8}$	2
30700—34900	127	$\frac{6}{8}$	$\frac{7}{8}$	$3\frac{1}{2}$	$3\frac{1}{2}$	34	$\frac{5}{8}$	$3\frac{1}{4}$	88	39	$\frac{6}{8}$	$2\frac{1}{4}$	33	$\frac{5}{8}$	2
34900—40000	132	$\frac{6}{8}$	$\frac{7}{8}$	$3\frac{1}{2}$	$3\frac{3}{4}$	35	$\frac{5}{8}$	$3\frac{1}{4}$	94	41	$\frac{6}{8}$	$2\frac{1}{4}$	35	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{4}$
40000—46000	138	$\frac{6}{8}$	$\frac{7}{8}$	4	4	37	$\frac{5}{8}$	$3\frac{1}{2}$	99	43	$\frac{6}{8}$	$2\frac{1}{2}$	37	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{4}$
46000—53400	148	$\frac{6}{8}$	$\frac{7}{8}$	$4\frac{1}{4}$	$4\frac{1}{4}$	38	$\frac{5}{8}$	$3\frac{1}{2}$	103	45	$\frac{6}{8}$	$2\frac{3}{4}$	39	$\frac{6}{8}$	$2\frac{1}{2}$
53400—62600	160	$\frac{7}{8}$	1	$4\frac{1}{4}$	$4\frac{1}{4}$	39	$\frac{6}{8}$	$3\frac{3}{4}$	106	47	$\frac{7}{8}$	$2\frac{3}{4}$	41	$\frac{6}{8}$	$2\frac{1}{2}$
62600—71000	175	$\frac{7}{8}$	1	$4\frac{1}{4}$	$4\frac{1}{2}$	40	$\frac{6}{8}$	$3\frac{3}{4}$	108	51	$\frac{7}{8}$	$2\frac{3}{4}$	44	$\frac{6}{8}$	$2\frac{1}{2}$
71000—80000	196	$\frac{7}{8}$	1	$4\frac{1}{2}$	$4\frac{1}{2}$	41	$\frac{6}{8}$	4	108	55	$\frac{7}{8}$	3	48	$\frac{6}{8}$	$2\frac{3}{4}$

第四號表乙

材料 第二數	內龍骨	內龍骨嵌接鋲釘	龍骨、內龍骨貫通鋲釘	側內厚板厚	彎曲部縱通材		側內厚板及彎曲部縱通材ノ固著鋲釘、接合鋲釘	上甲板副梁受板厚	上甲板梁受板	上甲板梁受板及副梁受板ノ固著鋲釘、接合鋲釘	內張板厚
					厚	合幅					
	欅			松	松			松	欅		杉
以上　未滿	平方吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	平方吋	吋	吋
1400—2800	25	$\frac{3}{8}$	$\frac{4}{8}$		2	9	$\frac{3}{8}$		12	$\frac{3}{8}$	
2800—3400	36	$\frac{4}{8}$	$\frac{5}{8}$	$1\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{4}$	11	$\frac{3}{8}$		15	$\frac{3}{8}$	
3400—4600	43	$\frac{4}{8}$	$\frac{5}{8}$	2	$2\frac{1}{4}$	14	$\frac{3}{8}$		17	$\frac{3}{8}$	
4600—6000	50	$\frac{4}{8}$	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{1}{2}$	16	$\frac{3}{8}$		19	$\frac{3}{8}$	1
6000—8000	56	$\frac{5}{8}$	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{2}$	$2\frac{1}{2}$	19	$\frac{4}{8}$		21	$\frac{4}{8}$	$1\frac{1}{8}$
8000—11000	61	$\frac{5}{8}$	$\frac{5}{8}$	$2\frac{3}{4}$	$2\frac{3}{4}$	22	$\frac{4}{8}$		22	$\frac{4}{8}$	$1\frac{1}{8}$
11000—14500	68	$\frac{5}{8}$	$\frac{6}{8}$	$2\frac{3}{4}$	$2\frac{3}{4}$	24	$\frac{4}{8}$		23	$\frac{4}{8}$	$1\frac{3}{8}$
14500—18200	77	$\frac{5}{8}$	$\frac{6}{8}$	3	3	27	$\frac{4}{8}$	2	25	$\frac{4}{8}$	$1\frac{3}{8}$
18200—22400	90	$\frac{5}{8}$	$\frac{6}{8}$	3	$3\frac{1}{4}$	29	$\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{4}$	27	$\frac{5}{8}$	$1\frac{5}{8}$

第7887号 本文

第五號表

第一數	肘材敲釘	梁曲材敲釘	鑄製肘材咽喉部截面	鑄製横梁曲材咽喉部截面	鑄製竪梁曲材咽喉部截面	錬鐵製肘材			錬鐵製桁梁曲材			錬鐵製長梁曲材						錬鐵製短梁曲材						第一數
						厚		幅	厚		幅	長		厚			幅	長		厚			幅	
						腕端	咽喉部		腕端	咽喉部		側腕	梁腕	側腕端	梁腕端	咽喉部		側腕	梁腕	側腕端	梁腕端	咽喉部		
以上　未滿	吋	吋	平方吋	平方吋	平方吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	吋	以上　未滿
9—10	$\frac{3}{8}$	$\frac{2}{8}$	14	6	10	$\frac{1}{4}$	1	$1\frac{1}{2}$	$\frac{3}{16}$	$\frac{3}{4}$	1							14	10	$\frac{1}{4}$	$\frac{1}{4}$	1	$1\frac{1}{2}$	9—10
10—11	$\frac{3}{8}$	$\frac{2}{8}$	15	7	11	$\frac{1}{4}$	$1\frac{1}{4}$	$1\frac{3}{4}$	$\frac{3}{16}$	$\frac{3}{4}$	1							14	10	$\frac{1}{4}$	$\frac{1}{4}$	$1\frac{1}{4}$	$1\frac{3}{4}$	10—11
11—12	$\frac{5}{8}$	$\frac{4}{8}$	18	8	14	$\frac{3}{8}$	$1\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{4}$	$\frac{1}{4}$	1	$1\frac{1}{4}$							18	12	$\frac{3}{8}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{1}{2}$	2	11—12
12—13	$\frac{5}{8}$	$\frac{4}{8}$	23	10	16	$\frac{1}{2}$	2	$2\frac{1}{2}$	$\frac{1}{4}$	$1\frac{1}{4}$	$1\frac{1}{2}$							18	12	$\frac{3}{8}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{1}{2}$	2	12—13
13—14	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	26	11	19	$\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{3}{4}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{3}{8}$	$1\frac{3}{4}$							22	15	$\frac{1}{2}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{4}$	13—14
14—15	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	29	12	21	$\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{3}{4}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{3}{8}$	$1\frac{3}{4}$							22	15	$\frac{1}{2}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{4}$	14—15
15—16	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	31	13	22	$\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{3}{4}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{3}{8}$	$1\frac{3}{4}$							22	15	$\frac{1}{2}$	$\frac{3}{8}$	2	$2\frac{1}{4}$	15—16
16—17	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	33	14	23	$\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{3}{4}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{1}{2}$	$1\frac{3}{4}$							22	15	$\frac{1}{2}$	$\frac{3}{8}$	2	$2\frac{1}{4}$	16—17
17—18	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	34	14	24	$\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{3}{4}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{1}{2}$	$1\frac{3}{4}$							22	15	$\frac{1}{2}$	$\frac{3}{8}$	2	$2\frac{1}{4}$	17—18
18—19	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	35	15	25	$\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{3}{4}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{1}{2}$	$1\frac{3}{4}$							27	18	$\frac{5}{8}$	$\frac{3}{8}$	2	$2\frac{1}{4}$	18—19
19—20	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	36	15	26	$\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{3}{4}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{1}{2}$	$1\frac{3}{4}$							27	18	$\frac{5}{8}$	$\frac{3}{8}$	2	$2\frac{1}{4}$	19—20
20—21	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	38	16	28	$\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{3}{4}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{1}{2}$	$1\frac{3}{4}$							27	18	$\frac{5}{8}$	$\frac{3}{8}$	2	$2\frac{1}{4}$	20—21
21—22	$\frac{6}{8}$	$\frac{5}{8}$	40	18	30	$\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{3}{4}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{1}{2}$	$1\frac{3}{4}$							27	18	$\frac{5}{8}$	$\frac{3}{8}$	2	$2\frac{1}{4}$	21—22
22—23	$\frac{7}{8}$	$\frac{6}{8}$	44	20	32	$\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{2}$	3	$\frac{3}{8}$	$1\frac{5}{8}$	$1\frac{7}{8}$							27	18	$\frac{5}{8}$	$\frac{3}{8}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{1}{2}$	22—23
23—24	$\frac{7}{8}$	$\frac{6}{8}$	51	22	36	$\frac{3}{4}$	$2\frac{1}{2}$	3	$\frac{3}{8}$	$1\frac{5}{8}$	$1\frac{7}{8}$	36	24	$\frac{1}{2}$	$1\frac{1}{4}$	$2\frac{1}{2}$	$2\frac{3}{4}$	27	18	$\frac{5}{8}$	$\frac{3}{8}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{1}{2}$	23—24
24—25	$\frac{7}{8}$	$\frac{6}{8}$	58	24	40	$\frac{3}{4}$	$2\frac{3}{4}$	3	$\frac{3}{8}$	$1\frac{5}{8}$	$1\frac{7}{8}$	42	28	$\frac{1}{2}$	$1\frac{1}{4}$	$2\frac{1}{2}$	$2\frac{3}{4}$	32	21	$\frac{5}{8}$	$\frac{3}{8}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{1}{2}$	24—25
25—26	$\frac{7}{8}$	$\frac{6}{8}$	64	26	44	$\frac{3}{4}$	$2\frac{3}{4}$	$3\frac{1}{4}$	$\frac{3}{8}$	$1\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{8}$	42	28	$\frac{1}{2}$	$1\frac{1}{4}$	$2\frac{1}{2}$	3	32	21	$\frac{5}{8}$	$\frac{3}{8}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{3}{4}$	25—26
26—27	$\frac{7}{8}$	$\frac{6}{8}$	68	28	47	$\frac{7}{8}$	$2\frac{3}{4}$	$3\frac{1}{4}$	$\frac{1}{2}$	$1\frac{5}{8}$	$2\frac{1}{8}$	42	28	$\frac{1}{2}$	$1\frac{1}{4}$	$2\frac{1}{2}$	3	32	21	$\frac{5}{8}$	$\frac{3}{8}$	$2\frac{1}{4}$	$2\frac{3}{4}$	26—27
27—28	$\frac{7}{8}$	$\frac{6}{8}$	70	30	50	$\frac{7}{8}$	3	$3\frac{1}{4}$	$\frac{1}{2}$	$1\frac{7}{8}$	$2\frac{1}{8}$	48	32	$\frac{1}{2}$	$1\frac{3}{8}$	$2\frac{3}{4}$	3	36	24	$\frac{3}{4}$	$\frac{1}{2}$	$2\frac{1}{2}$	$2\frac{3}{4}$	27—28
28—29	$\frac{7}{8}$	$\frac{6}{8}$	73	31	52	$\frac{7}{8}$	3	$3\frac{1}{2}$	$\frac{1}{2}$	$1\frac{7}{8}$	$2\frac{1}{4}$	48	32	$\frac{1}{2}$	$1\frac{3}{8}$	$2\frac{3}{4}$	$3\frac{1}{4}$	36	24	$\frac{3}{4}$	$\frac{1}{2}$	$2\frac{1}{2}$	3	28—29
29—30	$\frac{7}{8}$	$\frac{6}{8}$	75	32	54	$\frac{7}{8}$	3	$3\frac{1}{2}$	$\frac{1}{2}$	$1\frac{7}{8}$	$2\frac{1}{4}$	54	36	$\frac{1}{2}$	$1\frac{5}{8}$	3	$3\frac{1}{4}$	40	27	$\frac{3}{4}$	$\frac{1}{2}$	$2\frac{3}{4}$	3	29—30

遞信省令第四十二號

漁船檢査規程左ノ通定メ明治四十二年十月十六日ヨリ施行ス

明治四十二年十月七日

遞信大臣　男爵後藤新平

漁船檢査規程

第一編　總則

第一條　漁船ノ檢査ハ本規程ニ依リ之ヲ行フ

第二條　檢査官吏漁船ノ特別檢査ヲ執行シタルトキハ左ノ種別ニ從ヒ該船舶ノ資格ヲ定ムヘシ

一　第一級漁船
二　第二級漁船
三　第三級漁船
四　第四級漁船

第三條　船體要部カ本規程ニ合格スル漁船ニ於テハ左ノ標準ニ依リ該船舶ノ資格ヲ定ムヘシ

第一級漁船	汽船	上甲板下噸數	百噸以上
		最強速力	八節以上
	帆船	上甲板下噸數	三十噸以上
第二級漁船	汽船	上甲板下噸數	十五噸以上
		最強速力	五節以上
	帆船	上甲板下噸數	無制限
第三級 第四級漁船	汽船	上甲板下噸數	同
		最強速力	同
	帆船	上甲板下噸數	同

船體要部ノ或部分カ本規程ニ合格セサル漁船ニ於テハ檢査官吏カ航行ニ差支ナシト認ムルトキハ檢査官吏ノ相當ト認ムル資格ヲ定ムヘシ

第四條　檢査官吏漁船ノ特別檢査ヲ執行シタルトキハ左ノ標準ニ依リ船體又ハ機關ノ特別檢査ノ期間ヲ定ムヘシ

船體及ヒ機關（發動機ヲ除ク）

製造後十年未滿ノモノ	五年
製造後十年以上十八年未滿ノモノ	四年
製造後十八年以上ノモノ	三年

製造中檢査ヲ受ケ製造シタル船體又ハ機關ハ年齡十五年未滿ノモノニ限リ各特別檢査ノ期間ヲ一年ツツ延長スルコトヲ得

第五條　第三條ニ掲クル船體要部トハ外板、甲板、肋骨、梁及ヒ以上各部ノ固著方ヲ謂フ

第六條　漁船ノ航路定限ハ其ノ資格ニ依リ左ノ標準ニ從ヒ之ヲ定ム

第一級漁船	遠洋航路、近海航路、沿海航路、平水航路
第二級漁船	近海航路、沿海航路、平水航路
第三級漁船	沿海航路、平水航路

第四級漁船　平水航路

第三級漁船ハ特ニ遞信大臣ノ認可ヲ受クルトキハ季節ヲ限リ沿海航路外ノ漁場ニ航行スルコトヲ得

第七條　檢査官吏ニ於テ差支ナシト認ムルトキハ總噸數五十噸又ハ積石數五百石未滿ノ漁船ハ据船ノ上又總噸數二十噸未滿ノ漁船ハ碇泊ノ儘特別檢査ヲ執行スルコトヲ得

第八條　檢査官吏ハ漁船ノ大小、年齡及ヒ現狀ニ依リ檢査準備ヲ變更若ハ増減セシムルコトヲ得

第九條　漁船ノ檢査ニ關シ本規程ニ規定ナキモノニ付テハ船舶檢査規程、發動機船檢査規程ヲ適用ス

第十條　本規程及ヒ前條ニ掲クル規程ニ規定ナキモノニ付テハ漁業ノ種類ニ依リ航行ノ適否ヲ目的トシ船體、機關、屬具、船員常用室及ヒ船員ニ關スル設備ヲ檢査スヘシ

第二編　船體部

第一章　船體

第十一條　上甲板下噸數二百噸以上ノ鐵製汽船及ヒ上甲板下噸數五百噸以上ノ木製汽船ニ於テハ機關室ヨリ船尾車軸管ニ通行シ得ヘキ車軸隧道ヲ設クヘシ但船尾ニ機關室ヲ有スル漁船ニシテ檢査官吏ニ於テ適當ノ構造ヲ有スルモノト認ムルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第十二條　石油發動機ヲ備フル漁船ノ機關室ニ於ケル隔壁及ヒ船體ノ部分木製ナルトキハ之ニ鉛板、鐵板若ハ亞鉛板ヲ張リ又ハ其ノ他ノ方法ニ依リ燃燒ノ豫防ヲ爲スヘシ

第十三條　上甲板ニ設クル機關室口、艙口、藏炭口、出入口其ノ他ノ諸口ノ縁材ハ其ノ高甲板上面ヨリ第二級漁船ニ於テハ六吋以上、第一級漁船ニ於テハ九吋以上ト爲スヘシ但直接波浪ヲ受ケサル場所ニ於ケルモノ又ハ特殊ノ水密裝置ヲ備フルモノハ縁材ノ高ヲ減シ若ハ甲板上面ト平直ト爲スコトヲ得

第十四條　上甲板ニ設クル汽機室口及ヒ汽罐室口ニハ甲板上面ヨリ第二級漁船ニ於テハ一呎半以上、第一級漁船ニ於テハ二呎以上ノ高ヲ有スル圍壁ヲ取附ケ汽機室口ノ上端ニ天窗ヲ設クヘシ

第十五條　艙口ニハ堅牢ナル蓋板ヲ備ヘ且之ヲ堅固ニ密閉シ得ヘキ樑覆布及ヒ適當ノ締具ヲ備フヘシ但檢査官吏カ覆布ト同一ノ效力ヲ有スルト認ムルモノヲ備フルトキハ覆布ハ之ヲ備ヘサルモ妨ナシ

暴露甲板ノ機關室口、藏炭口、出入口其ノ他ノ諸口ニハ覆蓋又ハ蓋板及ヒ覆布竝ニ適當ノ締具ヲ備フルカ其ノ他水密ト爲ルヘキ裝置ヲ爲スヘシ但檢査官吏ニ於テ水密ト爲スヘキ必要ナシト認ムル甲板口ハ此ノ限ニ在ラス

第二章　木製漁船

第十六條　第二數四千未滿ノ漁船ニ於テハ船體ノ構造及ヒ寸法カ本章ノ定ムル所ト同一ノ強力ヲ有セサル場合ト雖モ檢査官吏カ用途ニ差支ナシト認ムルトキハ第二級漁船ノ資格ヲ與フルコトヲ得

第十七條　漁船ノ內龍骨ノ寸法ハ龍骨ノ寸法ト等ク爲スコトヲ得

第二數一万二千五百未滿ノ漁船ノ汽機及ヒ汽罐ノ下部ニ於ケル內龍骨ニハ堅材ヲ用ヰサルモ妨ナシ

第十八條　漁船ニ於テハ肋材銜接ノ避距ハ船ノ幅ノ九分ノ一以上ト爲スコトヲ得

第十九條　船底ノ形狀鋭尖ナル漁船ニシテ肋根材ヲ中心線ノ兩側ニ止ムル場合ニ於テハ適當ナル副龍骨ヲ龍骨ノ上面ニ取附ケ其ノ上面ニ鐵製又ハ木製ノ根曲材ヲ附シ兩舷ノ肋根材ヲ連結スヘシ此ノ場合ニ於テハ內龍骨及ヒ側內厚板ハ之ヲ省略スルコトヲ得

第二十條　活魚艙ヲ有スル漁船ニシテ縱通隔壁ヲ設クルトキハ該隔壁ノ下部ニ縱通材ヲ取附ケ之ヲ活魚艙ノ前後ニ二肋骨間延長シ活魚艙兩端ノ肋骨ノ寸法ヲ増シ且該部外板ノ厚ヲ増ストキハ其ノ部分ニ於テ肋骨ノ心距及ヒ外板ノ幅ヲ増加シ梁ノ寸法ヲ輕減シ且內龍骨、側內厚板、內張板ヲ省略スルコトヲ得

第二十一條　蒸曲肋骨ト組合肋骨トヲ混用スル漁船ニ於テハ內龍骨、側內龍骨、側內厚板、彎曲部縱通材、梁受板等ヲ貫通スル固著敲釘ハ組合肋骨間ノ距離適當ナルトキハ組合肋骨ノミヲ貫通セシムルモ妨ナシ

第二十二條　第二數四千六百未滿ニシテ幅深ノ二倍二分ノ一ヲ超エサル漁船ニ於テハ側內厚板ヲ取附ケサルモ妨ナシ

第二十三條　彎曲部縱通材ノ各側ニ於ケル總幅ハ船ノ幅ノ九分ノ一以上ト爲スコトヲ得

第二十四條　梁壓材ノ寸法ハ之ヲ取附クル梁ノ兩端ノ截面ノ五分ノ四以上ト爲シ且梁トノ接面ニ於ケル幅ハ梁ノ幅ヨリ大ナラシムヘシ

第二十五條　第二數五千未滿ノ漁船ニ於テハ梁受板、梁壓材、船鎹、彎曲部縱通材及ヒ側內厚板ノ嵌接ノ長ハ用材ノ幅ノ二倍以上ト爲シ適當ノ固著釘ヲ以テ固著スヘシ

第二十六條　第二數一万未滿ノ漁船ニ於テハ梁壓材ヲ以テ船鎹ヲ兼用スルコトヲ得

第二十七條　梁ノ寸法ハ乙材ヲ用ヰタルトキハ木船檢査規程第四號表ニ據ルヘシ

汽船ノ甲板梁ノ心距ハ木船檢査規程ニ定ムル肋骨ノ心距ノ二倍二分ノ一ト爲スコトヲ得但四呎ヲ超過スヘカラス

甲板梁ノ心距本規程ニ定ムル心距ヨリ小ナルトキハ心距ノ割合ニ應シ梁ノ寸法ヲ減スルコトヲ得

梁柱ノ數ヲ増ストキハ適當ニ梁ノ寸法ヲ減スルコトヲ得

第二十八條　木製梁柱ノ截面ハ船ノ幅ト深ノ和每一呎半ニ付一平方吋ノ割合ト爲スヘシ

第二十九條　深五呎未滿ノ漁船ニ於テハ船首肘材ノ數ハ一箇ト爲シ船尾肘材ハ之ヲ省略スルコトヲ得

第三十條　第二數四千四百未滿ノ漁船ニ於テハ汽機室口、汽鑵室口、長五呎以上ノ艙口兩端梁及ヒ檣ノ前後ノ梁ノ外梁曲材ハ之ヲ省略スルコトヲ得

第三十一條　第二數一万二千五百未滿ノ漁船ニ於テハ柔材ヲ以テ肋骨ヲ構成スル場合ト雖モ梁曲材ニ用ウル敲釘ハ外板迄貫通セシムルヲ要セス

第三十二條　第二數四千未滿ノ漁船ニ於テハ内張板ヲ設クルコトヲ要セス又第二數八千五百未滿ノ漁船ニ於テ外板ノ厚ヲ增シ且彎曲部縱通材ノ幅ヲ增ストキハ内張板ヲ設クルコトヲ要セス

第三十三條　第二數二万五千未滿ノ漁船ニ於テハ外部腰板ヲ設クルコトヲ要セス

第三十四條　長深ノ八倍ヲ超ユルカ又長幅ノ五倍ヲ超ユル漁船ニ於テハ梁壓材及ヒ舷側厚板ハ十分ノ一以上内龍骨ハ五分ノ一以上過當比例ニ從ヒ適當ニ其ノ截面ヲ增スカ若ハ適當ノ補强構造ヲ爲スヘシ

第三十五條　低船首樓甲板又ハ低船尾樓甲板及ヒ上甲板ノ梁壓材竝ニ梁受材又ハ梁受板ハ第二數八千八百未滿ナルトキハ肋骨ノ心距ノ三倍以上、第二數四千二百未滿ナルトキハ肋骨ノ心距ノ二倍以上相累ヌヘシ

第三十六條　漁船ノ汽機室口及ヒ汽鑵室口ノ兩側ハ堅材ノ木甲板ヲ張ルヲ要セス且第二數八千五百未滿ノ漁船ニ於テハ汽機室口及ヒ汽鑵室口ノ半梁ニ附スル横梁曲材ハ適當ニ其ノ數ヲ減スルコトヲ得

第三十七條　長十呎未滿ノ機關室口ニハ木船檢査規程第十五章第八條ニ規定スル構造ヲ爲ササルモ妨ナシ

第三十八條　彎曲部縱通材ノ各材ノ幅五吋未滿ナルトキハ肋骨一本置ニ敲釘ヲ以テ其ノ他ノ肋骨ニハ打込釘ヲ以テ固著スルコトヲ得

第三十九條　梁受材又ハ梁受板ノ幅七吋未滿ナルトキハ肋骨每ニ敲釘一箇ヲ以テ固著スルコトヲ得

第四十條　内部腰板及ヒ各層梁ノ副梁受板ノ固著敲釘ハ外板迄貫通セサルモ妨ナシ

第四十一條　第二數五千未滿ノ漁船ニ於テハ船鍔ト舷側厚板トノ固著ニ打込釘ノミヲ用ウルコトヲ得

第四十二條　梁曲材ノ兩腕ニ於ケル固著釘ノ總數ハ五箇迄減スルコトヲ得

第四十三條　外板ハ其ノ幅八吋半未滿ナルトキハ肋骨每ニ二箇、幅八吋半以上十吋半未滿ナルトキハ肋骨每ニ三箇、幅十吋半以上ナルトキハ肋骨每ニ四箇ノ釘ヲ以テ固著スヘシ但外板ノ幅十吋半以上ナルトキト雖モ單材ヲ以テ肋骨ヲ構成スル漁船及ヒ肋骨每ニ木釘ヲ用ウル漁船ニ於テハ肋骨每ニ三箇ヲ用ウルモ妨ナシ

第四十四條　漁船ノ舵心材ノ寸法ハ檢査官吏ノ見込ニ依リ適當ニ之ヲ輕減スルコトヲ得

第四十五條　第二數五千未滿ノ漁船ニ於テハ船底包板ハ最大喫水線上六吋ノ所迄張詰ムルモ妨ナシ

第四十六條　漁船ノ「ジップーム」、「フライング、ジップーム」、「ブーム」ノ徑ハ長九呎ニ付二吋、「スクーナー」ノ「ガフ」ノ徑ハ長五呎ニ付一吋ト爲スコトヲ得

第三章　鐵製漁船

第四十七條　第二級漁船ニシテ漁業上輕快ナル動作ヲ要スル漁船ニ於テハ第二數六千未滿ノモノニ限リ檢査官吏ニ於テ適當ノ構造ヲ有スルト認ムルトキハ左ノ規定ニ從ヒ各部ノ寸法ヲ輕減スルコトヲ得

一　正肋材及ヒ副肋材ノ横邊ノ幅ヲ各二分ノ一吋減少シ且肋骨ノ心距ヲ二十四吋迄ニ爲スコト

二　船底ノ形狀鋭尖ナル漁船ニ於テ肋板ノ高又ハ厚ヲ增加スルトキハ二箇ノ内龍骨用山形材ヲ以テ中心線内龍骨ヲ構成スルコト

三　梁ヲ肋骨每ニ取附クルトキハ其ノ寸法ハ正肋材ノ寸法ト等クシ又梁上側板、梁上帶板、梁上側板ニ附スル山形材ノ寸法ヲ鐵鋼船檢査規程ニ定ムル寸法ノ四分ノ一以内輕減スルコト

四　舵心材及ヒ舵針ノ寸法ハ檢査官吏ノ見込ニ依リ適當ニ之ヲ輕減スルコト

第四章　屬具

第四十八條　近海航路以上ノ帆船ニハ左ノ豫備帆ヲ備フヘシ

横帆ヲ備ヘサル船	スクーナー	フォールステースル	一箇
		フォースル	一箇
	カッター、ケッチ、スループ	フォールステースル	一箇
	ラッガー	フォースル	一箇
横帆ヲ備フル船		フォースル又ハメインスル	一箇
		フォールステースル	一箇
		トップスル	一箇

第四十九條　總噸數三十噸以上若ハ積石數三百石以上ニシテ沿海航路以上ノ漁船ニハ其ノ噸數及ヒ業務ノ種類ニ應シ左ノ規定ニ從ヒ第一號表ニ據リ漁艇ヲ備フヘシ此ノ場合ニ於テハ船舶檢査規程ニ定ムル端艇ヲ備フルコトヲ要セス

一　漁艇ニハ船首其ノ他見易キ場所ニ其ノ容積、船名及ヒ船籍港ヲ表示スヘシ

二　漁艇ニハ必要ナル附屬品ノ外豫備トシテ櫂、櫂架、放水口ノ栓、淦杓及ヒ鉤竿各一箇以上ヲ備フヘシ

三　漁艇ニハ適當ナル揚卸裝置ヲ備フヘシ但容積百立方呎未滿ノ漁艇ハ之ヲ備ヘサルモ妨ナシ

第五十條　屬具ハ第二號表ニ據リ之ヲ備フヘシ

第五章　船員常用室

第五十一條　近海航路以上ノ漁船ノ船員常用室ハ檢査官吏ノ適當ト認ムル場所ニ設クルコトヲ得

第五十二條　近海航路以上ノ鰹釣漁船ニ於テハ船員總數ノ三分ノ一カ必要ノ場合ニ於テ休息シ得ヘキ船室ヲ甲板下ニ有スルトキハ別ニ船員常用室ヲ設ケサルモ妨ナシ

第五十三條　近海航路以上ノ漁船ノ船員常用室ニハ適當ノ通風管ヲ設ケ其ノ截面ハ船員常用室ノ定員一人ニ付二平方吋半ノ割合ヲ以テ之ヲ定ムヘシ

第五十四條　近海航路以上ノ漁船ノ船員定員ヲ算出スルニハ船員室ノ容積及ヒ面積ヲ漁船ノ航路定限ニ應シ船舶檢査法施行細則附錄旅客定員算出表ニ規定スル三等旅客定員一人分最小容積及ヒ面積ヲ以テ除去シ其ノ容積ト面積トニ依リ算出シタル員數ヲ比較シ其ノ少數ヲ以テ該室ノ船員定員ト爲スヘシ

第三編　機關部

第一章　汽機、汽鑵及ヒ發動機

第五十五條　船舶檢査法施行細則第四條第二項ニ依リ船舶ノ製造中其ノ特別檢査ヲ執行スルトキハ左ノ時期ニ於テ臨檢スヘシ

一　汽機ノ汽筩、冷汽器、喞筒、船尾管等ノ仕上ヲ了リタルトキ及ヒ諸軸、諸鉀ノ粗削ヲ爲シタルトキ

二　汽鑵各部ノ組立ヲ爲シ鋲釘孔ヲ精穿シタルトキ

三　發動機ノ氣筩、吸鍔、諸軸、諸鉀、諸瓣及ヒ推進器逆轉機又ハ推進器轉翅機ノ仕上ヲ了リタルトキ

四　瓦斯發生爐及ヒ瓦斯洗滌器ノ組立ヲ了リタルトキ

五　水壓試驗執行ノトキ

六　其ノ他檢査官吏ノ必要ト認ムルトキ

第五十六條　汽筩ハ之ヲ新製シタルトキ、大修繕ヲ行ヒタルトキ又ハ其ノ現狀ニ依リ檢査官吏ニ於テ必要ト認ムルトキハ船舶檢査規程第百一條ニ定ムル水壓力ヲ以テ試驗ヲ執行スヘシ

第五十七條　機關檢査規程第三章第一條乃至第十二條、第十六條、第十九條乃至第二十二條ノ規定ハ之ヲ漁船ノ機關ニ適用セス

第二章　喞筒、瓣、嘴子、管及ヒ屬具等

第五十八條　機關室ニハ正給水喞筒及ヒ正淦水喞筒各一箇ヲ備フヘシ

第五十九條　上甲板下ノ噸數百噸未滿ノ近海航路以上ノ漁船ニ於テハ船舶檢査規程第百十五條ノ裝置ヲ備フルヲ要セス

第六十條　屬具ハ第三號表及ヒ第四號表ニ據リ之ヲ備フヘシ但平水航路ノ漁船ニ於テハ汽船ニ在リテハ船舶檢査規程第八號表、發動機船ニ在リテハ發動機船檢査規程別表ニ據ルヘシ

第一號表

漁艇表

總噸數	最少艇數	一隻ノ最小容積	摘要
三十噸以上五十噸未滿	一	七十立方呎	臘虎、膃肭獸獵船ハ二隻以上ヲ要ス
五十噸以上百噸未滿	一	八十立方呎	臘虎、膃肭獸獵船ハ四隻以上、旋網帆船ハ二隻以上ヲ要ス
百噸以上二百噸未滿	一	八十立方呎	鯨獵帆船、旋網帆船及ヒ流網帆船ハ二隻以上、延繩帆船ハ三隻以上、臘虎、膃肭獸獵船ハ五隻以上ヲ要ス
二百噸以上三百噸未滿	二	八十立方呎	一本釣帆船ハ三隻以上、鯨獵帆船及ヒ延繩帆船ハ四隻以上、臘虎、膃肭獸獵船ハ六隻以上ヲ要ス又鯨獵汽船「トロール」漁船、流網汽船、延繩汽船、漁獲物處理運搬船ハ一隻ニ減スルコトヲ得此ノ場合ニハ漁艇ノ容積ヲ適當ニ增スヘシ
三百噸以上四百噸未滿	二	九十五立方呎	
四百噸以上五百噸未滿	二	百二十五立方呎	
五百噸以上	三	百五十立方呎	

備考　旋網帆船及ヒ鯨獵帆船ニ於テハ各艇ノ容積百五十立方呎以上ナルヲ要ス
石數ヲ以テ積量ヲ表示スル船舶ニ於テハ積石數十石ヲ總噸數一噸ニ換算シテ本表ヲ適用ス

第二號表

船體部屬具表

名稱＼航路定限	遠洋航路		近海航路		沿海航路		平水航路	摘要
	汽船	帆船	汽船	帆船	汽船	帆船	汽船	
救命浮環	四	四	二	二	二	二	一	總噸數三十噸又ハ積石數三百石未滿ノ漁船ニ在リテハ一箇ト爲スコトヲ得
救命縄	二	一	二	―	一	―	―	
檣燈	一	―	一	―	一	―	一	
舷燈	一對	一對	一對	一對	一對	一對	一對	總噸數四十噸未滿ノ汽船ニ在リテハ兩色燈ヲ以テ代用スルコトヲ得
碇泊燈	一	一	一	一	一	一	一	船ノ長百五十尺以上ナルトキハ二箇ヲ備フヘシ
漁業燈	一揃	一揃	一揃	一揃	一揃	一揃	一揃	
紅燈	二	二	二	二	二	―	―	總噸數四十噸未滿ノ汽船ハ之ヲ備フルヲ要セス
黑球	二	二	二	二	二	―	―	總噸數四十噸未滿ノ汽船ハ之ヲ備フルヲ要セス
火箭若ハ星火ヲ發スル榴彈	六	六	二	二	二	―	―	
霧中號角	一	一	一	一	一	一	―	
號鐘	一	一	一	一	一	一	―	
國旗	二	二	一	一	一	一	一	

第7887号 本文

第7887号　本文

信號旗	一組	一組	一組	NC二旗	NC二旗	NC二旗	｜	總噸數百五十噸未滿及ヒ石數ヲ以テ積量ヲ表示スル帆船及ヒ總噸數五十噸未滿ノ汽船ニハNC旗ノミヲ備フルモ妨ナシ但NC旗ノミヲ備フル漁船ト雖モ信號符字ノ點附アルモノハ其ノ符字ニ對スル信號旗ヲ備フヘシ
信號書	一	一	一	｜	｜	｜	｜	總噸數百五十噸未滿及ヒ石數ヲ以テ積量ヲ表示スル帆船及ヒ總噸數五十噸未滿ノ汽船ニハ之ヲ備ヘサルモ妨ナシ
船名錄	一	一	一	｜	｜	｜	｜	總噸數百五十噸未滿及ヒ石數ヲ以テ積量ヲ表示スル帆船及ヒ總噸數五十噸未滿ノ汽船ニハ之ヲ備ヘサルモ妨ナシ
時計	二	一	一	一	一	一	｜	
羅針盤	二	二	一	一	一	一	｜	二箇ヲ有スルモノハ一箇ハ天象岬角ヲ測リ得ヘキ器具ヲ備フルヲ要ス又近海航路ノ帆船ニ在リテハ漁場ニ依リ日本形磁石ヲ用ウルモ妨ナシ
時辰儀	一	一	｜	｜	｜	｜	｜	
六分儀	一	一	｜	｜	｜	｜	｜	
手用測程具	一	一	一	一	一	｜	｜	總噸數三十噸未滿又ハ積石數三百石未滿ノ漁船ニハ之ヲ備ヘサルモ妨ナシ
砂漏計	一	一	一	一	｜	｜	｜	
手用測鉛	一	一	一	一	一	｜	｜	
晴雨計	一	一	一	一	｜	｜	｜	總噸數三十噸未滿又ハ積石數三百石未滿ノ漁船ニ在リテハ漁場ニ依リ檢查官吏ノ見込ニ依リ之ヲ備ヘサルモ妨ナシ
寒暖計	一	一	｜	｜	｜	｜	｜	海水ヲ測ルニ適當ナルヲ要ス
雙眼鏡	一	一	一	一	一	一	｜	
航海曆	一	一	｜	｜	｜	｜	｜	
消防用手桶	四	四	四	四	二	二	二	總噸數三十噸未滿又ハ積石數三百石未滿ノ漁船ニハ之ヲ備ヘサルモ妨ナシ
斧	二	二	一	一	｜	｜	｜	

第三號表

機關屬具表

名稱	員數		摘要
	遠洋航路	近海航路以下	
吸鍔彈環	各吸鍔ニ付一組	｜	同形ニシテ相轉用シ得ルモノハ一組ニ止ムルコトヲ得又機關ヲ有スル帆船ニ在リテハ之ヲ備ヘサルモ妨ナシ
吸鍔發條	各吸鍔ニ付一組	同上	同形ニシテ相轉用シ得ルモノハ一組ニ止ムルモ妨ナシ
吸鍔螺釘及ヒ母螺	總數ノ四分ノ一	同上	
滑瓣鉡	各滑瓣ニ付一箇宛	｜	機關ヲ有スル帆船ニ在リテハ之ヲ備ヘサルモ妨ナシ
接續鉡上下ノ螺釘	上下各一組	同上	
主軸受螺釘及ヒ母螺	一組	｜	機關ヲ有スル帆船ニ在リテハ之ヲ備ヘサルモ妨ナシ
接軸鍔螺釘及ヒ母螺	一組	同上	
冷汽管	總數ノ三十分ノ一	｜	但十本ヲ最少ノ限度トス
冷汽管塡箍	總數ノ二十分ノ一	｜	但三十箇ヲ最少ノ限度トス木製ナルトキハ塡箍器ヲ添フ
排氣喞筒瓣	一組	同上	單瓣裝置ナルトキ
	半組	同上	多瓣裝置ナルトキ
循環喞筒瓣	一組	同上	單瓣裝置ナルトキ
	半組	同上	多瓣裝置ナルトキ
給水喞筒瓣及ヒ座	二組	同上	護謨製ナルトキ
	一組	同上	金屬製ナルトキ
制限瓣及ヒ座	一組	同上	
淦水喞筒瓣及ヒ座	二組	同上	護謨製ナルトキ
	一組	同上	金屬製ナルトキ
安全瓣發條	一箇	同上	
火床架	總數ノ五分ノ一	同上	但四箇ヲ最少ノ限度トス
驗水器硝子	各罐ニ付四箇	同上	
管搪器	一箇	同上	
管塞器	八箇	同上	但內半數ハ汽罐前面ニ於テ直ニ使用シ得ヘキモノナルヲ要ス
滑車及ヒ綱	一組	｜	機關ヲ有スル帆船ニ在リテハ之ヲ備ヘサルモ妨ナシ
螺旋切道具	一組	｜	同
錐孔器	一箇	同上	同
据附萬力	一箇	同上	同
鐵板	若干	｜	
鐵棒	若干	｜	
螺釘及ヒ母螺	若干	同上	
機關室用小道具	一揃	同上	
驗鹽器	一箇	同上	
寒暖計	一箇	同上	

備考　汽機二臺以上ヲ備フルモノニ在リテハ表中ノ吸鍔彈環乃至淦水喞筒瓣及ヒ座ハ汽機一臺分ノ外之ヲ備ヘサルモ妨ナシ

第四號表

發動機屬具表

名稱／種類	電氣點火式	火管點火式	自然點火式
吸鍔彈環	氣筩二箇每ニ一組	同上	同上
吸入瓣	氣筩二箇每ニ一箇	同上	同上
排出瓣	氣筩一箇每ニ一箇	同上	同上
發條	各種一揃	同上	同上
給油喞筒瓣	給油喞筒一箇每ニ一組	同上	同上
冷筩喞筒瓣	氣筩二箇每ニ一組	同上	同上
點火器	｜	氣筩一箇每ニ二箇	氣筩一箇每ニ一箇
電氣點火器	氣筩二箇每ニ一箇	｜	｜
發電子	一箇	｜	｜
電池	四箇	｜	｜
起動用燈	氣筩一箇每ニ一箇	氣筩一箇每ニ二箇	氣筩一箇每ニ二箇
同火口	燈一箇每ニ一箇	同上	同上
接續鉡上下螺釘	一組	同上	同上
螺釘及ヒ母螺	各種若干	同上	同上
機關室用小道具	一揃	同上	同上

遞信省令第四十三號

明治三十三年十二月遞信省令第八十七號船舶檢查法施行細則中左ノ通改正シ明治四十二年十月十六日ヨリ施行ス

明治四十二年十月七日　遞信大臣　男爵後藤新平

第十四條第一項第五號ノ次ニ左ノ一號ヲ加ヘ以下順次繰下ク

六　業務種類（漁船ニ在リテハ）

第二十六條ニ左ノ三項ヲ加フ

漁船ニハ甲種船舶檢查證書ニ代ヘテ漁船檢查證書ヲ交付ス

漁船檢查證書ハ第一號ノ二書式ニ依ル

漁船ト稱スルハ漁獵ニノミ從事スル船舶及ヒ專ラ漁獵場ヨリ漁獲物又ハ其ノ化製品ヲ運搬スル船舶ヲ謂フ

第三十八條第一項ニ左ノ一號ヲ加フ

四　漁船檢查證書ヲ受有スル船舶カ第二十六條第六項ニ該當セサルニ至リタルトキ

第一號ノ二書式（竪九寸　横一尺三寸）

第　號

割印

漁船檢查證書

本船番號	船名	總噸數又ハ積石數	航路定限	航行期間	船員定員	船長

信號符字	船籍港	所有者	汽機種類	汽罐種類	汽壓制限	漁艇數	業務種類

右檢查ヲ遂ケ船舶檢查法第六條ニ依リ此ノ證書ヲ交付ス

明治　年　月　日

管海官廳名　印

遞信省令第四十四號

明治三十三年十二月遞信省令第八十八號船舶檢查規程中左ノ通改正シ明治四十二年十月十六日ヨリ施行ス

明治四十二年十月七日　遞信大臣　男爵後藤新平

第二十三條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第二十三條ノ二　漁船ノ檢查ニ付テハ別ニ定ムル規程ニ依ル

○府令

統監府令第二十三號

第一條　度量衡ニ關シテハ韓國ノ度量衡法及度量衡法施行規則ニ依ル

前項ノ度量衡法及度量衡法施行規則中政府又ハ當該官吏トアルハ本令ノ適用上韓國政府又ハ韓國ノ當該官吏ニ該當ス但シ度量衡法第七條第二項及度量衡法施行規則第十條ハ此ノ限ニ在ラス

第二條　韓國度量衡法第八條各號ノ一ニ該當スル者ハ一年以下ノ懲役又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

韓國度量衡法施行規則第十一條各號ノ一ニ該當スル者ハ三十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

明治四十二年九月二十五日　統監　子爵曾禰荒助

○訓令

農商務省訓令第三十六號

山林局　林區署

明治四十二年農商務省訓令第八號科目表ヘ左記ノ通追加ス

明治四十二年十月七日　農商務大臣　男爵大浦兼武

歲出經常部

（末位ニ△印ヲ增設ス）

款	項	目	解疏
森林費			
	雜費		
		△標本費	木材利用調査ニ關スル標本

遞信省訓令第二號

海事局　海務署

明治三十三年十二月遞信省訓令第四號船舶檢査手續中左ノ通改正シ明治四十二年十月十六日ヨリ施行ス

明治四十二年十月七日　遞信大臣　男爵後藤新平

第十一條第一項中「六種」ヲ「七種」ニ改メ第一號ノ次ニ左ノ一號ヲ加ヘ以下順次繰下ク

二　漁船檢査證書交付簿

第六號書式（甲）ノ次ニ左ノ書式ヲ加フ

漁船檢査證書交付簿

第六號書式（甲ノ二）

證書番號		檢査回數	
本船番號			
信號符字			
船名			
船籍港			
總噸數若ハ積石數			
所有者			
航路定限			
航行期間	從明治　年　月　日 至明治　年　月　日		
記事			

證書交付年月日	明治　年　月　日		
船員定員			
漁艇數		汽機種類	
汽罐種類		汽壓制限	
前證書發出官廳			
業務種類			
船長免狀種類及氏名			
檢査報告年月日			
檢査官吏氏名			

○達

陸達第五十一號

明治三十年陸達第三十六號ハ之ヲ廢止ス

明治四十二年十月七日　陸軍大臣　子爵寺内正毅

○告示

鐵道院告示第五十二號

明治四十二年十月十五日ヨリ北海道線錦多峯白老間ニ社臺（しやだい）白老敷生間ニ知床（しれとこ）停車場ヲ設置シ運輸營業ヲ開始ス其哩程左ノ通リ

但シ通常扱大貨物ニ限ル

明治四十二年十月七日　鐵道院總裁　男爵後藤新平

錦多峯社臺間	三哩九分	社臺白老間	三哩四分
白老知床間	三哩六分	知床敷生間	三哩

鐵道院告示第五十三號

明治四十二年十一月一日ヨリ能代停車場ヲ機織（はたおり）停車場ト能代町停車場ヲ能代停車場ト改稱ス

明治四十二年十月七日　鐵道院總裁　男爵後藤新平

陸軍省告示第十二號

臨時陸軍建築部東京支部熊谷出張所ハ之ヲ閉鎖ス

明治四十二年十月七日　陸軍大臣　子爵寺内正毅

農商務省告示第三百九十九號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス

明治四十二年十月七日　農商務大臣　男爵大浦兼武

縣	郡	村	大字	字	地番	面積	所有者
大分	北海部	下浦	長目浦	黑島	二、七〇〇	町段畝歩 八、七六〇〇ノ内 實測 八、〇五〇〇	加藤米治

遞信省告示第九百四十六號

本年七月遞信省告示第六百三十號外國小包郵便料金表（第一　郵便料金ノ部）中左ノ通改正ス

明治四十二年十月七日　遞信大臣　男爵後藤新平

一、「海峽殖民地、香港經由」ノ項中價格表記金額制限ヲ「三・〇〇」及同表記料ヲ「三二」ト改ム

一、「暹羅、香港經由」ノ項附註欄ニ「暹羅宛小包ハ香港經由ノ場合ハ小包一箇ノ包有價格百二十五法ヲ超過スヘカラス」ヲ加フ

遞信省告示第九百四十七號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ長岡神田郵便局ニ於テハ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十二年十月七日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
岩室郵便局	新潟縣西蒲原郡岩室村
長岡神田郵便局	長岡市神田町

名稱	位置
大久保郵便局	京都府船井郡梅田村

統監府告示第九十五號

明治四十二年九月十二日ヨリ左記郵便所ヲ移轉セリ

明治四十二年九月二十五日　統監　子爵曾禰荒助

所名	舊位置	移轉位置
大邱本町郵便所	慶尙北道大邱本町二丁目	慶尙北道大邱本町一丁目

統監府告示第九十六號

明治四十二年九月二十六日ヨリ左記郵便局ヲ移轉ス

明治四十二年九月二十五日　統監　子爵曾禰荒助

局名	現位置	移轉位置
龍山郵便局	漢城府西署龍山坊	京畿道京城櫻田町一丁目（龍山停車場側）

統監府告示第九十七號

明治四十二年十一月一日ヨリ左記郵便所ヲ設置ス

明治四十二年九月二十五日　統監　子爵曾禰荒助

所名	位置
高山鎭（コッサンチン）郵便所	平安北道江界郡高山坊高山鎭

統監府告示第九十八號

韓國政府ハ隆熙三年九月二十一日法律第二十六號ヲ以テ度量衡法ヲ公布セリ其ノ譯文左ノ如シ

明治四十二年九月二十五日　統監　子爵曾禰荒助

度量衡法

第一條　取引又ハ證明ニ使用スル度量衡ノ名稱、命位及度量衡器ニ關シテハ本法ノ定ムル所ニ依ル

第二條　度量衡ノ名稱及命位左ノ如シ

度	毛	尺ノ一萬分ノ一
	厘	尺ノ千分ノ一
	分	尺ノ百分ノ一
	寸	尺ノ十分ノ一
	尺	
	丈	十尺
	間	六尺
	町	三百六十尺（六十間）
	里	一萬二千九百六十尺（三十六町）
地積	勺	歩ノ百分ノ一
	合	歩ノ十分ノ一
	歩又ハ坪	六尺平方
	畝	三十歩
	段	三百歩
	町	三千歩
量	勺	升ノ百分ノ一
	合	升ノ十分ノ一
	升	
	斗	十升
	石	百升
衡	毛	貫ノ百萬分ノ一
	厘	貫ノ十萬分ノ一
	分	貫ノ一萬分ノ一
	匁	貫ノ千分ノ一
	貫	
	斤	貫ノ千分ノ百六十（百六十匁）

尺、升及貫ハ日本度量衡法ノ定ムル所ニ同シ

第一項ノ外日本度量衡法ノ認ムル度量衡ノ名稱、命位及比較ハ之ヲ適法ノモノトス

第三條　度量衡器ハ政府ノ外製作輸入又ハ販賣スルコトヲ得ス但シ日本國官廳ノ檢定シタル度量衡器ハ政府ノ特許ヲ受ケタル者ニ限リ之ヲ輸入販賣スルコトヲ得

政府ノ販賣スル度量衡器ニハ證印ヲ附ス

第四條　度量衡器ノ修理ハ政府又ハ政府ノ特許ヲ受ケタル者ニ非サレハ之ヲ爲スコトヲ得ス但シ簡易ナル修理ハ命令ノ定ムル所ニ依リ何人ト雖之ヲ爲スコトヲ得

第五條　政府ハ隨時度量衡器ノ檢定ヲ行フ

前條政府ノ特許ヲ受ケタル者度量衡器ノ修理ヲ爲シタルトキハ檢定ヲ受クヘシ但シ前條但書ニ依リ修理ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

檢定ヲ爲シタル度量衡器ニハ檢印ヲ附ス

第六條　左ノ各號ノ一ニ該當スル度量衡器ハ之ヲ使用スルコトヲ得ス

一　政府ノ證印ナキモノ又ハ日本國官廳ノ檢定證印ナキモノ

二　第五條第二項ノ檢定ヲ受ケサルモノ

第7887号 本文

三　檢定ニ合格セサルモノ
四　變造シタルモノ
五　命令ヲ以テ定メタル公差以上ノ差狂ヲ生シタルモノ

第七條　當該官吏ハ度量衡器取締ノ爲店舖、工場其ノ他ノ場所ニ臨檢シ取締上必要ナル處分ヲ爲スコトヲ得

當該官吏ハ度量衡ニ關スル犯罪アリト認ムルトキハ證憑物件ノ差押及關係人ノ訊問ヲ爲スコトヲ得

第八條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ三年以下ノ役刑又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス
一　第三條第一項、第四條又ハ第五條第二項ニ違背シタル者
二　第六條ニ違背シタル者
三　度量衡器ヲ不正ニ利用シタル者
四　度量衡器ヲ變造シタル者
五　證印、檢印又ハ日本國官廳ノ檢定證印ヲ僞造行使シタル者
六　當該官吏ノ職務執行ヲ拒ミ若ハ之ヲ妨害シ又ハ虛僞ノ陳述ヲ爲シ又ハ第七條ノ處分ニ從ハサル者

第九條　本法施行ニ必要ナル事項ハ農商工部大臣之ヲ定ム

附　則

第十條　本法ハ土地ノ狀況ニ依リ漸次之ヲ施行ス其ノ施行ノ地域及時期ハ農商工部大臣之ヲ定ム

第十一條　光武九年法律第一號度量衡法ニ依リ政府ヨリ販賣シタル度量衡器ハ布帛尺ヲ除ク外之ヲ使用スルコトヲ得

第十二條　從來慣用シタル衡ノ名稱中錢及兩ハ左ノ比較ニ依リ當分ノ間之ヲ用フルコトヲ得

錢　一匁
兩　十匁

第十三條　光武九年法律第一號度量衡法ハ本法公布ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

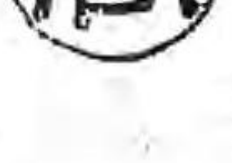
統監府告示第九十九號

韓國政府ハ隆熙三年九月二十一日農商工部令第三號ヲ以テ度量衡法施行規則ヲ公布セリ其ノ譯文左ノ如シ

明治四十二年九月二十五日　統監　子爵曾禰荒助

度量衡法施行規則

第一條　度量衡法第三條ノ證印ノ樣式左ノ如シ



第二條　政府ノ販賣スル度量衡器ノ價格及委托販賣者ハ之ヲ公告ス

第三條　度量衡法第三條但書ニ依リ度量衡器ノ輸入販賣ノ特許ヲ受ケムトスル者ハ左ノ事項ヲ具シ農商工部大臣ニ出願スヘシ
一　販賣所ノ位置
二　輸入販賣セムトスル度量衡器
三　輸入販賣セムトスル度量衡器製作者ノ住所、氏名及其ノ記號

第四條　度量衡器修理ノ特許ヲ受ケムトスル者ハ左ノ事項ヲ具シ農商工部大臣ニ出願スヘシ
一　修理所ノ位置
二　修理セムトスル度量衡器
三　修理ニ從事スル技術者ノ氏名及其ノ技術ニ關スル經歷

第五條　度量衡法第四條但書ニ依ル簡易ナル修理ハ金屬ニ非サル取緒、錘絲、皿紐及鈎紐ノ取換ニ限ル

前項ノ修理材料ハ政府又ハ度量衡法第三條但書ノ特許ヲ受ケタル者ヨリ販賣シタルモノニ非サレハ之ヲ用フルコトヲ得ス

第六條　度量衡器ノ公差ハ別表ニ依ル

第七條　度量衡器ノ檢定ハ其ノ所持者ニ就キ又ハ一定ノ場所ニ度量衡器ノ提出ヲ命シ之ヲ行フ

第八條　度量衡器ノ所持者ハ何時ニテモ農商工部ニ之カ檢定ヲ請求スルコトヲ得但シ當該官吏ノ出張檢定ヲ請求シタルトキハ其ノ實費ヲ徵收スルコトアルヘシ

第九條　檢定ヲ爲シタル度量衡器ニシテ公差以上ノ差狂アルトキ又ハ生スルノ虞アリト認ムヘキ毀損、變形又ハ加工アルトキハ之ヲ不合格トス

合格シタル度量衡器ニハ合格檢印ヲ附シ不合格ノ度量衡器ニハ不合格檢印ヲ附ス其ノ樣式左ノ如シ

合格檢印　正　　不合格檢印　不正

第十條　當該官吏ハ度量衡ニ關スル犯罪アリト認メ證憑物件ノ差押ヲ爲シタルトキハ之ヲ封印シ差押調書ヲ作成シ其ノ關係人ヲ訊問シタルトキハ訊問調書ヲ作成スヘシ

前項ノ差押ヘタル物件ハ其ノ物件ノ所持者ニ保管ヲ命シ又ハ其ノ地ヲ管轄スル府尹、郡守、警察官吏若ハ面長、洞長ニ之カ保管ヲ委托スルコトヲ得

度量衡法及本令ニ於テ當該官吏ト稱スルハ警察官吏及農商工部大臣ニ於テ度量衡器ノ取締ヲ命シタル官吏ヲ謂フ

第十一條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ三十圓以下ノ罰金ニ處ス
一　第五條第二項ニ違背シタル者
二　第七條ノ命令ニ從ハサル者

附　則

本令施行ノ地域及時期ハ度量衡法施行ノ地域及時期ニ依ル

（別表）

度量衡器公差表

度器

種類		公差
直尺曲リ尺及疊尺	二尺以下ノモノ	全長ノ三百分ノ一
	二尺ヲ超エタルモノ	全長ノ四百五十分ノ一
鋼鐵製卷尺		六尺迄毎ニ二厘五毛
鋼鐵製以外ノ卷尺及鏈尺		六尺迄毎ニ一分五厘

量器

種類	公差
一合以下	全量ノ五十分ノ一
一升以下	全量ノ七十五分ノ一
一斗以下	全量ノ百分ノ一

衡器

(一)秤

種類	公差
天秤	感量ニ相當スル重量
桿秤及臺秤	最小目盛ノ表ハス重量

(二)分銅

種類	公差
五毛以下	其ノ重量ノ二十五分ノ一
五厘以下	其ノ重量ノ五十分ノ一
二分以下	其ノ重量ノ百分ノ一
二匁以下	其ノ重量ノ二百分ノ一
十匁以下	其ノ重量ノ五百分ノ一
五十匁以下	其ノ重量ノ千分ノ一
二百匁以下	其ノ重量ノ千五百分ノ一
一貫以下	其ノ重量ノ二千分ノ一
一貫ヲ超エタルモノ	其ノ重量ノ三千五百分ノ一

(三)錘及增錘

種類	公差
錘	其ノ重量ノ千分ノ一
增錘	其ノ重量ノ七千五百分ノ一

度量衡法第二條第三項ニ依ル度量衡器ノ公差ハ本表ニ準ス

統監府告示第百號

明治四十二年十月一日ヨリ左記郵便所ニ電話通話事務ヲ開始ス但シ通話料前納證書發行交付事務ハ之ヲ取扱ハス

明治四十二年九月二十八日　統監　子爵曾禰荒助

所名	位置
龍山元町郵便所	京畿道龍山元町三丁目

臺灣總督府告示第百三十四號

明治四十二年十月一日ヨリ枋山郵便出張所ヲ枋寮郵便局ノ所屬トス

明治四十二年九月二十八日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府告示第百三十五號

明治四十二年十月一日ヨリ新店郵便出張所ニ於テ電話交換業務ヲ開始シ明治三十三年九月遞信省令第四十六號電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十二年九月三十日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

關東都督府告示第八十二號

明治四十二年九月三十日限リ左記郵便局ヲ廢止シ當該局ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便局之ヲ繼承ス

明治四十二年九月二十七日　關東都督　子爵大島義昌

郵便局名	繼承局名
大孤山郵便局	大東溝郵便局

關東都督府告示第八十三號

明治四十年五月府令第三十二號ニ依ル銀ノ價格ヲ明治四十二年九月三十日以降銀一圓ニ付金八十二錢ニ改定ス

明治四十二年九月二十九日　關東都督　子爵大島義昌

正誤

本月二日農商務省告示第三百九十三號中免許番號第二三五七號漁業權者ノ代表者下ノ一色村漁業組合ハ下ノ一色漁業組合同第二三八二號寄網漁業ノ漁獲物ノ種類きなじハまなじノ孰モ誤

同上免許番號第二三八二號寄網漁業ノ漁獲物ノ種類しまいきハしまいさきノ誤植

農商務書記官

第7887号　本文

○敍任及辭令

○明治四十二年十月五日
敍從四位　正五位勳三等功四級　梶川　良吉

○明治四十二年十月六日
敍正六位　從六位勳五等　隅越　忠雄
陞敍高等官六等　税務官正七位勳六等　中川　孝一
廣島縣立三次中學校敎諭ニ任ス　兵庫縣立龍野中學校敎諭從七位　平山卯之助
京都府立醫學專門學校敎諭ニ任ス　廣木　多三
京都府立醫學專門學校敎諭ニ任ス　立入保太郎

埼玉縣ヘ出張ヲ命ス　内閣統計局審査官　高橋　二郎
特命全權大使男爵　林　權助
（各通）　農商務書記官兼農商務省參事官　三松　武夫
大使館二等書記官　今井　忍郎
伊國羅馬ニ於テ開設セラルヘキ萬國農事協會第二回總會ニ委員トシテ參列被仰付
御用有之歐洲各國ヘ被差遣　農商務書記官兼農商務省參事官　三松　武夫
願ニ依リ本職ヲ免ス（以上十月六日内閣）　岡山縣立農學校長　莊司　力松
特旨ヲ以テ位一級被進（十月五日宮内省）　海軍少將正五位勳三等功四級　梶川　良吉
特旨ヲ以テ位一級被進（十月六日同）　陸軍步兵少佐從六位勳五等　隅越　忠雄
五級俸下賜　群馬縣新田郡長　小田野直清
三級俸下賜　栃木縣那須郡長　田上　康夫
五級俸下賜　栃木縣那須郡長　内藤雅樂助
富山縣技師　永岡　堯
（各通）　岡山縣技師　新野　俊章
年俸參拾圓下賜（以上十月五日内務省）
二級俸下賜（十月六日大藏省）　税務官　中川　孝一
香川縣綾歌郡山田村大字山田下二百六十九番戸　三好シカノ
故陸軍輜重輸卒三好秋次明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ（十月六日陸軍省）
文部大臣祕書官　黑澤　次久
（各通）　文部省視學官　槇山　榮治
小松原文部大臣宮城縣ヘ出張ニ付隨行ヲ命ス
十二級俸下賜（以上十月五日文部省）　東京女子高等師範學校敎授　宮川　壽美
東北帝國大學農科大學林學科敎授　宮井　健吉

森林利用學研究ノ爲滿三箇年間獨國ヘ留學ヲ命ス
東北帝國大學農科大學助敎授　高松　正信
畜産學研究ノ爲滿三箇年間獨國英國及米國ヘ留學ヲ命ス
平山　毅
鑛業上電氣利用ノ方法研究ノ爲滿二箇年間獨國英國及米國ヘ留學ヲ命ス
（以上十月六日同）
富山縣立農事試驗場長ヲ命ス（十月五日農商務省）　富山縣農事試驗場技師　永岡　堯
一級俸下賜（九月十五日統監府）　統監府鐵道廳事務官補　岡村　正雄
臺北地方法院宜蘭出張所詰ヲ命ス　臺灣總督府法院判官臺北地方法院判官　川上　和一
臺北地方法院新竹出張所詰ヲ命ス　臺灣總督府法院判官臺北地方法院宜蘭出張所詰　柳原　右助
臺北地方法院臺中出張所詰ヲ解ク　臺灣總督府法院判官臺北地方法院臺中出張所詰　長尾　景德
臺灣汽船職員懲戒委員ヲ命ス（以上九月二十日臺灣總督府）　海軍少佐　犬山　秀一
東京京都兵庫長崎靜岡和歌山高知福岡熊本鹿兒島ノ二府八縣ヘ出張ヲ命ス（九月二十七日同）　臺灣總督府專賣局技師　小川　眞一
東京外一府八縣ヘ出張ノ序ヲ以テ大分佐賀宮崎ノ三縣下ヘ出張ヲ命ス（九月三十日同）　臺灣總督府專賣局技師　小川　眞一
上京ヲ命ス　關東都督府海務局技師　松尾小三郎
關東都督祕書官　高橋　本吉
（各通）
都督上京ニ付隨行ヲ命ス（以上九月三十日關東都督府）
岐阜縣立岐阜中學校長　林　釩藏
岐阜縣立大垣中學校長　吉村　勝治
岐阜縣立斐太中學校長　依田喜一郎
六級俸下賜
七級俸下賜　岐阜縣立東濃中學校長　八木繁四郎
九級俸下賜　岐阜縣立岐阜高等女學校長　荻原　忠作
十級俸下賜（以上九月三十日岐阜縣）　岐阜縣立大垣高等女學校長　關　藤十郎
十級俸下賜（九月三十日鳥取縣）　鳥取縣立鳥取中學校敎諭　辻村　鑑

○宮廷錄事

○東宮還御　皇太子殿下ハ御豫定ノ如ク昨六日午前七時五十分沼津停車場御發車同十一時二十五分新橋停車場御著車同十一時五十分還御アラセラレタリ

○皇族發著　載仁親王殿下ハ靜岡縣下ヘ御出張ノ處一昨五日御歸京アラセラレタリ

○彙報

○官廳事項

○官吏改姓　司法官試補小林彌之助ハ今般梶原ト改姓セリ

○官吏發著　曩ニ帝室林野管理局木曾、名古屋兩支廳管内ヘ出張ノ同局技師上野有芳ハ本月二日歸京セリ

岐阜縣外三縣ヘ出張ノ内務技師野田忠廣ハ本月四日歸京セリ

曩ニ上京ノ函館税關長三好海三郎ハ本月三日出發歸任セリ

曩ニ愛媛縣松山市ヘ出張ノ佐治步兵第九旅團長ハ本月二日歸著、山中第十六師團長ハ　皇太子殿下奉送ノタメ滋賀縣米原ニ向ヒ同三日出發即日、滋賀縣阪田郡長濱ヘ出張ノ第十六師團參謀長菊池愼之助、及西ノ宮地方ヘ出張ノ大野第四師團經理部長ハ同日孰モ歸著●曩ニ歐洲ヘ差遣ノ陸軍三等獸醫正太田槇太郎ハ同日歸朝●兵庫縣青野ケ原ヘ出張ノ石橋步兵第七旅團長ハ同二日歸著　更ニ步兵第八聯隊檢閱射擊視察ノタメ兵庫縣川邊郡多田村ニ向ヒ　松本第一師團軍醫部長ハ衞生事項查閱ノタメ千葉縣四街道及神奈川縣浦賀地方ニ向ヒ同三日、福島參謀次長ハ陸軍大學校學生野外作業實視ノタメ八王子地方ニ向ヒ中村陸軍砲工學校長ハ同校學生演習實視ノタメ　神奈川縣御殿場靜岡縣三島竝ニ大阪地方ニ向ヒ一昨五日孰モ出發●山梨縣下ヘ出張ノ上田近衞師團長ハ同日歸京セリ

○官吏卒去　海軍少將從四位勳三等功四級梶川良吉ハ昨六日卒去セリ

判決

○特許局審決　「ゼ、クラウン、コルク、コンパニー、リミテッド」ヨリ佐竹進三郎ニ對スル第一六三五二號特許權利確認審判請求事件ニ付キ去月二十三日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

第一七一六號

審決書

英國倫敦市フィンスビリー區ポール、ストリート
請求人　ゼ、クラウン、コルク、コンパニー、リミテッド
横濱市山下町七十二番地
右代理人　特許代理業者　佐藤　博愛
大阪市北區堂島裏二丁目四十八番地
被請求人　佐竹　進三郎
同市東區備後町二丁目十八番邸
右代理人　特許代理業者　堤　他彥

右ゼ、クラウン、コルク、コンパニー、リミテッドヨリ佐竹進三郎ニ對シ第一六三五二號特許權利確認ヲ求ムル爲メ審判請求ヲ爲シタルニ依リ遂審理處

請求人申立ノ要旨ハ被請求人所有ノ特許第一六三五二號ノ發明ハ請求人所有ノ特許第四〇〇八號ノ發明ト擋著ストノ審決ヲ求ム其理由ハ請求人カ明治三十三年三月七日特許第四〇〇八號ヲ以テ特許權ヲ得タル栓壜裝置ノ發明ノ主要ナル點ハ環狀封接肩ヲ備フル頭部ヲ有スル壜ト封板ト及ヒ硬金屬製封帽トヲ巧ニ結合調和スルニ在リテ(一)此封帽ハ封板ヲ圍ミ其封帽ノ突緣ハ壜ノ封肩ト封接スルカ爲メニ屈曲シ其屈曲部ニ波狀ヲ設クルコト(二)此封帽ハ封板ノ周圍ヲ包ミ其突緣ハ壜ノ肩ト封接スル樣屈曲シ又壜ヨリ封帽ヲ除去スルニ便ナル面ヲ作ル爲メ突出端ヲ備フルコト(三)此封帽ハ波狀ノ突緣ヲ備ヘ其内向波ハ壜頭上ナル環狀ノ肩ニ適合スル樣屈曲スルコト(四)此封帽ハ中凸形ニ堅ク壓入セル薄キ封板ヲ包有シ又其頂部ハ壜頭ノ包面即チ肩ヨリ壜ノ上マテ擴カレル圓形ノ部ト適合スル樣固クシ且此肩ト封接スル樣屈曲部捲縮セル突緣ヲ有スルコトノ諸點ニ在リテ其構造ヲ概言セハ金屬板ヲ帽子狀ニ壓出シテ其周緣ヲ褶曲セシメ内向波及ヒ外向波トナシ之ヲ封接肩即チ突緣ヲ有スル壜頭ニ冒嵌シ内向波ヲ該突緣下ニ壓著シテ固封スル裝置ナリ而シテ被請求人カ明治四十二年五月二十七日特許第一六三五二號ヲ以テ特許權ヲ得タル壜栓ノ發明ハ周邊ヲ折曲ケテ緣取トナシタル金屬板ヲ帽子狀トナシ其周緣ヲ適宜ノ間隔ヲ置キテ内方ニ屈曲シ該間隔ヲ外方ニ突出セシメ突緣部トナシ屈曲部ニハ凹溝ヲ設ケテ鉤爪トナシ之ヲ突緣ヲ有スル壜頭ニ冒嵌シ適宜ニ壓著シテ鉤爪ヲ突緣下ニ抓著セシムル構造ナリ今此兩者ヲ對比スルニ金屬板ヲ帽子狀トナシ突緣ヲ有スル壜頭ニ冒嵌シ帽子ノ周緣ヲ突緣下ニ壓著セシムル著想ニ於テ兩者全ク同一ニシテ特許第一六三五二號ノ鉤爪ハ特許第四〇〇八號ノ内向波ヲ著シク内方ニ屈曲シタルニ止マリ其構成及ヒ作用均等ナレハ以テ別箇ノ發明ト認メ難ク特許第一六三五二號ノ帽子ノ周緣ヲ内面ニ屈折シテ緣取トナシ鉤爪ニ溝ヲ設ケタル如キハ僅ニ設計上ノ變更ニ止マリ別ニ發明ヲ構成セサルハ多言ヲ要セス假ニ此等ノ相違ノ點ヲ以テ發明ナリトスルモ特許第一六三五二號ノ發明ハ特許第四〇〇八號ノ利用タルヲ免レスト云々ト云フニ在リ

被請求人答辯ノ要旨ハ請求人ノ申立相立タストノ審決ヲ求ム其理由ハ壜栓ヲ帽子狀トナスコトハ請求人モ既ニ特許第四〇〇八號ノ明細書中ニ述フル如ク往古ヨリ公知ニ屬スル構造ナルノミナラス單ニ帽狀ノ栓ハ請求人ノ特許ニアラス即チ請求人ノ特許ハ(一)帽子狀ノ突緣(周側面)ニ縱ニ波狀ノ凹凸ヲ設ケ最下部ヲ外方ヘ反出シタル封帽ト(二)此封帽ノ内部ニ嵌メタル封板ト(三)頭部ニ環狀ノ封接肩ヲ有スル壜トノ組合ニシテ其一ヲ廢シタルモノ又ハ封帽ノ構成相異ナルモノニ在リテハ其權利ノ範圍ニ屬スト云フヲ得ス然ルニ被請求人所有ノ特許第一六三五二號ハ乙第二號證ノ如ク周側ノ下邊ヲ内上方ニ曲折シテ折緣ヲ設ケ又其周側各所ヲ内方ニ屈曲シテ鉤爪トナシ尚該鉤爪面ニハ溝ヲ設ケタルモノニシテ波狀ノ屈曲ト爪狀ノ鉤爪トハ全然異ナレリ殊ニ特許第四〇〇八號ニ在リテハ折緣及ヒ鉤爪面ノ溝ノ設備ナケレハ兩者ノ構造別異ノモノニ屬スト云々ト云フニ在リテ乙第一號證及ヒ第二號證ヲ提出セリ

仍テ本件ニ關スル一切ノ書類及ヒ證據ヲ査閱シ審決ノ理由ヲ説明スルコト左ノ如シ

被請求人ノ所有ニ係ル特許第一六三五二號第二朝日壜栓ハ圓形ニ截斷シタル硬金屬板ノ周邊ヲ内方ニ曲折シテ折緣ヲ設ケ之ヲ壓榨シテ帽子狀トナシ更ニ折緣ノ各所ニ溝ヲ設ケテ之ヲ内方ニ屈曲シテ鉤片ト彎曲部トヲ造リ「コルク」其他ノ膨脹性物料ニテ製シタル嵌片ヲ内部ニ嵌合シテ成ル壜栓ニシテ之ヲ壜頭ノ段階ニヨリ壜口ニ緊著セシムルモノナリ而シテ之ヲ請求人ノ所有ニ係ル特許第四〇〇八號栓壜裝置ノ改良ニ於ケル特許請求範圍第一項第二項第三項及ヒ第四項等ニ對比スルニ是等ノ各項ハ何レモ前記第二朝日壜栓ノ構造ヲ包含スヘク記載セラレサルナシ被請求人ハ特許第一六三五二號ニ於テハ折緣ヲ設ケタルヲ異ナレリトシ波狀ノ屈曲ト爪狀ノ鉤爪トハ相異セリトシ又鉤爪面ニ溝ヲ設ケタルヲ異ナレリトシ以テ其特許第四〇〇八號ニ擋著セサルヲ主張スト雖是等ノ異點アルカタメニ特許第一六三五二號壜栓カ前記請求範圍各項ニ包含セラレサル理由ナク是等微細ナル構造ノ差違カ更ニ發明ヲ構成ストナスモ特許第一六三五二號ノ發明カ特許第四〇〇八號ノ特許權ニ擋著セサル理由ナシトス其他當事者雙方ニ於テ相論辯スル所アレトモ本件審決ニ必要ナキヲ以テ説明セス

右ノ理由ニ依リ審決スルコト左ノ如シ

被請求人ノ所有ニ係ル特許第一六三五二號第二朝日壜栓ノ發明ハ請求人ノ所有ニ係ル特許第四〇〇八號栓壜裝置ノ改良ノ發明ニ擋著ス

明治四十二年九月二十三日於特許局

審判長　特許局技師　湯淺　藤市郎
特許局事務官　宿利　英治
特許局技師　一川　一

司法及警察

○死刑執行　兵庫縣武庫郡都賀濱村ノ内新在家村字上田平民松岡庄太郎ハ强盜殺人ノ罪ニ因リ本年二月十日大阪控訴院ニ於テ、高知縣安藝郡東川村大字島平民加田德太郎ハ謀殺ノ罪ニ因リ同年三月二十六日同院ニ於テ各〻死刑ノ宣告ヲ受ケ庄太郎ハ同年五月四日、德太郎ハ同年六月七日確定セシ處孰モ去月三十日執行セラレタリ

第7887号　本文

○出火　去月二十二日午後十時三十分秋田縣北秋田郡阿仁合町字吉田ヨリ出火全燒二十六戶同二十三日午前二時鎭火原因過失ナリ

○陸海軍

○步兵第六十二聯隊移轉　步兵第六十二聯隊ハ去月二十九日淸國盛京省旅順口ヘ移轉同日ヨリ事務ヲ開始セリ（陸軍省）

○不要徵兵終決處分者　沖繩縣ニ於ケル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者中徵兵處分濟及死亡等ノタメ爾後調査ヲ要セサル者左ノ如シ（沖繩縣）

本籍	氏名	生年月日（明治）
那覇區字西六六	又吉　樽	一九、八、一
同字東一五一二	備瀨　松	二二、二、二
同字泉崎一八〇五	新里　加那	二〇、三、三
同字久米二六七二	上運天眞蒲戶	二二、八、二〇
同字泊三七〇七	松茂　良武太	二〇、四、二三
同字久茂地二三七二	大迫彌右衛門	一七、七、九
同字泊三九九九	神山　龜	二〇、四、一〇
中頭郡具志川村字屋慶名二一一七	瀨良垣　三良	二〇、一〇、一三
同同村字宮里一七〇七	奧間　蒲戶	一六、二、一
同上	奧間　三良	一六、二、一
國頭郡本部村字浦崎一四五	當山　濟安	二三、一、三
同同字邊名地九九	松田　德三郎	二一、四、三
同今歸仁村字湧川八〇七	岸本　惠德	一七、四、一

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
最上	一〇、五		吳	佐世保
周防	同	館山		
浪速	同	橫須賀		
武藏	一〇、六		函館	大湊
香取 春日 石見 須磨 生駒 敷島 日進 初霜 如月 響				

艦名	月日	著	發	行先
神風 潮 若葉 朝風 子ノ日 夕暮 白露 三日月 夕立 不知火 陽炎 叢雲	一〇、六	松眞		
浦波 綾波	同	佐世保		

○學事

○講師解囑　東京帝國大學ニ於テ今般經濟學第一講座ニ屬スル職務分擔ノ同學法科大學講師法學博士桑田熊藏ノ囑託ヲ解ケリ（文部省）

○實業敎育費補助　實業敎育費國庫補助法ニ依リ茨城縣立農學校ニ本年四月マテ交付ノ補助金更ニ同五月ヨリ向フ五箇年間一箇年金千二百圓、三重縣志摩郡鳥羽町立鳥羽商船學校ニ同七月マテ交付ノ補助金更ニ同八月ヨリ向フ五箇年間一箇年金千圓、香川縣立粟島航海學校ニ同八月マテ交付ノ補助金更ニ去月ヨリ向フ五箇年間一箇年金二千五百圓、京都府京都市立美術工藝學校竝ニ同市立染織學校ニ去月マテ交付ノ補助金更ニ本月ヨリ向フ五箇年間一箇年金三千圓宛、千葉縣海上郡立銚子技藝學校ニ同金百五十圓、栃木縣宇都宮市立宇都宮商業學校ニ同金四百圓、奈良縣吉野郡立吉野實業學校ニ同金千圓、愛知縣知多郡立農學校ニ同金四百五十圓、山梨縣立農林學校ニ同金千四百圓、岐阜縣岐阜市立岐阜商業學校ニ同金七百圓、宮城縣本吉郡立本吉水產學校ニ同金六百圓、巖手縣膽澤郡立膽澤農學校ニ同金百五十圓、秋田縣立工業學校ニ同金二千五百圓、富山縣立工藝學校ニ同金二千三百圓、山口縣立工業學校ニ同金千八百圓、和歌山縣立農林學校ニ同金千五百圓、同縣和歌山市立和歌山商業學校ニ同金九百五十圓、德島縣立工業學校ニ同金三千圓、同縣立農業學校ニ同金千五百圓、鹿兒島縣熊毛郡立種子島農林學校ニ同金二百五十圓、東京府立職工學校ニ明治四十三年三月マテ交付ノ補助金更ニ同四月ヨリ向フ五箇年間一箇年金二千五百圓、滋賀縣伊香郡立伊香農學校ニ同金五百圓、鹿兒島縣日置郡伊作村立伊作農學校ニ同金五百五十圓、同縣同郡伊作村立伊作女子職業學校ニ同金四百圓、同縣囎唹郡市成村立市成女子徒弟學校ニ同金三百圓、佐賀縣西松浦郡立伊萬里商業學校ニ同金四百圓、東京府立染織學校ニ同四月マテ交付ノ補助金更ニ同五月ヨリ向フ五箇年間一箇年金千八百圓ヲ孰モ繼續交付スル旨一昨五日文部省ヨリ指令セリ（文部省）

○產業

○宮城縣第二回馬匹共進會審査概況　宮城縣第二回馬匹共進會審査概況左ノ如シ（馬政局）

宮城縣第二回馬匹共進會ハ去月十七日ヨリ十九日ニ至ル三日間宮城縣加美郡中新田町ニ開會セリ出陳馬匹ノ豫定頭數ハ五十頭、審査ヲ受ケタルモノ牝二十三頭、牡二十七頭、計五十頭ナリ之ヲ種類ニ分テハ洋種十一頭、雜種三十九頭更ニ年齡ニ區別スレハ二歲三十六頭、三歲六頭、四歲四頭、五歲一頭、六歲三頭ニシテ悉ク縣內產出ノ馬匹ナリ產馬獎勵規程ニ依リ本局ヨリ褒賞ヲ授與セル馬匹及出陳馬匹ノ審査要領左ノ如シ

宮城縣第二回馬匹共進會授賞馬匹表

褒賞	名稱	種類	性	年齡	所有者住所氏名
一等賞	玉龍	洋種	牡	四十一年生	玉造郡溫泉村　高橋　初治
二等賞	宮雲	雜種	同	同	加美郡宮崎村　吉岡　一壽
同	玉內	洋種	同	同	玉造郡溫泉村　牛坂　末藏
同	宮閣	雜「サラブレット」種	同	同	加美郡宮崎村　庄司　長藏
同	宮霧	洋種	牝	四十年生	同郡同村　庄司　榮喜
同	花山	雜「アングロアラブ」種	牡	四十一年生	栗原郡花山村　菅原　榮三郎
三等賞	鬼東	雜「サラブレット」種	同	同	玉造郡鬼首村　高橋　東吉
同	玉東	洋種	同	同	同郡溫泉村　遠藤　新藏
同	吉長	雜「サラブレット」種	牝	同	黑川郡吉田村　堀籠　周吉
同	西澤	雜「トロッター」種	牡	同	加美郡色麻村　今野　甚三郎
同	靑山	同	同	同	同郡小野田村　工藤　長五郎
同	玉蘿	雜「アングロアラブ」種	同	同	玉造郡溫泉村　高橋　新助
同	鈴山	洋種	同	同	登米郡南方村　鈴木　辰三郎
同	宮風	雜「サラブレット」種	牝	同	加美郡宮崎村　石山　傳次郎
同	玉池	雜「アングロアラブ」種	牡	同	玉造郡一栗村　高橋　久四郎
同	初園	洋種	牝	四十年生	黑川郡大松澤村　及川　直助
四等賞	金長	雜「トロッター」種	同	三十七年生	同郡吉田村　中川　政吉
同	宮柳	洋種	牡	四十一年生	加美郡宮崎村　千葉　文左衛門
同	千忠	同	同	同	栗原郡栗駒村　千葉　忠治
同	菊花	雜種	牝	三十九年生	加美郡小野田村　佐々木　久三郎
同	小山	雜「アングロアラブ」種	牡	四十一年生	同郡同村　小山　平治
同	花ヶ崎	雜種	同	同	栗原郡長崎村　狩野　俊治
同	高篠	雜「サラブレット」種	同	同	遠田郡大貫村　高橋　健三郎
同	大岩	洋種	牝	四十年生	伊具郡大內村　橫山　宗治
同	大谷	雜「サラブレット」種	牡	四十一年生	黑川郡大谷村　蜂屋　繁治
同	波月	雜「アングロノルマン」種	牝	同	加美郡色麻村　今野　兵助
同	玉西	雜「トロッター」種	同	三十八年生	玉造郡溫泉村　高橋　幸治郎
同	松竹	雜「サラブレット」種	同	四十一年生	宮城郡松島村　菊地　秋之丞
同	松重	雜種	牡	同	志田郡鹿島台村　金子　重次郎

（備考）一等賞ハ金牌及賞金三百圓、二等賞ハ銀牌及賞金二百圓、三等賞ハ銅牌及賞金百圓、四等賞ハ褒狀ナリ

出陳馬匹審査要領

本縣產馬ハ稟性怜悧ニシテ悍威ニ富ミ步樣快活ニシテ騎乘ニ適スルヲ以テ長所トス唯惜ムラクハ專ラ輕快ナル風姿ヲ喜ヒ徒ニ乘馬ノ型格ヲ誤リタル結果容相秀麗ナルモ體軀狹薄ニ陷リ遂ニ實用ニ遠カルノ傾向ヲ呈セントスルニ至レリ殊ニ前軀ノ優良ナルニ拘ラス後軀之ニ伴ハス從テ背腰ノ接合其宜シキヲ得ス四肢ハ過長ニシテ錘直ヲ缺キ關節ノ緊縮ヲ失スルモノ少カラサル如キ牝牡ノ配合及飼養管理等未タ其當ヲ得サルニ依ラスンハアラス

○水產試驗場業務功程　高知縣水產試驗場明治四十一年度業務功程左ノ如ク報告アリ（農商務省）

本年度ニ於テハ漁撈部ハ鰹釣漁業、珊瑚礁探檢、鱰漬漁業製造部ハ寒天器具貸與試驗、鮎罐詰試賣貸干鰮乾燥試驗、鰯製造鹽鯖試賣、養殖部ハ眞珠介、辛螺子漬、海洋觀測ノ試驗ヲ施行シ講習部ハ遠洋漁業、鰹節、魚油、罐詰ノ講習ヲ爲シタリ今其主ナルモノヲ左ニ掲載スヘシ

漁撈部

鰹釣漁業試驗　前年度總噸數十二噸三ヲ有スル所屬帆船姫島丸ニ補助機關トシテ米國紐育市ノ「ミイズ、ワイズ」鐵工所ノ製作ニ係ル十馬力石油發動機ヲ備ヘ鰹釣漁業試驗ヲ爲セシニ帆走操櫓共ニ普通日本型漁業ニ遲ルヽノミナラス馬力ノ不足セルヲ認メシカ故ニ本年度ハ本場ニ於テ曾テ建造セシ黑潮丸ト稱スル日本型漁船ノ全長四十五尺一寸、敷長三十尺、幅腰當ニテ九尺五寸、深サ腰當ニテ三尺五寸ヲ有スルモノニ多少ノ改造ヲ施シ之ニ十馬力ノ發動機ヲ据付ケ技手一人、機關手一人、漁夫二十四人ヲ乘船セシメ本縣沖合ニテ鰹釣試驗ヲ爲シタリ而シテ之カ試驗ハ五月八日出漁セシカ七月中旬ニ至リ薄漁ト爲リシヨリ遂ニ十五日停止セリ其間ノ日數六十九日內休漁ハ荒天ノタメ七日、機關修繕ノタメ三日、船體修繕ノタメ一日、餌料缺乏ノタメ二日、合計十三日ニシテ差引五十五日間出漁シ釣獲セル鰹ノ總數六千九百四十六尾、水揚金高千三百圓ヲ得魚揚場ノ手數料ヲ控除シ千百六十八圓八十四錢ヲ收得シタリ今此期間ニ於ケル漁獲高ヲ當業者ノ發動機ヲ据付ケタル普通漁船ト比較スルニ一時根據地トシテ出漁セシ幡多郡淸水港附近ニ在リテハ普通漁船ハ出港時ニ方リ逆風ナルカ又ハ流潮力急激ナル等ノコトアルトキハ假令一日出船スルモ到底人力ニテハ好漁場ニ達スル能ハサルニ依リ中途歸港ノ止ムカキニ至ルカ又ハ最初ヨリ出船セサルヲ以テ休業日多カリシモ本船ハ前述ノ憂ナク出船スルヲ得隨テ當時當業者ノ漁船ニシテ其漁獲最高タリシ九百三十五尾、水揚金高二百七十四圓五十錢ニ對シ本船ハ千五百九尾、金額四百五十二圓六十五錢二厘ノ成績ヲ得又須崎港ニ在リテハ六月中當業船ノ最高漁獲高二千八百八十尾、金額四百七十五圓三十八錢九厘ニ對シ本船ハ六月中ハ幡多郡ノ沖ヨリ須崎ニ歸リテ二十日間ノ出漁ナルニ四千七百五十九尾、金額五百二十五圓六十三錢一厘ヲ得タリ而シテ本鰹釣ノ好時機ハ從來ノ例ニ徵スレハ三、四兩月最モ有望ナルモ此兩月ハ船體改修竝ニ機關据付ノタメ空シク經過セシニモ拘ラス上述セシ通ノ成績ナリシヲ以テ當業者ヲシテ常ニ當船ニ機關ノ具備セルヲ羨望セシメタリ

鱰漬漁業竝ニ鱰旋網貸與試驗　本場ニ於テハ明治三十六年度本縣沖合ニ來游スル鱰ヲ漁獲センカタメ鱰漬漁業ヲ爲シ來游セル鱰ヲ釣獲セシニ其成績頗ル良好ナリシニ依リ更ニ同三十七年度ハ旋網ヲ新調シ漬木ノ陰影ニ游泳セル鱰ヲ圍繞シテ捕獲セシニ魚群ノ厚薄ヲ問ハス潮流ノ急迅ナラサル限ハ每網魚群ヲ逸スルコトナカリシニ依リ鱰漬漁業及之カ旋網ノ本縣ノ海面ニ適セルコトヲ認メ爾來當業者ニ向ヒテ獎勵セシ結果續々鱰漬漁業ヲ爲ス者アルニ至リ特ニ同四十一年度ハ高岡郡須崎町森岡源三郎ノ出願ニ依リ旋網ヲ貸與ノ上使用セシメシニ五月二十四日ヨリ六月十四日マテ休業日數五日ヲ除キ十七日間ニ千三十五尾、價格二百九圓四十六錢ヲ網獲セシカ爾後魚群稀薄ト爲リシニ依リ旋網ヲ使用スレハ一網ニ游泳スル魚群ヲ收得スルモ漁船三艘、漁夫十四人ヲ要スルニ依リ漁夫ヲ減シテ八人ト爲シ釣獲ヲ行ヒ七月三十日マテノ間ニ於テ千四百七十尾、價格二百九十四圓四十九錢、外ニ鯖二十尾、價格三十三圓九十錢、合計五百三十七圓八十五錢ヲ漁獲シ本漁業ノ有望ナルヲ確メタル旨報告アリ今之カ成績表ヲ揭クレハ左ノ如シ

鱰漁業成績表

出漁日	漁場到著時	就業時間	天候	撒餌	風向	潮流緩急	漁獲高	同上價格	餌料數量	備考
五月二十四日	午前六時	五時間	晴	小鰺	東南	下山緩	一二〇尾	圓二九・二〇〇	四杯	漁船三艘乘組員全體ニテ十四人餌料ニハ鰺及鯖ヲ用ヒシニ鰺ニハ鱰ノ付カサリシニ鯖ニハ大ニ付クヲ認メタリ
二十五日	同	同	同	小鯖	北	同	二〇	三・六二〇	四	
二十六日	午前四時	七時間	曇	同	東北	上山緩	八三	一五・八三〇	五	
二十七、二十八兩日										雨天ニ付キ休業
二十九日	午前七時	五時間	曇	小鯖	東南	上山急	四八	一〇・五八〇	四	
三十日	午前五時	六時間	同	同	同	同	四七	一一・三二〇	四	
三十一日	午前五時	五時間	晴	同	北	下山急	八九	一六・五〇〇	四	
六月一日	同	同	同	同	同	同	八八	一七・九五〇	四	
二日	同	同	同	同	東北	同	三一	四・九一〇	三	
三日	同三時	七時間	同	同	同	同	一三五	三〇・八八〇	六	
四日	同五時	五時間	同	同	南	同	四六	九・二七〇	四	
五日	同	同	曇	同	同	同	四六	八・七四〇	四	
六日	同	同	同	同	同	同	八八	一九・四一〇	四	
七日	同六時	同	同	同	同	同	四二	六・八三〇	三	
八日	同	同	晴	同	北	同	三二	五・七六〇	三	
九日	同四時	六時間	同	鰯	同	同	五〇	六・八二〇	三	
十日	同五時	同	雨	同	東	同緩	四五	七・九三〇	三	
十一日										休業
十二日	同五時	同	同	同	同	同	二五	三・八〇〇	三	
十三、十四兩日										休業
小計							一〇三五	二〇九・四六〇		
六月十五日ヨリ七月三十日マテ							一四七〇 二〇	二九四・四九〇 三三・九〇〇		鱰ノ來游稀薄ト爲リシニ依リ漁夫ヲ減シテ八人ト爲シタリ 鱰釣獲ノ際捕獲セシ鯖
小計							一四九〇	三二八・三九〇		
合計							二五二五	五三七・八五〇		

鯣製造試驗　本縣產鯣ハ主トシテ二番鯣ナルカ其形大ニ肉厚キニ依リ古來土佐鯣ノ名聲ヲ內外ニ博シタルニ近時製法粗略ニ流レ價値ノ下落スルト共ニ名聲モ亦失墜セントスルノ傾向アルヲ以テ玆ニ試驗的製法ヲ行ヒ其製品ヲ淸國ニ試賣シ以テ之カ挽回ヲ圖リ且ツ收支ノ如何ヲ知ランカタメ明治四十一年八月三十日ヨリ十一月三日ニ至ル間幡多郡月灘村ニ於テ之カ製造ヲ行ヒタリ製法ハ夜焚釣漁船カ每朝市場ニ上ホス柔魚ヲ購入シ直ニ庖刀ニテ腹部ノ中央ヲ割リ次テ漏斗口及頭部ヲ開キ眼ヲ抉出シ嘴ハ其儘存在セシメ指頭ニテ腸ヲ除キ軟骨ノ離レサル樣海水ニテ洗滌シ淡水ヲ以テ再洗シ乾燥場ニ搬送シ豫メ設ケタル張繩ニ頭部ヲ日光ニ向ク樣仰向ニ懸垂シテ乾燥ヲ行ヒ其夜ハ背部ヲ上ニシテ竹簀ニ竝ヘ翌朝半日位竹簀ノ儘ニテ乾燥シ屋內ニテ脚ヲ分チ皺ヲ伸展シ更ニ竹簀ニ竝ヘテ翌日モ日光ニ半日位乾燥シ十尾宛結束ヲ爲シ莚ニ包ミ又桶中ニ重ネテ白粉ヲ出サシメ大抵一週間位ニシテ乾了セシト雖モ長キ製造中ニハ又數回ノ雨天ニ遭遇セシコトアリキ爲

第7887号 本文

入セシ原料ハ數量一万四千尾、價格二百七十八圓ナリシカ其內腐敗シ頭切レ其他畸形ノモノ三千百五十九尾ヲ生セシニ依リ此分ハ適宜內地ニ於テ販賣シ良質ノモノ一万八百四十尾、重量千百七十九斤（內九斤ハ見本用トセリ）ヲ神戶市榮町貿易商粉川伊之助ニ依託シ明治四十一年一月三十一日試賣ノタメ淸國廣東ニ向ケテ輸出シタルモ其成績未タ判明スルニ至ラス

養殖部

眞珠介養殖試驗　本試驗ハ高岡郡浦ノ內村字浦ノ內灣內ニ於テ明治三十七年度ヨリノ繼續事業ニシテ同四十一年度ニ於テハ養殖區域內ナル大婆ノ東南ニ方ル部分ハ海底ニ岩礁ノ存在セサルヲ以テ眞珠介ノ附著用トシテ一箇平均重量二貫五六百匁ヲ有スル山石五千箇ヲ沈沒シ以テ養殖場ノ地盤ヲ構成シ之ニ須崎灣ニ於テ採收セシ親介二万箇ノ內其三分ノ二ヲ放養セシニ其成績良好ニシテ漸次成長ヲ爲セリ而シテ同四十一年度ニ於テハ同三十七年度放養セシ眞珠介五千箇ヲ採收セン計畫ナリシニ依リ五月ニ至リ採取ヲ始メ千七百二十四箇ヲ揚ケ之カ殼ヲ開キタルニ眞珠量一「グラム」六ヲ得タリ其內稍〻大ナルモノ二箇（一箇ハ〇・〇七「グラム」、一箇ハ〇・〇六「グラム」）其他〇・〇三「グラム」以上ノモノ二十九箇、細小ナルモノ百八十七箇ニシテ平均百箇ノ介ニ對シ眞珠一割二分六厘强ニ當リ而シテ空殼ノ量十六貫、生肉量一斗四升ヲ得成績良好ナルモ收得セシ眞珠ノ形狀至テ小ナルニ依リ向フ二箇年間採收ヲ延期シタリ又一面人工的眞珠養成ノ目的ヲ以テ同三十八年度以來引續キ試驗中ニ屬ス

海洋漁撈觀測　本觀測ハ明治三十六年度ヨリノ繼續事業ニシテ其目的タル氣水自然ノ變化ハ水產業ニ非常ノ關係ヲ有シ就中魚類ノ集散去來ハ主ニ此變化ニ左右セラルヽモノ故本場ハ須崎、室津、柏島ノ三箇所ニ海洋觀測所ヲ設置シ每日午前六時、午後二時、午後十時ノ三回ニ觀測ヲ爲シ風向、風力、氣壓、氣溫、水溫、比重、天氣、雨量、蒸發量、日照時數、海面ノ模樣、海水ノ淸濁、潮流ノ强弱等ニ就キ日々ノ現象ヲ細大漏サス觀測シ尙ホ鰹、鮪、目近、鰤、鯖、鰆、烏賊、眞鰮、うるめいわし、かたくちいわしノ本縣主要魚類十種ニ就キ之カ日々ノ漁獲高竝ニ價格其他漁場漁具等ヲ調査シ以テ氣水自然ノ變化カ如何ニ是等魚類ノ集散去來ニ影響スルヤヲ觀測セリ然レトモ是等觀測ノ結果ニ就キテハ容易ニ斷定ヲ下シ難ク數年或ハ十數年經過ノ後統計的ニ顯レタル數字ニ依リ始テ推論スヘキモノタルヘキヲ以テ明年度モ引續キ觀測ヲ爲シ之カ研究ヲ爲サントス

講習

遠洋漁業講習　漁業ノ進步發達上第一必要ヲ感スルハ遠洋漁業ニ適スル漁船ヲ操縱スル漁撈職員ナルヲ以テ本場ニハ之ヲ養成センカタメ明治四十一年七月二十日ヨリ向フ五箇月間ノ豫定ヲ以テ遠洋漁業ノ講習ヲ開始シ之カ講習生トシテ六人ノ入學ヲ許可シ九月七日マテ本場內ニ於テ丙種漁撈長ノ受驗上必要ノ學科ヲ敎授シ九月八日ヨリ十二月二十四日マテ所屬西洋型帆船姬島丸ニ乘組マシメ本縣沖合ニ於テ實地ニ就キ船體ノ運用法竝ニ珊瑚採取及鮪延繩漁業ヲ敎授セシニ其內病氣竝ニ止ムナキ家事ノ都合ヲ以テ二人中途退學セル外ハ悉ク成績優良ナリシニ依リ十二月二十七日成規ノ修業證書ヲ授與セリ

鰹節、魚油、罐詰講習　鰹節、魚油、罐詰ノ製造方法ヲ講習センカタメ生徒五人ヲ募集シ七月十一日ヨリ十月十日ニ至ル三箇月間專ラ本場ニ於テ之カ學理ト實習トヲ兼ネテ敎授セシニ講習生ハ總テ相當ノ學力ヲ有シ且ツ始終熱心ニ服業シ其成績大ニ見ルヘキモノアリシニ依リ十月十三日修業證書ヲ授與セリ

○鑛業事項　鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

試掘許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ月日	事由
巖手試登錄第五百六十三號	稗貫郡湯口村地內	金、銀、銅	九二九、九一二坪	神奈川縣橫濱市末吉町二丁目 加藤長吉 外一人	九、二七	試掘願許可
山形試登錄第二百六十一號	最上郡大藏村地內	石炭	一〇七、六五〇	東京市四谷區尾張町 石川清	九、二七	同
福島試登錄第四百五十四號	耶麻郡加納村地內	金、銀、銅、亞鉛	五二六、一二三	福島縣耶麻郡加納村 加納鑛山株式會社	九、二七	同
秋田試登錄第四百四十九號	南秋田郡旭川村地內	金、銀、銅、硫化鐵	一〇四、一七五	秋田縣仙北郡神宮寺町 中島達三郎	九、二七	同
福島試登錄第四百五十五號	石城郡好間村、赤井村、筴輪村地內	石炭	二二七、一二五	福島縣石城郡平町 佐々木忠右衞門 外一人	九、二八	同
巖手試登錄第五百六十四號	稗貫郡外川目村地內	金、銀	八四、五二五	巖手縣上閉伊郡宮守村 熊谷新吉	一〇、一	同
秋田試登錄第四百五十號	北秋田郡坊澤村、七座村地內	亞炭	三三二、六一二	秋田縣北秋田郡上川沿村 伊藤貞藏 外一人	一〇、一	同
秋田試登錄第四百五十一號	雄勝郡山田村、西馬音內町地內	金、銀、銅	二一〇、九二一	大阪市東區淡路町二丁目 合名會社藤田組	一〇、一	同
山形試登錄第二百六十二號	西置賜郡豐川村地內	金、銀、	二二七、一五〇	長野縣諏訪郡湊村 濱牛平	一〇、一	同
膽振試登錄第二百三十八號	勇拂郡似灣村地內	石油	六五〇、六七五	橫濱市山下町 株式會社「インターナショナル、オイル、コムパニー」	一〇、一	同

試掘願不許可

出願地	鑛種	面積	出願人住所氏名	處分ノ月日	事由
秋田縣仙北郡田澤村地內	金、銅、亞鉛	五六四、〇五〇坪	秋田縣仙北郡田澤村 齋藤喜代治	九、二五	實地調查ノ結果面積二百十四万八千九十坪ニ增加シ鑛業法第九條ノ制限ヲ超過シタルニ付キ許可セス
福島縣雙葉郡木戶村地內	石炭	二四九、〇三九	東京市京橋區木挽町九丁目 梅浦精一 外一人	九、二八	優先權者是枝兎一外一人ニ許可シタル福島縣採掘權登錄第百七十八號石炭鑛區ニ重複シ殘地ハ成規ノ面積ニ滿タサルニ付キ不許可
巖手縣和賀郡湯田村、岩崎村地內	金、銀、銅	六九〇、〇〇〇	秋田縣平鹿郡增田町 高橋宗行	九、三〇	實地調查ノ結果面積百二十八万三千七百七十一坪ニ增加シ鑛業法第九條ノ制限ヲ超過シタルニ付キ不許可
巖手縣和賀郡岩崎村地內	同	五七九、一五〇	巖手縣和賀郡藤根村 小原久松 外三人	九、三〇	實地調查ノ結果面積百十五万六千三百四十九坪ニ增加シ鑛業法第九條ノ制限ヲ超過シタルニ付キ不許可
宮城縣本吉郡唐桑村地內	金	九二〇、二八七	愛知縣名古屋市東區研屋町 河原彥兵衞	九、三〇	實地調查ノ結果面積百三十九万五千四百十四坪ニ增加シ鑛業法第九條ノ制限ヲ超過シタルニ付キ不許可

○通運

○電報通數及料金　內地臺灣及其他ノ各局所ニ於テ本年一月中取扱ヒタル內外國電報通數及料金左ノ如シ（△印ハ減）（遞信省）

		內地局所	臺灣局所	樺太局所	韓國局所	滿洲局所	合計
通數	有料 內國發信	一、七六〇、三五六	三三、四二八	三、五三四	六五、三八九	三〇、四六三	一、八九三、一七〇
	有料 外國發信	四九、〇一二	四八八	九	二三、二六九	一七、一四三	八九、九二一
	有料 計	一、八〇九、三六八	三三、九一六	三、五四三	八八、六五八	四七、六〇六	一、九八三、〇九一
	有料 外國著信	五三、一四七	五六八	一三	二〇、五〇五	一二、九二九	八七、一六二
	有料 合計	一、八六二、五一五	三四、四八四	三、五五六	一〇九、一六三	六〇、五三五	二、〇七〇、二五三
	無料	二七八、七七六	一〇、四九六	一、一九八	二二、六五〇	七、六三四	三二〇、七五四
	總計	二、一四一、二九一	四四、九八〇	四、七五四	一三一、八一三	六八、一六九	二、三九一、〇〇七
	前年同月分	二、二七九、〇一二	四五、四八四	五、九四八	一二二、五一二	七四、四四一	二、五二七、三九七
	同上比較增減	△一三七、七二一	△五〇四	△一、一九四	九、三〇一	△六、二七二	△一三六、三九〇
	同上割合	△割〇・六〇	△割〇・一一	△割二・〇一	割〇・七六	△割〇・八四	△割〇・五四
	中繼信	二、九二〇、五三〇	六四、六一八	四、九四一	一六四、三一五	五六、九三九	三、二一一、三四三
	前年同月分	三、〇三七、二〇九	六二、八三三	五、四二七	一四七、二八一	六三、一四九	三、三一五、八九九
	同上比較增減	△一一六、六七九	一、七八五	△四八六	一七、〇三四	△六、二一〇	△一〇四、五五六
	同上割合	△割〇・三八	割〇・二八	△割〇・九〇	割一・一六	△割〇・九八	△割〇・三二
料金	本邦收入 內國電報料	圓四四〇、五五四・五四五	圓一五、五五二・六九〇	圓一、九八三・六三〇	圓二一、四六二・〇四〇	圓八、八一七・五二〇	圓四八八、三七〇・四二五
	本邦收入 外國電報料	八四、四一八・八五五	一、三二二・八九〇	四・六四〇	一一、五八二・一六〇	一三、八〇六・七三〇	一一一、一三五・二七五
	本邦收入 合計	五二四、九七三・四〇〇	一六、八七五・五八〇	一、九八八・二七〇	三三、〇四四・二〇〇	二二、六二四・二五〇	五九九、五〇五・七〇〇
	外國ヘ拂渡	一七八、一一九・二七〇	八四五・五七〇	九・二八〇	五、〇〇七・五三〇	一、六七五・一二〇	一八五、六五六・七七〇
	總計	七〇三、〇九二・六七〇	一七、七二一・一五〇	一、九九七・五五〇	三八、〇五一・七三〇	二四、二九九・三七〇	七八五、一六二・四七〇
	前年同月分	七五八、五四六・二三五	一七、三四六・六六〇	二、六八四・七一〇	三四、九九四・五〇〇	二七、〇七八・六九五	八四〇、六五〇・八〇〇
	同上比較增減	△五五、四五三・五六五	三七四・四九〇	△六八七・一六〇	三、〇五七・二三〇	△二、七七九・三二五	△五五、四八八・三三〇
	同上割合	△割〇・七三	割〇・二二	△割二・五六	割〇・八七	△割一・〇三	△割〇・六六

○衞生

○傳染病患者及死亡者數　去月一日ヨリ同五日ニ至ル赤痢、腸窒扶私、痘瘡患者及死亡者數左ノ如シ（△印ハ報告未著）（內務省）

道府縣		赤痢				腸窒扶私				痘瘡			
		患者	死者	本年初發以來ノ累計 患者	本年初發以來ノ累計 死者	患者	死者	本年初發以來ノ累計 患者	本年初發以來ノ累計 死者	患者	死者	本年初發以來ノ累計 患者	本年初發以來ノ累計 死者
北海道	區	—	—	二	—	一〇	—	一三六	二四	—	—	—	—
	郡	二六	四	一一四	一五	三〇	七	三八七	八二	—	—	—	—
東京	市	六	五	二三五	五八	四八	九	一、〇六八	二〇七	—	—	八	一
	郡	五	一	一七三	三二	八	二	二八四	六四	—	—	—	—
京都	〃	四	一	七八	一三	一〇	二	二六〇	五二	—	—	—	—
	〃	五	二	六一	一六	九	三	一三四	二五	—	—	—	—
大阪	〃	一八	三	一一一	一四	二〇	五	一九〇	四九	—	—	三	一
	〃	五	—	九九	二九	七	三	一一〇	三一	—	—	—	—
神奈川	〃	二	—	七五	一二	一五	四	一四三	二九	—	—	—	—
	〃	五	三	二三五	四八	二五	一	二七四	二五四	—	—	—	—
兵庫	〃	六	三	五七	一二	五	—	八五	二四	—	—	二	二
	〃	二四	七	一六一	四四	一五	二	一五一	三九	—	—	—	—
長崎	〃	四	—	三二	六	四	—	三二	四	—	—	—	—
	〃	二	二	二七九	六三	一〇	一	一六五	二五	—	—	四	一
新潟	〃	—	—	八	二	一	—	二二	四	—	—	—	—
	〃	一三	三	九五	一七	一六	一	三三九	九〇	—	—	—	—
埼玉	郡	八	三	一八二	五四	三四	五	五八八	一一八	—	—	—	—
群馬	市	三	—	二八	一	二	—	一五六	二九	—	—	—	—
	郡	二七	二	三六〇	五六	二八	三	四五五	八七	—	—	—	—
千葉	郡	一	一	一二四	二四	二八	七	二五七	五七	—	—	—	—
茨城	市	—	—	—	—	—	—	八	二	—	—	—	—
	郡	七	二	八一	一八	二三	—	二八〇	六二	—	—	—	—
栃木	〃	—	—	七	二	二	—	二七	六	—	—	—	—
	〃	四	—	一二一	三三	三五	一一	五九八	一四	—	—	—	—
奈良	〃	—	—	—	—	—	—	一	—	—	—	—	—
	〃	二	—	三五	一三	—	—	二二	五	—	—	—	—
三重	〃	—	—	一四	—	—	—	一一	二	—	—	—	—
	〃	九	三	六七	二七	八	二	五三	二二	—	—	—	—
愛知	〃	一〇	一	一四四	二二	二	—	九四	一七	—	—	—	—
	〃	三四	八	六九二	一三三	八	一	二二二	五六	—	—	—	—
靜岡	〃	一	—	一九	—	二	—	一六	二	—	—	—	—
	〃	六	四	二四九	四二	一二	四	三〇三	五五	—	—	一	—
山梨	〃	二	—	一四	一	一	—	一七	四	—	—	—	—
	〃	二五	六	四四七	八一	一	二	八七	三二	—	—	—	—
滋賀	〃	—	—	四	—	—	—	九	—	—	—	—	—
	〃	一	二	一八	一三	三	二	八一	一八	—	—	—	—
岐阜	〃	—	—	二一	二	一	一	六	二	—	—	—	—
	〃	三二	四	三〇二	七七	六	四	一五六	四四	—	—	—	—
長野	〃	四	三	四六	一二	一	二	四五	一四	—	—	—	—
	〃	四二	一	二二〇	三四	五二	一一	八〇三	一四八	—	—	—	—
宮城	〃	△		三	—	△		二〇〇	三五	—	—	—	—
	〃			五六	一一			二三五	五七	—	—	—	—
福島	〃	—	—	—	—	—	—	二五	三	—	—	—	—
	〃	二三	七	一二九	二九	二九	六	四九三	七九	—	—	—	—
岩手	〃	一	—	二	—	—	—	六	二	—	—	—	—
	〃	七	四	三九	七	五	四	一二五	三二	—	—	—	—
青森	〃	—	一	一三	五	二	一	七二	八	—	—	—	—
	〃	三	—	二三	五	五	三	一六一	二九	—	—	一	—
山形	〃	一	—	三	—	三	一	九六	二〇	—	—	—	—
	〃	三	一	二四	六	一八	七	五九二	一〇五	—	—	—	—
秋田	〃	—	—	三	—	三	—	三三	八	—	—	—	—
	〃	六	—	四五	五	七	一	二二二	五四	—	—	—	—
福井	〃	—	—	一	—	—	—	三	二	—	—	—	—
	〃	二九	五	一三五	三三	六	—	二六	四	—	—	—	—
石川	〃	四	二	三〇	八	—	—	一二	五	—	—	—	—
	〃	四二	一三	二七九	六三	一	一	四四	二	—	—	—	—
富山	〃	—	—	二	—	一	一	三	四	—	—	—	—
	〃	二	—	二四	一一	五	一	二〇	三	—	—	—	—
鳥取	〃	—	—	—	—	—	—	一八	三	—	—	—	—
	〃	二一	三	一九	三三	一九	三	一六〇	三二	—	—	—	—
島根	〃	—	—	一	—	—	一	一一	三三	—	—	—	—
	〃	三	一	四〇	一一	八	一	一三九	五六	—	—	—	—
岡山	〃	一	—	一一	三	—	一	五二	六	—	—	—	—
	〃	三五	五	三七九	一〇一	三	三	一二六	四二	—	—	—	—
廣島	〃	一	—	一二	二	—	—	一五	七	—	—	—	—
	〃	七五	一七	四六一	三一	八	—	一〇〇	一六	—	—	—	—
山口	〃	—	—	三	二	—	—	六	—	—	—	—	—
	〃	一五	三	三一八	五三	一〇	三	一七〇	二八	—	—	—	—
和歌山	〃	—	—	六	四	一	—	二八	八	—	—	一	—
	〃	一	—	二八	六	一	一	二七	一四	—	—	—	—
德島	〃	一〇	七	一〇四	三三	—	一	一	一	—	—	—	—
	〃	二三五	五二	一、四七一	三三〇	—	—	九	三	—	—	—	—
香川	〃	一九	三	四四	一〇	—	—	五	一	—	—	—	—
	〃	二五〇	七〇	一、四六八	三五一	四	一	七六	二一	—	—	一	—
愛媛	〃	—	—	一	一	—	—	五	—	—	—	—	—
	〃	四六	一八	五四二	一七	四	一	九七	二二	—	—	—	—
高知	〃	一	—	一四	五	四	—	三二	四	—	—	—	—
	〃	四二	四	四二五	六六	—	—	三八	六	—	—	—	—
福岡	〃	—	—	二〇	五	二	—	七五	一八	—	—	三	—
	〃	三四	六	二八三	五七	二四	二	五五二	一二二	—	—	一一	一
大分	郡	—	—	一七九	四二	—	—	五八	二五	—	—	四二	一二

第7887号
本文

佐賀 市	二	—	三	三	五	—	七六	二	—	—	—	—
佐賀 郡	一五	三	一八	二	四	—	六三	一〇	—	—	一	—
熊本 市	二	—	三八	二	一	—	一三	三	—	—	—	—
熊本 郡	六五	一四	一、〇六八	一九七	二	二	九九	三〇	—	—	五	一
宮崎 郡	二五	六	六六	一五	二	一	八九	三	—	—	—	—
鹿兒島 市	—	—	一	—	—	—	二	一	—	—	—	—
鹿兒島 郡	七	二	一三六	二	—	—	一八	三	—	—	—	—
沖繩 區	—	—	一	—	—	—	三	一	—	—	—	—
沖繩 郡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一六	六
合計	一、三四九	三二一	一三、三〇一	二、八〇九	六七八	一四二	一二、七七四	二、八六一	—	—	九九	二五
前年比較	二、〇五五	五二五	一八、〇七一	三、五一〇	七二二	一二七	一二、三三三	二、四九九	—	二	一八、一二八	六、〇六四

○在外公館報告

○虎列剌流行地認定　虎列剌流行地認定ノ件ニ付キ在浦潮斯德總領事代理領事官補花岡止郎ヨリ一昨五日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ（外務省）

露國內務大臣代理ハ十月二日浦潮斯德ヲ虎列剌流行地ト認定セル旨當地軍務知事代理ヨリ公示セリ

○淸國邊遠地方遊歷者注意　淸國邊遠地方遊歷外國人ノ注意方ニ關シ大要左記ノ通淸國外務部ヨリ同國駐箚伊集院公使ヘ照會アリタルニ付キ一般渡淸者ヲシテ右周知セシメタキ旨同公使ヨリ上申アリ（外務省）

外國人カ淸國邊遠地方ヲ遊歷スル際ハ其發着地點及經過地方ヲ地方官ニ申出テ人ヲ派遣シテ保護セシムヘキ旨已ニ光緒二十三年五月ニ總理衙門ヨリ照會セシカ近年各國遊歷者中ニハ往々危險ヲ冒シテ深ク邊遠僻地ニ入込ム者アルモ其往返經過地方ヲ豫メ地方官ニ申出テサル者アル由聞及ヘリ就テハ若シ萬一意外ノ事端發生ノ場合ハ其咎遊歷者自ラ招クコトヽ爲リ甚タ遺憾ノ次第ナリ然ルニ地方官ノ保護ノ及ハサルコト又餘儀ナキ實情ナルヲ以テ今後雲南ノ怒夷、猓夷各村、四川ノ巴塘、裏塘各處、貴州ノ苗蠻、湖南、廣西ノ猺獞及其他邊遠荒僻地方ノ遊歷者ニシテ危險ヲ冒スヲ欲セサル者ハ之ヲ見合ハサレタク若シ尙ホ遊歷セント欲スル者ハ須カラク其往返經過地方ノ當該地方官憲ニ申出テ人ヲ派シテ保護セシムルコトヽシ倘シ右遊歷地方ニシテ實際危險ノ情況アリ該地方官ヨリ遊歷見合方ヲ勸告シタル場合ハ該遊歷者ハ直ニ之ニ聽シ危險ヲ冒サヽル樣各遊歷者ニ轉飭アリタシ

○紐育生絲及綿花市況　紐育ニ於ケル生絲及綿花市況ニ付キ同地駐在總領事水野幸吉ヨリ一昨五日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ　去月二十三日本欄內參看（外務省）

生絲市況變リナシ綿花先物市場昨日發表政府公報作柄頗ル不良ナリシヲ以テ相場騰貴シ一時一三・六〇以上ヲ唱ヘタルモ再ヒ下値ニ向ヒ數日前ト大差ナキニ至リ本日引値十月一三・二五、十二月一三・三五、二月一三・三四、四月一三・四〇、六月一三・四〇尙ホ九月二十五日マテノ半年綿上高ハ二、五六二、八八八俵ニシテ最近綿花相場高値ノタメ紡績側ハ總テ買控ヘ今後現狀永續シタランニハ紡績側ノ營業上ニ於ケル困難甚タ大ナルヘシ在荷七十八万餘俵

○米國綿花作柄　米國ニ於ケル綿花作柄ニ付キ紐育駐在總領事水野幸吉ヨリ本月四日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ　去月六日本欄內參看（外務省）

十月四日發表公報ニ依レハ九月二十五日ニ於ケル全國綿花作柄ハ五割八分五厘作、昨年同期ハ六割九分七厘、十箇年平均作柄六割七分ナリ綿本年收穫高ニ關スル一般豫想額ハ約千百万俵內外相場益〻強硬

○觀象

○全國氣象

十月三日

區	測候所	氣壓 午前六時	氣壓 八時間差	溫度 午前六時	溫度 最高	溫度 最低	風 風向	風 風速	雨量 廿四時間	天氣
一	恆春	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	澎湖島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	石垣島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	那覇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	名瀬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	佐多岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	都井岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	鹿兒島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宮崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	熊本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	足摺	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	高知	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	德島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	和歌山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	日御碕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	潮岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	大分	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	松山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	多度津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	廣島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	呉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	岡山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	神戸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	大阪	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	京都	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	八木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	大瀬崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	佐世保	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	佐賀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	福岡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	嚴原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	下關	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	濱田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	境	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	西鄉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	經ケ岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	舞鶴	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	波切	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	岐阜	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	名古屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	濱松	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長津呂	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	沼津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	横須賀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	横濱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	東京	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	熊谷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	布良	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	銚子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	八丈島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	父島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	筑波山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	高山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	飯田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	松本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長野	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	甲府	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	前橋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	足尾	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宇都宮	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	福島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	福井	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	金澤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	伏木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	新潟	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	山形	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	加茂	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	秋田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	水戸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	金山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	金華山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	石卷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	水澤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宮古	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	青森	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	函館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	壽都	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	札幌	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	上川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一〇	十勝	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宗谷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	網走	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	釧路	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	根室	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	紗那	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	大泊	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	眞岡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	敷香	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	仁川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	平壤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	元山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	城津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	龍岩浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	大連	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	旅順	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	營口	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	奉天	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長春	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
附錄	天津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	芝罘	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	青島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	上海	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	厦門	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	福州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	南京	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	漢口	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	沙市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

○天氣概況　颶風ハ北西ニ進行シ昨夜呂宋ト臺灣トノ間ヲ通過シ今朝香港ト厦門ノ間ニ在リ將ニ南淸ニ上陸セントス本邦北部及西伯利東部ニテハ氣壓概シテ上昇シタレトモ本邦西部ニテハ概シテ下降シタリ臺灣ヨリ京阪ニ至ル間ハ概シテ曇天ニシテ長崎熊本附近ニハ降雨スル處アリ然レトモ京阪以東北海道ニ至ル間ハ天氣晴朗ナリ唯津輕地方ニハ降雨アリ北海道南部ニハ降雹アリタルノミ琉球南部及臺灣ニテハ東風強ク臺灣ニハ著シキ降雨アリ滿韓地方ハ曇天ノ處多シ

○低氣壓概報　鹿兒島暴風雨標取扱所ヘ左ノ電報ヲ發ス

二日午後二時　颶風ノ中心ハ呂宋ノ北東ニ在リ其示度七百五十二粍ニシテ北ニ向テ進行ス其速度毎時二十粁

三日午前八時　暴風雨標オロセ

十月四日

區	測候所	氣壓 午前六時	氣壓 八時間差	溫度 午前六時	溫度 最高	溫度 最低	風 風向	風 風速	雨量 廿四時間	天氣
一	恆春	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	澎湖島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	石垣島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	那覇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	名瀬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	佐多岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	都井岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	鹿兒島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宮崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	熊本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	足摺	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	高知	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	德島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	和歌山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	日御碕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	潮岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	大分	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	松山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	多度津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	廣島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	呉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	岡山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	神戸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	大阪	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	京都	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	八木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	大瀬崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	佐世保	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	佐賀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	福岡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	嚴原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	下關	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	濱田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	境	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	西鄉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	經ケ岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	舞鶴	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	波切	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	岐阜	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	名古屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	濱松	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長津呂	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	沼津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	横須賀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	横濱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	東京	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	熊谷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	布良	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	銚子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	八丈島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	父島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	筑波山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	高山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	飯田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	松本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長野	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	甲府	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	前橋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	足尾	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宇都宮	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	福島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	福井	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	金澤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	伏木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	新潟	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	山形	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	加茂	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	秋田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	水戸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	金山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	金華山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	石卷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	水澤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宮古	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	青森	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	函館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	壽都	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	札幌	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	上川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一〇	十勝	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宗谷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	網走	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	釧路	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	根室	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	紗那	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	大泊	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	眞岡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	敷香	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	仁川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	平壤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	元山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	城津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	龍岩浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	大連	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	旅順	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	營口	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	奉天	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長春	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
附錄	天津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	芝罘	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	青島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	上海	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	厦門	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	福州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	南京	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	漢口	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	沙市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

○天氣概況　日本海西部ニハ新低氣壓ノ發生シタルモノアリテ目下北東ニ進行シツヽアリ又九州及琉球北部ニハ氣壓著シク下降シ新低氣壓ノ琉球東部ノ海上ニ出顯セリ而シテ昨日日本海北部ニ在リシ高氣壓ハ北東ニ去リ今朝樺太北部及オコツク海ヲ占メ又北淸ニハ優勢ナル高氣壓ノ存在スルモノアリ

琉球臺灣及北海道ニテハ天氣良好ナレトモ九州ヨリ東北地方マテハ概シテ曇天ニシテ九州南部ニテハ北東ノ風吹キ雨天ナリ滿洲及北韓ニテハ天氣晴朗ナリ

氣溫ハ著シク下降シ北海道及滿洲ニテハ氷點下ニ降リシ處アリ　東北地方ニテモ概シテ十度以下ニシテ青森附近ニ至リテハ五度以下ノ處多シ

○全國天氣豫報

自十月六日午後六時至十月七日午後六時二十四時間ノ天氣豫報　六日發

第一區　北東ノ風、概ネ晴
第二區　北西ノ風、概ネ晴
第三區　第二區ニ同シ
第四區　第二區ニ同シ
第五區　第二區ニ同シ
第六區　第二區ニ同シ
第七區　南西ノ風、概ネ晴ナレトモ雨模樣ノ處アリ
第八區　第二區ニ同シ
第九區　北西ノ風、概ネ曇風強カルヘシ
第十區　第九區ニ同シ

○東京地方天氣豫報

北ノ風、晴

○暴風警報

十月六日午前八時第二、五、七、八區及東京地方ノ警戒ヲ解ク

○東京氣象

十月五日

氣壓（海面ノ度）	平均	七五八・〇粍	風	平均速度	二・九米
				最大速度	五・四米
氣溫	平均	一七・四度（平年ヨリ〇・四度高シ）		最多方向	北北西
	最高	一九・四度	降水	總量	七・七粍
	最低	一五・三度		一時間最大量	一・三粍
濕度	平均	九三・六%	蒸發量		一・一粍
水蒸氣張力	平均	一三・九粍	記事		前夜來ノ降雨午前二時三十分ニ至リ歇ム又同四時五十七分ヨリ同八時五十四分マテ微雨更ニ午後二時十四分ヨリ微雨翌日ニ亙ル
雲量	平均	一〇・〇			
日照時間		〇・〇時			

（以上中央氣象臺）

○廣告

○收容貨物

左記貨物ハ收容後滿六箇月ヲ經過シタルモノニ付キ關稅法第五十條ニ依リ公告ス

明治四十二年十月　　神戸稅關

收容年月日	記號	箇數	品名
四二、四、二	◇W	一函	簪子栓見本
同	無記號	一袋	牛骨

○從軍記章拜受者居所不明

左記ノ者居所不明ノタメ明治三十七八年戰役從軍記章ヲ交付シ能ハサルニ付キ本人又ハ心當ノ者ハ至急當部ニ申出ツヘシ

明治四十二年十月　　第八師團司令部

元第三軍兵站監部所屬
本籍地千葉縣東葛飾郡市川町字根本三千五十一番地　代用馬卒　志村　意實

第7887号本文

○生徒募集

明治四十三年四月入學セシムヘキ本校豫科生徒若干人ヲ募集ス入學志願者ハ左記要項ニ依リ其薦擧方ヲ地方長官ニ申出ツヘシ

明治四十二年十月　廣島高等師範學校

一　豫科生徒ハ師範學校又ハ官公立中學校又ハ文部大臣ニ於テ徵兵令第十三條ニ依リ中學校ノ學科程度ト同等以上ト認メタル私立中學校ノ優等ノ卒業者ニシテ年齡二十五年以下ノ者ヨリ地方長官之ヲ薦擧シ其中ニ就キ學校長之ヲ選拔スルモノトス但シ在學中徵兵義務ニ服スヘキ者ハ薦擧スルコトヲ得ス（本條年齡ハ入學スヘキ年ノ三月三十一日現在ニ依リ算定ス）

二　師範學校ノ卒業者ニシテ在學中外國語ノ學科目ヲ課セラレサル者ニ在リテハ該學科目ニ關シテ師範學校ノ學科程度ト同等以上ノ學力ヲ有スル者ニアラサレハ薦擧スルコトヲ得ス

三　師範學校又ハ中學校ニ在學スル優等者ニシテ該學年三月末ニ卒業スヘキ見込アリト當該學校長ノ豫定スル者ニ限リ前條卒業者ニ準スルコトヲ得但シ本文ニ依リ薦擧セラレタル者ニシテ卒業試驗ニ落第シタルトキハ其薦擧ヲ無效トス

四　地方長官ニ於テ生徒ヲ薦擧スルトキハ薦擧書、履歷書、人物考定及學業成績書ヲ差出スヲ要ス

師範學校又ハ中學校ノ優等卒業者ト認ムヘキ者ハ最終學年ノ學科成績ニ於テ其學級ノ及第者中首位ヨリ數ヘテ全數ノ四分ノ一ニ至ルマテノ席次ヲ有スル者ニ限ル（例ヘハ及第者三十五人アルトキハ第八位マテヲ優等者トシ第九位以下ヲ取ラサルカ如シ）

師範學校、中學校在學中ノ者ニ在リテハ最終學年ニ於ケル第一學期成績ノ席次首位ヨリ四分ノ一以內ニ在リ且ツ前學年末ニ於ケル學年成績ニ於テ及第者中首位ヨリ三分ノ一以內ニ在ル者ハ前項卒業者ニ準シテ之ヲ推薦スルコトヲ得

五　地方長官ノ薦擧書ハ本年十二月五日マテニ發送スルヲ要スルニ付キ該期日ニ後レサル樣出願スヘシ

六　選拔ノ通知ヲ受ケタル薦擧生ニ對シ本校ニ於テ更ニ體格檢査、口頭試驗ヲ施行スヘシ

七　本校ニ於テ施行スル體格檢査及落ノ標準ヲ示スコト左ノ如シ

左記各項ノ一ニ該當スル者ハ不合格トス

一　發育營養共ニ不十分ナルカ或ハ身長（糎（センチメートル））ヲ以テ體重（瓩（キログラム））ヲ除シタル商〇、二六未滿ナルカ或ハ強度ノ脊柱彎曲、扁平胸若クハ全身ノ健康ニ直接ノ關係アル慢性ノ疾患アル者
二　精神機能ニ障害アル者
三　傳染性眼炎ヲ患フル者又ハ眼鏡ヲ以テ補正スルコト能ハサル近視、亂視、弱視等ヲ有スル者
四　聽官又ハ言語ノ障害著シキ者
五　肺結核其他結核ノ諸兆アル者
六　心臟瓣膜病ヲ患フル者
七　惡性腫瘍、腎臟炎、糖尿病、重症貧血病、花柳病等ヲ患フル者
八　修學上ニ妨アル疾病ニ罹リ急治ノ見込ナキ者若クハ他ニ感染ノ虞アル疾病アル者
九　畸形ニシテ體操其他ノ授業ニ差支アル者

八　其他詳細ハ地方廳竝ニ各府縣所在ノ師範學校、中學校等ニ就キテ承合スヘシ

明治四十三年四月入學セシムヘキ當校文科、理科、技藝科ノ生徒各科凡ソ二十五人宛ヲ募集ス入學志願者ハ左記要項承知ノ上地方長官ニ薦擧ヲ願出ツヘシ

明治四十二年十月　東京女子高等師範學校

一　入學志願者資格
一　身體健全品行方正ニシテ教員タルニ適當ナリト認ムル者
二　女子師範學校、師範學校女子部、修業年限四箇年ノ官公私立高等女學校卒業生（明治四十三年三月卒業スヘキ見込アル官公私立高等女學校生徒及師範學校新規程實施以前ニ入學シタル生徒ニシテ現ニ第三學年以上ニ在學ノ者ハ志願スルコトヲ得）
三　專門學校入學者檢定規程ニ依ル試驗檢定ニ合格シタル者
四　專門學校入學者檢定規程第八條第一號ニ該當スル者
五　年齡十七年以上二十二年未滿ニシテ夫ヲ有セサル者（明治四十三年四月一日ニ於テ相當年齡ノ者即チ明治二十一年四月三日ヨリ同二十六年四月二日マテノ間ニ出生ノ者）

二　募集期限
地方長官ノ薦擧期限（薦擧書當校ヘ到達ノ最終日）ハ來ル十一月十五日トス故ニ入學志願者ハ成ルヘク速ニ地方廳ニ願出ツヘシ

三　願書ニ添附スヘキ身體檢査書ハ必ス當校規則第十七條ノ樣式ニ依リ體格檢査記載方心得ニ準據シ各條項ヲ遺漏ナク檢査ノ上記載シタルモノタルヘシ

四　戶籍謄本ハ本月一日以後ニ於テ戶籍吏ノ作製シタルモノヲ添附スヘシ

五　地方長官ノ薦擧ヲ受ケタル者當地ニ於テ受驗セントスル者ハ其旨豫メ地方長官ニ申出テ相當ノ手續ヲ請フヘシ

六　入學試驗ハ來ル十一月二十四日ヨリ四日間施行ノ豫定ナリ

七　入學ノ許否ハ明年一月下旬官報ヲ以テ發表スヘシ

八　入學ヲ許可セラレタル者ニハ左ノ通學資ヲ支給ス
一部（一箇月金四圓）ヲ支給ス

○閉館

曝書竝ニ調査ノタメ本月十日ヨリ十七日マテ閉館ス但シ閉館中ハ館外貸出ヲ取扱ハス

明治四十二年十月　帝國圖書館

○教員檢定豫備試驗合格者

本年八月中施行ノ師範學校、中學校、高等女學校、國語及漢文、農業科教員檢定豫備試驗ニ合格セシ者ノ族籍、氏名等左ノ如シ但シ氏名ノ上ニ※印アルモノハ師範學校女子部、高等女學校ノミノ教員志願者トス

明治四十二年十月　教員檢定委員會會長　理學博士山川健次郎

國語及漢文科

族籍	氏名	願書進達地方廳
佐賀縣士族	井手謙吉	東京府
東京府平民	稻葉淸吉	同
福岡縣士族	※德重フサ	同
新潟縣平民	※岡村藏三	同
長野縣平民	※小澤多田市	同
佐賀縣士族	岡泰雄	同
東京府士族	※加藤貞次郎	同
岡山縣平民	横田市一	同
秋田縣平民	※高井運吉	同
福島縣平民	※室三次	同
長野縣平民	※村松今朝太郎	同
兵庫縣平民	福田貞吉	同
大分縣平民	秋田寬	同
神奈川縣平民	秋山正平	同
熊本縣平民	佐藤六次	同
山形縣平民	※木村準一	同
石川縣平民	三宅邦吉	同
廣島縣士族	※島本三郎	同
東京府士族	望月世教	同
神奈川縣平民	※飯島仙助	神奈川縣
京都府平民	堀江順五郎	同
新潟縣平民	松藤喜平	新潟縣
新潟縣士族	藤山茂實	同
千葉縣平民	根本惠太郎	千葉縣
千葉縣平民	齋藤友造	同
茨城縣平民	※川崎義方	茨城縣
茨城縣士族	※小島鐵夫	同
茨城縣平民	※中川初太郎	同
群馬縣士族	高松彥太	群馬縣
靜岡縣平民	田中政吉	靜岡縣
長野縣平民	後澤友一郎	山梨縣
山梨縣平民	※手塚義明	同
新潟縣平民	市島賢次郎	長野縣
長野縣士族	犬塚時次郎	同
長野縣平民	※遠山光二	同
長野縣平民	※土屋淸作	同
長野縣平民	久保源一	同
福島縣平民	高野藤三	宮城縣
福島縣士族	※村田信隆	同
福島縣士族	只野淸	福島縣
山形縣士族	中田正文	同
埼玉縣平民	※杉山俊之助	同
山形縣士族	江口親明	山形縣
秋田縣平民	小林謙吉	秋田縣
新潟縣平民	市村秀作	京都府
香川縣士族	伊藤榮三郎	同
三重縣平民	富樫昌胤	同
兵庫縣平民	片岡保夫	同
群馬縣平民	田中十三三	同
京都府平民	※山岡住江	同
福井縣士族	※森松與造	同
島根縣士族	※杉山榮吉	同
大阪府平民	※小原由吉	大阪府
愛媛縣平民	※河原田繁太郎	同
香川縣平民	※松岡信藏	同
兵庫縣平民	※松井龜藏	同
兵庫縣平民	※三浦圭三	同
三重縣平民	岡田杏次郎	三重縣
三重縣士族	※大口謙一郎	同
三重縣士族	※松岡鋼一郎	同
三重縣平民	※近藤久太郎	同
愛知縣平民	鈴木克明	愛知縣
愛知縣平民	※山田米太郎	岐阜縣
岐阜縣平民	山內伊藏	同
三重縣士族	谷猪之助	福井縣
鳥取縣平民	川本善太郎	鳥取縣
鳥取縣平民	神波乙吉	同
島根縣平民	吉岡重業	同
島根縣士族	稻田祝	島根縣
島根縣平民	森山虎三郎	同
岡山縣平民	樋口委	岡山縣
岡山縣士族	人見六合夫	同
兵庫縣平民	賀川光之助	廣島縣
山口縣士族	岸熊之進	同
島根縣士族	多田知敏	山口縣
香川縣平民	井上岩太郎	香川縣
香川縣平民	奈良角三郎	同
香川縣平民	藤井靜夫	同
香川縣平民	※鹽田荒次郎	同
愛媛縣士族	羽藤哲次郎	愛媛縣
愛媛縣平民	福原要	同
高知縣士族	小松保雄	高知縣
熊本縣平民	今村新	佐賀縣
巖手縣平民	橋本又作	同
山形縣士族	星川淸成	同
熊本縣平民	鵜田貞	熊本縣
福岡縣士族	栗山敏夫	同

農業科

族籍	氏名	願書進達地方廳
大分縣平民	小野武夫	東京府
福島縣士族	後藤操	同
廣島縣平民	瀨尾周市	同
廣島縣平民	末政唯登	同
新潟縣平民	丸山忠次郎	新潟縣
靜岡縣平民	若井惣平	靜岡縣
愛知縣平民	花井金藏	長野縣
長野縣平民	松川莊次	同
愛知縣平民	佐佐木久四郎	同
長野縣平民	澁谷專	同
兵庫縣平民	芦田留次郎	京都府
愛知縣平民	鈴木洋一	同
滋賀縣士族	山中隆三	同
東京府平民	金子勝三郎	三重縣
愛知縣平民	丹羽信吉	愛知縣
岐阜縣平民	堀口文八	岐阜縣
廣島縣平民	淸水敏二郎	廣島縣
山口縣平民	篠田武彥	山口縣
愛媛縣平民	土居淸五郎	愛媛縣
愛媛縣平民	增野豈吉	同
高知縣平民	日浦廣治	高知縣

○醫術開業試驗及第者

東京ニ於テ去月二十日ヨリ三十日マテニ施行シタル本年第二回醫術開業後期及齒科實地試驗及第者左ノ如シ

明治四十二年十月　醫術開業試驗委員長　足立寬

後期

埼玉縣平民　小櫃順平
埼玉縣平民　水內信二
宮崎縣平民　伊東保士
埼玉縣平民　澁谷直貫
熊本縣平民　橋本政喜
茨城縣平民　香取左門

沖繩縣士族　太田隆靜
靜岡縣士族　長島龍雄
長野縣平民　熊谷麗
島根縣平民　西村三吉
廣島縣平民　楢崎一時
群馬縣平民　折茂久太郎

山梨縣平民　鈴木重久
福島縣平民　須釜保壽
福岡縣平民　岩隈勇
秋田縣平民　森本佐七
三重縣平民　中村勝三郎
靜岡縣平民　佐藤巖

齒科

福島縣平民　小汲淸
新潟縣平民　佐藤久吾
德島縣士族　田村彥一
千葉縣平民　稻毛淸

山形縣平民　紺野文兵衛
廣島縣平民　高橋貞一
東京府平民　林淸次郎
千葉縣平民　宮內松三郎

福島縣士族　新開英雄
北海道平民　梶禎藏

○貯金通帳亡失及盜難等

左記貯金通帳亡失及盜難等ノ事故ニ罹リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ屆出ツヘシ

明治四十二年十月　郵便貯金局

記番號	交付局所名	預入氏名
いろは　七六五	武藏　小平	高橋爲一
いろゆ　三七八八	同　小石川小日向水道町	鵜飼きくえ
いはれ　六三二	同　本郷根津宮永町	中村時子
いろゆ　四一〇五	同　小石川小日向水道町	鵜飼キン
いはれ　四〇〇〇	同　本郷根津宮永町	長谷川ます
いはゑ　二八七八	同　千住五	吉田榮吉
いほゆ　六六三六	同　本所南二葉町	鈴木ヨシ
いにみ　三三〇	同　深川安宅町	北見千代太郎
きい　一五一	同	北見宮三郎
同　一九三〇四	上野　前橋	關口滋朝
きゆ　二八五八	同　大胡	內田菊水
同　一九二七	同	同　きーの
きゑ　一一五	同　原市	中島アイ
同　一一四	同	同　勝次
ゆは　三〇七七	甲斐　勝沼	窪田賀
きい　一九五二	上野　駒形	町田より
ゆゐ　一八五一	甲斐　石和	吉岡宗喜
ゆいす　五八四	同　別田	田中幸雄
ゆて　二四〇ノ二	郵便爲替貯金管理所	中山靜
きけ　一七七二	上野　鬼石	宮崎喜代作
れろさ　二五五一	常陸　阿波	秋本ひで
れゐ　三〇八五	同　江戶崎	鈴木倉之介
れろ　四八八一	同　下館	鶴見りン
らいつ　四四八	石狩　歌志內	平田久兵エ
らいむ　八八六	渡島　吉岡	中山なか
らいせ　八五四	同　函館鶴岡	渡邊邦平
らろゐ　七九八三	石狩　旭川	田畑德三
らにな　四〇五	渡島　谷好	菅原五郎兵エ
らゐつ　一〇〇四	石狩　旭川近文	山田靖
同　一七六三	同	大瀧與惣治
同　三八〇〇	同	佐藤慶三
らゐな　一七三四	後志　小樽稻穗	小笠原トシエ
同　一七三五	同	同　正三郎
同　一七九四	同	同　勢以
同　一七九五	同	同　セツノ
同　一七九六	同	同　フサエ
ーす　一四四五	磐城　亙理	齋藤三治
ーはを　一五五〇	陸前　仙臺北鍛治町	桂島久太郎
ーれ　四九一五	同　同國分町	山田久兵エ
しほ　六三五九	同　古川	田中金右エ門
をを　一〇九六〇	下總　銚子	小泉料
をはも　六三五九	同　津田沼	大津幹
をか　五九一	同　船橋	吉宮厚平
をろせ　一三三四	上總　市宿	森繁雄
をにわ　九五三	下總　柏	濱島誠一郎
をわ　一八〇八	同　行德	加納かつ
をい　一〇二四	同　千葉	藍野祐雄
ねの　二一六四	佐渡　新穗	和田善藏
ねゐわ　二三四	越後　二日町	長谷川虎右エ門
ねほゆ　五六一	同　浦瀨	土田ツル
ねほす　一二八	同　新潟下大川前	堀川トラ
ねにに　二七三	同　沼垂	河田淸次郎
むいき　一二六六	信濃　洗馬	上野七郎
むろふ　一七五七	同　豐里	井出昇
むほま　七七九四	同　龍江	羽場周一
むろそ　七七七九	同　吉田	落合袈裟榮
わいゑ　一四六六	三河　福岡	山本松次郎
わく　五八六五	尾張　名古屋橋町	市橋かき
同　五八六七	同	市橋ゐま
やち　七二〇六	伊賀　上野	樋口國松
同　九六七九	同	南きん
やよ　三三二二	伊勢　久居	齋藤教典
やいつ　一四〇八	同　東黑部	中川ゑぎ
やり　五一九一	志摩　鳥羽	角谷宗七
やいち　三二六〇	伊勢　楚原	兒玉鶴松
めはと　一一四六	遠江　中部	仁科春吉
めろち　一八八四	同　千頭	岡野金藏
わはあ　二二七七	尾張　黑田	馬場さだ
めろく　九九八	遠江　平田	鈴木治郎七
めむ　三三一五	駿河　大宮	赤池靜雄
めはれ　一二〇四	同　藤枝	谷野かね
恩め　一三〇一三	郵便爲替貯金管理所	中安幸一郎
めにね　一五一	伊豆　古奈	大城れち
たき　一六六二	岩代　野澤	高久かね
たはは　一五五一	磐城　新山	大元チヨノ
たにて　一六六六	岩代　福島萬世町	山口幸三郎
たいむ　四二七	同　糸澤	廣野甚太郎
あいせ　九〇八	武藏　川越高澤町	渡邊博
あいゑ　六四八	同　下吉田	新井宅藏
あます　七五〇	陸奥　三戶	楠勤
あろ　一五四七〇	同　弘前	長內卯一郎
同　一三八五三	同	宮城金治郎
みいさ　三二六	羽前　古口	門脇己吉
ゑを　二一二五	陸中　久慈	晴山末藏
いろ　二九八六六	武藏　兩國	阿部義稱
いそ　三八六三三	同　淺草	芋川喜十郎
いいも　二三一五八	同　九段	松野彥市
いにあ　一五七二	同　牛込改代町	佐藤仁三郎
いほふ　七〇	同　濱川	根岸英資
きろふ　三三〇	上野　龍舞	村山謹一
わにち　一七四八	三河　玉川	鈴木治郎作
めろを　七二四	駿河　宮島	岸本幸平
あろろ　九九	武藏　蓮田	田中章
ねろせ　一六七	下野　板室	室井シン
をいゐ　七三三	下總　白井	中村やを
らゐつ　四〇〇九	石狩　旭川近文	瀨川幸太郎
ゐいゐ　一一一三	陸中　搦澤	村上儀一
いろい　三〇八五	武藏　赤羽	青木寅吉
らゐつ　四〇一〇	石狩　旭川近文	吉野銀右エ門
ひろむ　二三九〇ノ三	下關郵便爲替貯金管理支所	上崎アキエ
同　二三八九ノ二	同	上崎シツエ
ひにれ　五二四	肥後　熊本出町	阪口司童
ひにろ　二六五八	同　熊本二本木	梶原勘太郎
滿ら　三一六	滿洲　四平街	瀨野富美子
くは　一九八〇七	備後　尾道	三浦伊作
くき　二八九六五	安藝　吳	岡村隆
くほら　二五〇二	同　廣島千田町	小川三造
同　一二三一〇	同	同　久二

第7887号　本文

てよ	一四七九六	筑前	福岡	牛島	憲三
のろさ	八三四	周防	仁保	大田	芳一
同	八六四	同		同	アサノ
そね	八二四〇	肥前	神埼	西村	ミス
そちろ	一六九四	同	中原	原口	峰三郎
そちす	一四〇	同	佐賀呉服町	林	健次
府ろむ	九六五三	臺灣	臺北府前街	藤本	廣記
府す	一四五	同	新庄	盧	富屋
府い	二〇八九四	同	臺北	布施	小次郎
府ぬ	四九	同	北埔	林	盛財
いはや	一二四二	伊豆	八丈島	菊池	久満
いいめ	一七〇六	同	小笠原島	沖山	りか
いはひ	四五一	武藏	羽田	村石	カノ
きま	三〇五	上野	新町	中村	ふと
れぬ	一四四一	常陸	水戸下市	鈴木	長三郎
れはは	一四三〇	同	長岡	平澤	けい
れはい	一〇一九	同	野口	仲田	留吉
ちはり	二五七	千島	乳呑路	小田桐	重治郎
らいあ	二四八四	天鹽	留萌	當原	イク
らろき	三〇一四	膽振	追分	高橋	イセノ
らちゐ	八八九	石狩	夕張北	藤澤	作平
ちいけ	九三三	同	永山	齋藤	はつゑ
ちろゐ	七六八	同	旭川	西野	末吉
ちはり	三七〇	千島	乳呑路	藤野	喜三朗
むさ	二七二九	陸前	飯野川	佐藤	健一郎
じろう	五七八	同	仙臺二日町	武澤	仙藏
じはゆ	三〇	同	井内	大井	もりを
同	五六	同		同	勝美
をれ	五〇八三	下總	八日市場	布施	兵吉
をろろ	三六五	同	滑川	堀川	ヨシ
をろむ	一四七	上總	今富	伊藤	祐之
りて	一一七〇	相模	久保澤	桐生	イク
らろゐ	五五〇三	石狩	旭川	丹波	又吉
同	六七三	同		溜崎	麻造
ちゐつ	六三一	同	旭川近文	藤田	松次郎
同	四一一八	同		根本	藤重
同	一一二一	同		井上	榮吉
同	二三二一	同		小倉	嘉六
同	三四五四	同		鹽野	寛助
同	一七四八	同		阿南	源次郎
同	二〇八二	同		鈴木	長四郎
同	三七九一	同		狩野	善太郎
ちろゐ	四一七六	同	旭川	石川	秀一
らゐつ	三四八〇	同	旭川近文	渡邊	房太
同	三四七七	同		福島	廣吉
同	三七四三	同		鹽野谷	梅野
同	九〇	同		佐藤	ユキ
同	一一〇六	同		渡邊	壽作
同	四五三二	同		中村	榮作
同	三五三五	同		高山	義雄
同	一〇五四	同		吉崎	勝正
同	一〇三九	同		植山	淸治
同	一八五〇	同		石橋	周吾
らろゐ	六二一五	同	旭川	坂東	嘉市郎
同	四二二三	同		池田	あさ
らゐつ	一六九	同	旭川近文	湯口	助次郎
りいす	二八四一	相模	横須賀大瀧町	改發	德松
同	二三二四	同		高橋	サヽヱ
りろよ	三九	同	瀨谷	山中	音吉
ねほな	一四七	越後	上下濱	大瀧	カツ
ねほろ	二五九	同	日出谷	久米	千代美
ねにに	二三〇	同	沼垂	海老	淸作
ゑむ	九九二〇	郵便爲替貯金管理所		尾澤	吉次郎
むね	二四七三	信濃	鹽尻	小澤	淸人
むほの	一九九	同	平賀	古田	つね
むゐち	一四〇	同	松本中上	黑田	辰之助
むにの	一八	同	南大鹽	柳平	鶴松
むろて	一五二六	同	豐野	櫻田	乃ぶ
わほく	四八五	尾張	九ノ坪	大野	太藏
やは	二〇七八	伊勢	山田	梅谷	龜次
やろし	一〇九七	志摩	和具	竹内	健吉
めはい	四八二	遠江	金指	中村	マサ
めはに	一三九九	同	天神町	山内	いつ
たにあ	一〇一九	岩代	若松材木町	林	ハル
たいよ	九八九	同	山都	折笠	ハル
同	一九六九	同		同	ヤス
同	九六一	同		高橋	糸次郎
たほく	四七	同	慶德	大竹	イシ
あろ	一四三八二	陸奥	弘前	秋谷	さた
あいれ	一七一二	同	板柳	珍田	金太郎
みま	一〇〇一	羽前	温海	本間	正身
みそ	一七七一	同	山形十日町	佐藤	平四郎
ゑは	四五三八	陸中	釜石	小川	泰三
ゑよ	九八七	同	沼宮内	柴田	ふき
ねろあ	三一五ノ四	郵便爲替貯金管理所		永井	武夫
けろの	一二六七	羽後	秋田中谷地町	三浦	喜代助
むにひ	一九九	信濃	神科	塚原	勇右エ門
同	七四	同		同	廣
いいそ	二六三四	武藏	京橋南傳馬町	鳴海	トク
らろゐ	六七三七	石狩	旭川	三浦	ソノ
同	七一八五	同		熊田	善兵衛
同	八七二〇	同		坂口	イト
同	一九五二	同		川島	ツヱ
同	二四二三	同		出内	千代吉
同	七四〇	同		小菅	雄七
同	一二九三	同		桝田	松次郎
同	一三三三	同		松木	豐次郎
らゐつ	一七〇	同	旭川近文	仲田	勝太郎
同	一五七九	同		榎本	金次郎
同	三九七八	同		金子	見道
らろゐ	三六三八	同	旭川	堀江	ユリ
らゐつ	三五七八	同	旭川近文	木村	伊吉
らろゐ	三三四〇	同	旭川	秋山	壽一
同	三三〇六	同		小森	正助
しいる	二七一五	陸前	富谷	神田	よもゑ
をはす	三五五	下總	寒川	鈴木	寅太郎
をすり	一九九二	上總	勝浦	寺田	英也
をいな	一一三四	同	大原	松本	善次郎
たら	三八六〇	岩代	飯坂	田崎	吉三
いゐわ	一六	武藏	本所梅森町	大串	猛男
あろわ	九五七	陸奥	青森浦町	荻野	三省
あろ	七五三八ノ二	郵便爲替貯金管理所		牧野	大賢

左記貯金通帳亡失及盜難ニ罹リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ屆出ツヘシ

明治四十二年十月　統監府通信管理局

記號	番號	交付局所名	預ケ入氏名
韓に	一〇〇六九	京城	島田　平次郎
特ろは	一七	西大門	成　春善
韓に	八八四七	京城	菊池　八重子
韓よ	二〇七三	釜山本町	內山　亮一
韓ほす	二四	三千浦	三田村　房郎
特呂波	七	西大門	朴　承元
韓い	八九七七	釜山	今浦　きよ
同	八八二五	同	絹川　時之助
韓ろし	一二六	平壤大和町	松島　テイ
韓いゐ	二〇六六	會寧	諸藤　勝三郎
韓ほけ	二四	大場村	古閑　義夫
特保字	八	永興	李　東鎬

○證券保管通帳亡失

左記證券保管通帳亡失ニ付キ自今無效トス但シ其所在ヲ發見シタルトキハ速ニ郵便貯金局ニ通報スヘシ

明治四十二年十月

記號	番號	預ケ入氏名
ゑて	一三四一五	廣田　德藏
ね	二二〇	

郵便貯金局　小田　正道

○不能還付郵便物

本年八月分左記不能還付郵便物當局總務課ニ保管シアリ心當ノ向ハ申出テラルヘシ

明治四十二年十月　統監府通信管理局

內國郵便

普通通常郵便物　第一種　五七通　第二種　一六三通　第三種　一七通　第四種　二通

有價物件在中普通通常郵便物

差出人　本河內水源地　井手　武夫

受取人　釜山水道事務所　鈴木　保男

外國郵便

印刷物　一〇通

○村役場位置變更

足柄上郡北足柄村役場位置ヲ今般同村內山千九百二十六番イ號地ニ變更セリ

明治四十二年十月　神奈川縣

○購買入札

一「アスファルト」（竝製）　二万貫　大藏省臨時建築部橫濱支部納

入札保證金見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當部ニ就キ入札規則、契約書案及注文書等熟覽ノ上本月二十二日午後二時限入札書ヲ當部ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ大藏省臨時建築部長工學博士妻木賴黃擔任ス

明治四十二年十月七日　大藏省臨時建築部

一松角材三千九百三十七本外三種　大藏省臨時建築部神戸支部納

入札保證金見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル

一割石　六百十六立坪
一礫　八十四立坪　｝大藏省臨時建築部神戸支部納

以上入札保證金見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當支部ニ就キ入札規則、契約書案、注文書及納付日限書等熟覽ノ上本月二十二日午前十一時限入札書ヲ當支部ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ大藏省臨時建築部神戸支部長齋藤重高擔任ス

明治四十二年十月七日　大藏省臨時建築部神戸支部

第一號	精米	四百五石	内　二百二十石	陸軍中央幼年學校納
			百五十九石	陸軍戸山學校納
			二十六石	陸軍經理學校納
第二號	同	二百九十一石	内　二百七十二石	陸軍士官學校納
			十九石	陸軍被服本廠納
第三號	同	三百二十石		歩兵第一聯隊納
第四號	同	四百二十石		歩兵第三聯隊及東京第一衛戍病院納
第五號	同	百四十八石	内　九十石	騎兵第一聯隊及東京第二衛戍病院納
			四十二石	陸軍騎兵實施學校納
			十六石	同獸醫學校納
第六號	同	百石		野砲兵第一聯隊納
第七號	同	百五石		工兵第一大隊納
第八號	同	九十石		輜重兵第一大隊納
第九號	同	六十七石		陸軍砲兵工科學校納
第一〇號	同	四十石		東京衛戍監獄納
第一一號	同	三百石		野砲兵第十五聯隊及同第十六聯隊納
第一二號	同	百四十石		野砲兵第十七聯隊及國府臺衛戍病院納
第一三號	同	二百三十石		騎兵第十五聯隊及同第十六聯隊納 習志野衛戍病院納
第一四號	同	三百二十石	内　二百四十石	野砲兵第十八聯隊及下志津衛戍病院納
			八十石	陸軍野戰砲兵射擊學校納
第一五號	同	三百石		歩兵第五十七聯隊及佐倉衛戍病院納
第一六號	同	三百三十六石	内　二百八十石	重砲兵第一聯隊納 重砲兵第二聯隊及横須賀衛戍病院納
			五十六石	陸軍重砲兵射擊學校納
第一七號	同	四百三十石		歩兵第四十九聯隊及甲府衛戍病院納
第一八號	挽割麥	百二十一石		歩兵第一聯隊納
第一九號	同	百九石		同第三聯隊納
第二〇號	同	百八十二石		同第四十九聯隊納
第二一號	同	五十一石		野砲兵第十七聯隊納
第二二號	同	四十二石		工兵第一大隊納
第二三號	同	三十七石		輜重兵第一大隊納
第二四號	乾燥麥	六十三石		野砲兵第十六聯隊納

以上各號共來ル十一、十二兩月中需用ノ見込

以上入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿圓位ニ切上ク）、入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事スル旨證明アル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ今七日ヨリ本月二十六日マテ（執務時間內）ニ當部ニ出頭入札人心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上營業證明書ヲ差出シ同二十七日午前九時限入札書ヲ當部ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ第一師團經理部長正木勝次郎擔任ス

明治四十二年十月七日　第一師團經理部

第一號	精米	千二百石	姬路屯在部隊納
第二號	同	五百石	福知山屯在部隊納
第三號	同	三百五十石	鳥取屯在部隊納
第四號	大麥	五万貫匁	姬路屯在部隊納
第五號	藁	六万貫匁	

以上來ル十一、十二兩月中所要

以上入札保證金各自見積價格百分ノ五以上、入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事スル旨郡市區町村長ノ證明アル者ニ限ル此證明書ハ入札前日マテニ當部ニ差出スヘシ

右購買ス入札望ノ者ハ今七日ヨリ本月二十一日マテ（執務時間內）ニ當部（第二號ハ當部若クハ歩兵第二十聯隊、第三號ハ當部若クハ歩兵第四十聯隊）ニ就キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上同二十二日午前十時三十分マテニ入札保證金ヲ納付シ同日午前十一時當部ニ入札スヘシ即時開札ス

此契約ハ第十師團經理部長金山千次郎擔任ス

明治四十二年十月七日　第十師團經理部

第一號　塊炭　六十万斤　松本屯在隊納
第二號　同　二十万斤　小千谷屯在隊納

但シ來ル十一月ヨリ明治四十三年三月マテニ分納、品種ハ磐城產若クハ西條產ニシテ標本ノ炭質ニ限ル

以上各號共入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ケ）、入札者ハ二年以來當該營業ニ從事スル市町村長ノ證明アル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當部ニ就キ入札心得書、契約書案及標本熟覽ノ上本月二十二日午前十時限各號共當部ニ入札スヘシ即時開札ス

此契約ハ第十三師團經理部長田中政明擔任ス

明治四十二年十月七日　第十三師團經理部

一火山灰　五百坪

右購買ス入札望ノ者ハ當部ニ就キ契約書案及入札心得書等承合ノ上本月二十二日午前十時限入札スヘシ同時當部ニ於テ開札ス

此契約ハ佐世保海軍經理部長志佐勝擔任ス

明治四十二年十月七日　佐世保海軍經理部

一「レール」（九磅附屬品共）　半哩　東京府豐多摩郡野方村監獄建築地納

入札保證金各自見積價格百分ノ五以上、入札者ハ二年以上其業ニ從事セル旨所轄區町村長ノ證明アル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當監ニ就キ入札心得書、注文書及契約書案等熟覽ノ上入札保證金ヲ添ヘ同二十一日午前十一時マテニ入札書ヲ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ市谷監獄典獄元治擔任ス

明治四十二年十月七日　市谷監獄

一監視員冬服外被服十六點

入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治四十一年五月遞信省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス

右購買ス入札望ノ者ハ當局會計課ニ就キ入札心得書、仕樣書及見本契約書案等熟覽ノ上本月十四日午前十一時限入札書ヲ當局ニ差出スヘシ即時同課ニ於テ開札ス

此契約ハ京都郵便局長杉浦三擔任ス

明治四十二年十月七日　京都郵便局

第一號　六線腕木外十二點　第二號　四時眞棒外十三點

以上入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治四十一年五月遞信省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス

右購買ス入札望ノ者ハ當局會計課ニ就キ入札人心得書、仕樣書、見本及契約書案等熟覽ノ上本月二十一日午前十時マテニ入札保證金ヲ納付シ同日午後一時限入札書ヲ差出スヘシ即時同課ニ於テ開札ス

此契約ハ横濱郵便局長河合龜擔任ス

明治四十二年十月七日　横濱郵便局

第一號　二寸角五六尺腕木外十二點　第二號　二寸眞棒外三十一點

以上入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治四十一年五月遞信省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス

右購買ス入札望ノ者ハ當局會計課ニ就キ入札心得書、仕樣書及契約書案等熟覽ノ上本月二十三日午前十時三十分マテニ入札保證金ヲ納付シ同日午前十一時限入札書ヲ當局ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ廣島郵便局長長嶺擔任ス

明治四十二年十月七日　廣島郵便局

一二次電池　五十五箇　東京納

入札保證金各自見積價格百分ノ五以上

右購買ス入札望ノ者ハ遞信省經理局調度課用度係ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上本月十四日午前十一時マテニ入札保證金ヲ納付シ同日午後一時限入札スヘシ即時同課ニ於テ開札ス

此契約ハ臺灣總督府事務官田中武雄擔任ス

明治四十二年十月七日　臺灣總督府

○工事請負入札

東京市淺草區南元町專賣局東京第三製造所構內

一上家補修工事

入札保證金見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事スル旨市町村長ノ證明アル者ニ限ル此資格證明書ハ入札前日マテニ、入札保證金ハ入札當日午前十時マテニ當所ニ差出スヘシ

右請負望ノ者ハ當所ニ就キ入札規則、契約書案、仕樣書、繪圖面及現場等熟覽ノ上本月二十二日午前十一時限入札書ヲ當所ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ專賣局東京第三製造所長中島正四郎擔任ス

明治四十二年十月七日　專賣局東京第三製造所

横濱港內繫留

一汽船東雲丸修繕工事

入札保證金見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治三十三年大藏省令第十八號ノ資格ヲ備フル者ニ限ル

右請負望ノ者ハ當部ニ就キ入札規則、契約書案、仕樣書及船舶等熟覽ノ上本月二十二日午後二時限入札書ヲ當部ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ大藏省臨時建築部長工學博士妻木賴黃擔任ス

明治四十二年十月七日　大藏省臨時建築部

第十二號

一倉庫新營　木骨煉瓦造　四棟合建坪九十四坪

一附屬

一堤墻築造　土造　延長二百十間五尺

一同敷地地均シ　面積三千二十二坪

以上入札保證金各自見積金高百分ノ五以上、入札者ハ滿二年以來當該營業ニ從事スル證明書及見積金高明治四十一年陸軍省令第十三號ニ該當スルトキハ當該資格證明書ヲ本月十八日マテニ提出スル者ニ限ル

右請負望ノ者ハ本月十七日マテ（執務時間內）ニ出廠工事請負入札心得、設計仕樣書、圖面、契約書案及同十八日午後一時現場等熟覽ノ上同二十日午前十一時マテニ當廠ニ入札スヘシ即時開札ス但シ入札書ヲ郵送シ又ハ開札ニ立會ハサルモ妨ナシ其手續ハ入札心得書ニ詳ナリ

此契約ハ大阪砲兵工廠提理加藤泰久擔任ス

明治四十二年十月七日　大阪砲兵工廠

一弘前陸軍兵器支廠兵器庫附屬格納箱外二廠新設

入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以上其業ニ從事セルコト及直接國稅金十圓以上（合名會社ハ其社員ノ直接國稅ヲ併算シ合資會社、株式合資會社、株式會社ハ資本金一万圓以上ノ拂込ヲ終リタル者）ヲ二年間引續キ納ムル旨市町村長ノ證明セル者ニ限ル此證明書ハ入札前日マテニ當部ニ差出スヘシ

右請負望ノ者ハ入札前日マテニ當部ニ出頭入札心得書、設計書、圖面及契約書案等熟覽ノ上入札保證金ヲ添ヘ本月二十三日午前十時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス

此契約ハ第八師團經理部長梶塚鏰太郎擔任ス

明治四十二年十月七日　第八師團經理部

○工事請負入札公告中訂正

昨六日本欄內掲載當所工事請負入札公告中北海道線池田網走間ノ內淕別停車場外二箇所諸建物新設工事ノ入札期日「本月二十一日」ヲ「本月十三日」ニ訂正ス

明治四十二年十月七日　鐵道院北海道建設事務所

○入札拂下

一第一號　木屑　十五万瓩
一第二號　木屑　十五万瓩
（熱田兵器製造所現在）

以上入札保證金各自見積代價百分ノ十以上（圓未滿切上ク）ヲ開札當日午前十時マテニ差出スヘシ

右賣却ス買受望ノ者ハ今七日ヨリ本月二十日マテニ熱田兵器製造所ニ出頭入札心得書、契約書案及現品等熟覽ノ上同二十一日午前十一時マテニ熱田兵器製造所ニ入札スヘシ即時同所ニ於テ開札ス但シ入札保證金及入札書ヲ郵送スルモ妨ナシ其手續ハ同所ニ就キ承知スヘシ

此契約ハ東京砲兵工廠附陸軍三等主計正金子義友擔任ス

明治四十二年十月七日　東京砲兵工廠

○林野賣拂

昨六日本欄內揭載熊本大林區署公告ノ續

第一八七一號
同上字藤尾一三四八番國有林
一見込面積一段歩
雜木　材積〇棚二九
第一八七二號
同上字中金丸一〇三三番國有林
一見込面積一段歩
マツ　材積一棚一九
小柴十八束
第一八七三號
同上字北金丸九四五番國有林
一見込面積一段五畝歩
雜木　材積〇棚三六
竹百八十七束八
第一八七四號
同上字北中山二一一二番國有林
一見込面積十八歩
第一八七五號
同上字陣ノ平三一番國有原野
一見込面積四畝歩
第一八七六號
同上字鍋川一三八番國有原野
一見込面積三畝歩
第一八七七號
同上字鍔割二一六番國有原野
一見込面積四段歩
第一八七八號
同上字津留三七九番國有原野
一見込面積一段三畝歩
マツ　材積〇棚五〇
第一八七九號
同上字南金丸一一八五番國有原野
一見込面積二段五畝歩
第一八八〇號
同上字北金九九一六番國有原野
一見込面積二畝歩
第一八八一號
同上字沓掛一七三九番國有原野
一見込面積五畝歩
マツ　材積六棚九六
第一八八二號
同上字南中山一八五一番國有原野
一見込面積五畝歩
第一八八三號
同上字中山一九九六番一九九五番國有原野
一見込面積六段七畝歩
小柴五十束
竹三束
第一八八四號
同上字中山二〇四三番國有原野
一見込面積五畝歩
スギ一本　材積〇尺〆六二
雜木　同一棚九五
第一八八五號
同上字北中山二一六五番國有原野
一見込面積一段歩
第一八八六號
同上字北中山二一七六番國有原野
一見込面積三畝歩
第一八八七號
同上字畦田二一九九番國有原野
一見込面積一段歩
スギ九十八本
第一八八八號
同上字畦田二〇一番國有原野
一見込面積二畝歩
第一八八九號
同上字畦田二一八四番二一九一番二二〇六番　二二〇七番二二一六番二二一七番國有原野
一見込面積八段八畝十五歩
第一八九〇號
同上字畦田二一八七番國有原野
一見込面積三段五畝歩
第一八九一號
同上大字關町字下城一六三六番國有原野
一見込面積四畝二十歩
第一八九二號
同上字打越六四〇番國有原野
一見込面積二畝二十歩
第一八九三號
同上字南井彌原四六五番國有原野
一見込面積一段二畝歩
第一八九四號
同上字松尾六六番國有原野
一見込面積一段歩
小柴八十束
第一八九五號
同上大字細永字鷺ノ巣一四五二番國有原野
一見込面積五畝歩
第一八九六號
同上字三藤野井川五八八番國有原野
一見込面積一段五畝歩

第一八九七號
同上字山ケ浦八一七番國有原野
一見込面積二段五畝歩
第一八九八號
同上字三藤野一四二五番國有原野
一見込面積一畝十五歩
第一八九九號
同上字道免三〇番國原野
一見込面積二畝歩
第一九〇〇號
同上字乙丸原一一八番國有原野
一見込面積四畝歩
第一九〇一號
同上字大浦四七五番國有原野
一見込面積四畝歩
第一九〇二號
同上字寺尾一一三八番國有原野
一見込面積四畝歩
第一九〇三號
同上字寺尾一五一番ノ二國有林
一見込面積五畝歩
第一九〇四號
同上字寺尾一二一八番國有原野
一見込面積一段五畝歩
第一九〇五號
同上字寺尾一二五四番國有原野
一見込面積二畝歩
第一九〇六號
同上字永浦一三〇六番國有原野
一見込面積二畝二十歩
第一九〇七號
同上字乙丸原一六三番國有林
一見込面積一段三畝歩
タケ四十束
第一九〇八號
同上大字關村字石場一五三一番ノ二國有原野
一實測面積八畝十四歩
第一九〇九號
同上字湯ノ谷五二〇番國有原野
一見込面積一畝歩
第一九一〇號
同上字湯ノ谷五八六番ノ二國有原野
一實測面積九畝十二歩
第一九一一號
同上字湯ノ谷五九〇番國有原野
一見込面積六畝歩
第一九一二號
同上字湯ノ谷六一〇番國有原野
一見込面積一段五畝十八歩
第一九一三號
同上字湯ノ谷六二〇番　字小西山七〇七番國有原野
一見込面積三段歩
第一九一四號
同上字小西山六七五番國有原野
一見込面積一畝二十歩
第一九一五號
同上字石佛七一八番國有原野
一見込面積十五歩
第一九一六號
同上字石佛八一一番國有原野
一實測面積一段歩
第一九一七號
同上字石場一四九二番國有原野
一見込面積四畝歩
第一九一八號
同國球磨郡山江村　大字山田字西山口一八八二番國有原野
一見込面積三畝歩
第一九一九號
同上字西山口一八八五番一九〇二番國有原野
一見込面積二畝十五歩
第一九二〇號
同上字西山口一八二四番　一八三一番一八三八番國有原野
一見込面積一段歩
第一九二一號
同上字西山口一八五六番ノ二國有原野
一見込面積三歩
第一九二二號
同上字西山口一八六九番ノ二國有原野
一見込面積五歩
第一九二三號
同上字西山口一八四二番國有原野
一見込面積二段五畝歩
第一九二四號
同上字東山口田三五〇番國有原野
一見込面積四段歩
マツ　材積〇棚二〇
第一九二五號
同上字東山口田三一八番　三六〇番三六八番國有原野
一實測面積二町三段十二歩
第一九二六號
同上字東山口田三八〇番ノ二國有原野
一見込面積七畝六歩
第一九二七號
同上字山口田三九五番字西永シ切　一八〇八番一八一二番一八一三番國有原野
一實測面積一町七段五畝一歩
マツ　材積二棚七一
第一九二八號
同上字山口田四〇八番國有原野
一實測面積五町七段六畝二十七歩
スギ四本　材積〇尺〆七一
マツ　同八棚七三
雜木　同〇棚五〇
第一九二八號ノ一
同上字山口田三九七番國有原野
一見込面積三畝歩
第一九二九號
同上字經塚四八八番四九八番國有原野
一見込面積一段三畝歩
第一九三〇號
同上字經塚四九七番國有原野
一見込面積三畝歩
第一九三一號
同上字經塚四七七番四八〇番國有原野
一見込面積八畝歩
第一九三二號
同上字經塚四三三番四四一番國有原野
一見込面積九畝歩
第一九三三號
同上字經塚四五〇番國有原野
一見込面積五畝歩
第一九三四號
同上字經塚四四六番國有原野
一見込面積四畝歩
第一九三五號
同上字圓藏二一一三番國有原野
一見込面積二段歩
マツ　材積〇棚五二
第一九三六號
同上字小山田五二六番國有原野
一見込面積九段歩
第一九三七號
同上字小山田五一二番國有原野
一見込面積六畝歩
第一九三八號
同上字小山田五三六番國有原野
一見込面積四畝歩
第一九三九號
同上字圓藏二一三二番國有原野
一見込面積一段七畝歩
第一九四〇號
同上字圓藏二一二八番國有原野
一見込面積七畝歩
第一九四一號
同上字屋敷下六二八番國有原野
一實測面積六段九歩
マツ　材積〇棚六九
第一九四二號
同上字屋敷下六二三番國有原野
一見込面積四段一歩
マツ　材積〇棚八五
第一九四三號
同上字屋敷下六〇六番國有原野
一見込面積一段八畝歩
第一九四四號
同上字屋敷下六〇一番國有原野
一見込面積二畝歩
第一九四五號
同上字屋敷下六一一番國有原野
一見込面積三畝歩
第一九四六號
同上字炭床七六〇番ノ二國有原野
一見込面積二畝十五歩
第一九四七號
同上字前畠六三二番國有原野
一實測面積七段八畝九歩
第一九四八號
同上字前畠六三五番國有原野
一見込面積六畝歩
第一九四九號
同上字前畠六六一番國有原野
一見込面積五畝歩
第一九五〇號
同上字前畠六三九番ノ一、六四一番國有原野
一見込面積二段歩
第一九五一號
同上字前畠六四二番國有原野
一見込面積七畝歩
イチヒカシ七本　材積三尺〆八五
雜木　同五棚三四
第一九五二號
同上字前畠六三〇番國有原野
一實測面積六段九畝九歩
第一九五三號
同上字西章鹿倉二二四三番國有原野
一實測面積一段六畝十九歩
第一九五四號
同上字與三ケ前一六七八番　一六八二番字穴平三〇八〇番三〇九二番三〇九三番國有原野
一實測面積四町七段四畝九歩
セノキ一本　材積〇尺〆一四
マツ二十三本　同三十七尺〆二五
マツ　同十九棚八九
第一九五五號
同上大字丸三〇五九番三〇六三番國有原野
一見込面積二段五畝歩
マツ　材積〇棚六九
第一九五六號
同上字北永シ切一七二五番國有原野
一實測面積一町八段六畝九歩
マツ　材積一棚六五
第一九五七號
同上字北永シ切一七四〇番國有原野
一實測面積一町一段二十一歩
マツ　材積一棚二〇
第一九五八號
同上字南永シ切一七二二番國有原野
一實測面積七畝六歩
第一九五九號
同上字南永シ切ヌ一六九一番國有原野
一見込面積五畝歩
第一九六〇號
同上字南永シ切一六九九番一七〇〇番ノ三同番ノ四國有原野
一實測面積一町九段一畝二十一歩
マツ　材積四棚九七

第7887号本文

第一九六一號
同上字東庄鹿倉二二九〇番國有原野
一實測面積一段二畝十八步
第一九六二號
同上字尾丸一六四四番國有原野
一見込面積一畝步
第一九六三號
同上字尾丸一六五五番國有原野
一見込面積二畝步
第一九六四號
同上字尾丸一五八九番一五九六番國有原野
一實測面積六段二畝三步
第一九六五號
同上字耳取一五一九番國有原野
一見込面積一段三畝步
第一九六六號
同上字耳取一五一四番國有原野
一見込面積七畝步
第一九六七號
同上字大丸三〇二〇番國有原野
一實測面積二段六畝步
マツ材積一棚四五
第一九六八號
同上字大丸三〇二三番國有原野
一見込面積一段二畝步
マツ材積二棚一四
第一九六九號
同上字コウヌ木三〇一七番同番ノ一三〇一八番國有原野
一實測面積五段三畝三步
マツ材積六棚〇〇
第一九七〇號
同上字コウヌ木二九八三番二九八四番二九八五番國有原野
一實測面積七段九畝六步
マツ材積十一棚二一
第一九七一號
同上字コウヌ木二九八六番ノ二國有原野
一實測面積七段四畝二十四步
第一九七三號
同上字耳取一五〇三番一五〇八番國有原野
一實測面積一町八段六畝九步
マツ材積〇棚四四
クヌギ同一棚二三
第一九七四號
同上字耳取一五三三番國有原野
一實測面積一段十步
第一九七五號
同上字耳取一五四〇番一五四三番一五四七番國有原野
一實測面積一町六段八畝九步
第一九七六號
同上字耳取一五五七番國有原野
一見込面積三段步
マツ材積〇棚九四

第一九七七號
同上字耳取一五一七番國有原野
一實測面積一段五畝九步
第一九七八號
同上字耳取一五一六番國有原野
一實測面積一畝二十九步
第一九七九號
同上字尾丸一五五八番一五六〇番國有原野
一實測面積一町五段三畝步
マツ材積三棚〇〇
雜木同〇棚四九
第一九八〇號
同上字耳取一四五八番一四六一番國有原野
一見込面積一段步
クヌギ材積一棚三二
第一九八一號
同上字南原一一〇五番國有原野
一見込面積一段八畝步
第一九八二號
同上字尾丸一六〇九番國有原野
一實測面積一段五畝步
第一九八三號
同上字尾丸一六一二番國有原野
一見込面積二畝步
第一九八四號
同上字與三ケ前一六五七番國有原野
一見込面積二畝步
第一九八五號
同上字尾丸一五七〇番一五八一番國有原野
一實測面積一町二段八畝二十一步
スギ二十六本材積四尺〆四九
マツ同〇棚三四
第一九八六號
同上字炭床七八〇番國有原野
一見込面積一段三畝步
第一九八七號
同上字尾丸一五六二番國有原野
一實測面積四畝十五步
第一九八八號
同上字炭床八一五番ノ二國有原野
一見込面積一段五畝步
第一九八九號
同上字炭床七九一番八〇〇番國有原野
一實測面積一町四段三畝三步
スギ三本材積二尺〆六三
マツ同〇棚七三
第一九九〇號
同上字炭床八〇八番國有原野
一見込面積四畝步
マツ材積〇棚七八
第一九九一號
同上字炭床七六三番國有原野
一見込面積一段五畝步
第一九九二號
同上字西永シ切一七七七番一七七九番一七八三番一七八九番一七九四番一七九六番字東山下一九一二番一九一五番字手石方二〇二四番國有原野
一實測面積三町七段八畝二十七步
スギ二本材積三尺〆四四
マツ同十棚一八
第一九九三號
同上字東山下一九〇四番ノ二一九〇六番國有原野
一見込面積八畝步
第一九九四號
同上字東山下一九〇八番國有原野
一實測面積一段九畝二十四步
マツ材積一棚四一
第一九九五號
同上字東山下一九八六番一九九〇番國有原野
一實測面積五段八畝十五步
ヒノキ七本材積四尺〆一八
マツ同〇棚二七
雜木同二棚五四
第一九九六號
同上字東山下一九三九番ノ二國有原野
一見込面積十五步
第一九九七號
同上字南原一一二〇番國有原野
一見込面積十步
第一九九八號
同上字南原一一二五番國有原野
一見込面積三段步
第一九九九號
同上字南原一一一六番國有原野
一見込面積三段五畝步
第二〇〇〇號
同上字塚ノ下一〇四二番國有原野
一實測面積一段五畝步
第二〇〇一號
同上字塚ノ下一〇七一番國有原野
一實測面積二町六段一畝二十七步
スギ四十三本材積五尺〆〇六
第二〇〇二號
同上字塚ノ下一〇五八番國有原野
一實測面積一町五段九步
第二〇〇三號
同上字北襲原一一三七番一一五九番國有原野
一見込面積二町九段七畝步
マツ材積五棚二四
第二〇〇四號
同上字谷川一三九二番一四三〇番國有原野
一實測面積一町三段五畝步
第二〇〇五號
同上字谷川一四〇二番ノ二國有原野
一實測面積五段四畝步
第二〇〇六號
同上字狐石二三九六番二四〇四番二四〇六番二四〇九番二四二二番二四三一番國有原野
一實測面積四町二段九步
ヒノキ四本材積三尺〆三一
マツ同二十一棚六九
小スギ三百七十六本
第二〇〇七號
同上字狐石二四六八番國有原野
一見込面積六畝步
第二〇〇八號
同上字北襲原一一七五番國有原野
一見込面積二段五畝步
マツ三本材積六尺〆五七
マツ同一棚二六
第二〇〇九號
同上字北襲原一一八八番國有原野
一見込面積五畝步
第二〇一〇號
同上字北襲原一一九六番國有原野
一見込面積一段步
第二〇一一號
同上字北襲原一二〇五番國有原野
一見込面積五畝步
第二〇一二號
同上字北襲原一一九二番國有原野
一見込面積二段五畝步
マツ材積一棚〇七
第二〇一三號
同上字北襲原一一九九番國有原野
一見込面積一段步
第二〇一四號
同上字北襲原又一一八〇番國有原野
一見込面積四畝步
マツ材積〇棚八八
第二〇一五號
同上字谷川一四四七番國有原野
一見込面積三畝十五步
第二〇一六號
同上字谷川一四二六番國有原野
一見込面積一畝步
第二〇一七號
同上字西章鹿倉二一八一番同番ノ一國有原野
一實測面積五段一畝十八步
マツ材積〇棚三〇
第二〇一八號
同上字西章鹿倉二一三八番ノ二國有原野
一見込面積三畝步
第二〇一九號
同上字西章鹿倉二二四九番國有原野
一見込面積二畝十五步
第二〇二〇號
同上字西章鹿倉二二四七番國有原野
一見込面積二畝步
第二〇二一號
同上字城二八二〇番國有原野
一見込面積二畝步
スギ一本材積〇尺〆七三

（未完）

〇商業登記

合資會社登記簿第二七册第一三〇九號
一商號　合資會社小林商店
一本店　東京市日本橋區橋町三丁目五番地
一目的　莫大小及革具一式ノ販賣
一設立ノ年月日　明治四十二年九月二十九日
一存立時期　明治四十二年九月二十九日ヨリ同五十二年九月二十八日迄
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一勞務　無限　東京市日本橋區橋町三丁目五番地　小林榮三郎
一金六百圓　同　新潟縣中蒲原郡白根町五百八十四番地　小林榮六
一金二百圓　有限　東京市日本橋區橋町三丁目四番地　鈴木誠之助

合資會社高橋商店登記事項中左ノ如ク變更
一解散ノ事由及年月日　總社員ノ同意ニ因リ明治四十二年九月二十九日解散ス
一清算人ノ氏名住所　東京市本所區綠町一丁目五十四番地　高橋清次郎

合資會社登記簿第二七册第一三一〇號
一商號　合資會社生川伊勢屋
一本店　東京市淺草區淺草下平右衞門町二十四番地
一目的　質屋有價證券抵當貸附金及賣買
一設立ノ年月日　明治四十二年九月二十五日
一存立時期　明治四十二年九月二十五日ヨリ同九十二年九月二十四日迄滿五十箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金一千圓　無限　東京市淺草區淺草下平右衞門町二十四番地　生川平次郎
一金七百五十圓　同　同所　生川友三郎
一金七百五十圓　有限　同所　生川米之助
一金五百圓　同　同所　生川慶五郎

株式會社物產銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十二年九月二十六日左ノ所ニ支店ヲ設置セリ
支店　秋田縣山本郡能代港町畠町七十四番地
支店　青森縣弘前市大字本町二十二番地
支店　青森縣西津輕郡鰺ケ澤町本町六十三番地
一取締役三井請次郎、神村信卿ハ明治四十二年九月二十六日辭任シ監査役細井高吉ハ同日辭任シ左者ハ同日取締役及監査役ニ就任セリ
取締役　京都市上京區一條通烏丸西ヘ入廣橋殿町四百五番地　中園繁君
同　東京府豐多摩郡中野町五百七十三番地　和田世久
監査役　埼玉縣比企郡唐子村大字葛袋四十三番地　野口豐三郎

合資會社登記簿第二七册第一三一一號
一商號　一三合資會社
一本店　東京市淺草區淺草山之宿町五十三番地
一目的　新案ニ係ル各種ノ履物表及履物附屬品ノ製造販賣
一設立ノ年月日　明治四十二年九月二十九日
一存立時期　明治四十二年九月二十九日ヨリ同五十二年九月二十八日迄向フ十箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金六百圓　無限　東京市淺草區淺草山之宿町五十三番地　八太かね
一金三百圓　有限　同市同區淺草千束町三丁目九十四番地　大隅喜三郎
一金六百圓　同　東京市本所區中ノ鄉業平町百九十六番地　大村三之助

合資會社東京帽子商工會登記事項中左ノ如ク追加ス
一清算結了ノ年月日　明治四十二年九月二十九日

株式會社國定教科書共同販賣所登記事項中左ノ如ク變更ス
一左者ハ明治四十二年九月二十七日取締役ニ就任ス
東京市神田區裏神保町九番地　坂本嘉治馬
同市麴町區隼町四番地　小林又七

一監査役爲井忠一ハ同日辭任シ左者ハ同日監査役ニ就任ス
大阪市南區心齋橋筋一丁目六十七番屋敷　松村九兵衞
東京市小石川區小日向水道町七十三番地　西野虎吉
一存立時期ヲ同日左ノ如ク變更ス
存立時期　明治三十九年八月二十日ヨリ同六十九年八月十九日迄滿三十年

支配人登記簿第九册第八二五號
一支配人ノ氏名住所　東京市淺草區淺草山之宿町五十三番地　奧住安五郎
一主人ノ氏名住所　東京市淺草區淺草山之宿町五十三番地　一三合資會社
一支配人ヲ置キタル場所　東京市淺草區淺草山之宿町五十三番地
右明治四十二年九月三十日登記　東京區裁判所

江戶川煉瓦株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役澁谷金藏福岡藤八ハ明治四十二年九月二十三日辭任セリ
右明治四十二年九月三十日登記　東京區裁判所新宿出張所

カルローウ井ッツ、ウンド、コムパニー變更事項
一代表者選任
代表者　横濱市山下町三番地　獨逸國臣民　ルウドルフ、ロウレンツ
一新入社員　英領香港　獨逸國臣民　カルル、ロベルト、レンズマン
一代表者カルル、ロベルト、レンズマン住所　英領香港
主人カルローウ井ッツ、ウンド、コムパニーハ支配人ハンス、テユヌヲ解任ス
右明治四十二年九月二十八日登記
山二合名會社追加事項
一清算人　横濱市常盤町一丁目三番地　伊藤時江
日本植物株式會社變更事項
一監査役三輪長太郎辭任
右明治四十二年九月二十九日登記　横濱區裁判所

常陸製莚合資會社登記事項中左ノ如ク登記ス
一清算人ノ氏名住所　東茨城郡酒門村石川九十九番地　皆川兵助
明治四十二年九月二十七日選任ス
右明治四十二年九月三十日登記　水戶區裁判所

株式會社靜岡縣肥料取次所取締役渡邊眞幸ハ明治四十二年九月十七日辭任ス
右明治四十二年九月三十日登記　沼津區裁判所

合名會社設立登記
一商號　中村酒造合名會社　一本店　靜岡縣小笠郡中村中下方組三百三十一番地　一目的　酒類ノ釀造販賣　一設立ノ年月日　明治四十二年九月二十九日　一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格　一金八百三十三圓　靜岡縣小笠郡中村中公文組三百六十三番地　袴田丑松　一金六百二十五圓　同縣同郡中村中下方組千二十四番地　和田定吉　一金三百七十五圓　同縣同郡中村中二百二十九番地　和田春吉　一金三百三十二圓　同縣同郡中村中下方組二百九十四番地　厚原辰藏　金三百三十二圓　同縣同郡中村中二百六十七番地　松木萬吉　一存立期限　無期限
右明治四十二年九月二十九日登記ス　掛川區裁判所平田出張所

草薙合資會社登記事項中左ノ通變更ス
一代表社員一名補缺選擧ヲ爲シタルニ左ノ者當選ス
若尾音造
右明治四十二年九月三十日登記　甲府區裁判所龍王出張所

合資會社登記第十七號
一商號　合資會社中澤商店
一本店　東筑摩郡本城村十三番地
一支店　東筑摩郡坂北村三百十一番地

第7887号 本文

第7187号 本文

一目　的　農業蠶業及金錢貸付業竝ニ古物賣買
一設立ノ年月日　明治四十二年九月二十九日
一代表社員ノ氏名　中澤喜代作山口吉次郎
一存立時期　設立ノ日ヨリ十五箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
　一金千圓　無限責任　長野縣東筑摩郡坂北村三百十一番地　中澤喜代作
　一金五百圓　有限責任　同縣同郡同村同番地　中澤かつゑ
　一金二百圓　有限責任　同縣同郡同村三百十五番地　宮澤つめ
　一金百圓　無限責任　同縣同郡本城村八番地　山口吉次郎
右明治四十二年九月二十九日登記　松本區裁判所西條出張所

羽越林業株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一新株第二回ノ拂込ミヲ了シ各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金十圓ト變更ス
右明治四十二年九月二十七日登記　村上區裁判所八幡出張所

株式會社長岡銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一株主總會ノ決議ニ因リ明治四十二年九月二十七日支店ヲ刈羽郡柏崎町千二百二十三番地ニ設置ス
右明治四十二年九月二十九日登記　高田（新潟地方裁判所管內）區裁判所

日本製茶輸出株式會社伏見支店ハ明治四十二年九月三十日廢止
明治四十二年九月三十日登記　伏見區裁判所

株式會社設立　商號大阪書籍株式會社　本店大阪市西區阿波座上通一丁目　目的國定小學校教科用圖書ノ翻刻發行ヲ爲スヲ以テ目的トス但營業ノ目的ヲ達スル爲メ之ニ關聯スル諸般ノ事業ヲ經營スルコトヲ得　設立明治四十二年九月二十七日　資本ノ總額金十万圓　一株ノ金額金五十圓　各株ニ付拂込ミタル株金額金二十五圓　公告ヲ爲ス方法大阪區裁判所ニ於テ登記事項公告ノ爲メ選定シタル新聞紙ヲ以テ之ヲ爲スモノトス　取締役大阪市東區北久寶寺町四丁目三木佐助同市南區心齋橋筋一丁目松村九兵衛同市東區南久太郎町三丁目鈴木常松同市南區鹽町通三丁目中村由松同市北區東梅田町岸本榮七監査役大阪市東區博勞町四丁目青木恒三郎同市同區北久太郎町四丁目柳原喜兵衛　存立時期設立ノ日ヨリ滿三十年
合資會社奧本商店　社員奧本喜助ハ住所ヲ大阪府東成郡天王寺村大字天王寺ニ移轉
合資會社石田商店　社員石田ゑんハ其出資ノ拂戾ヲ受ケ退社
商號新設　商號瓦治　營業ノ種類土砂瓦煉瓦セメント石灰販賣竝ニ造船建築請負業　營業所大阪市北區古川町　商號使用者根矢カネ住所ハ營業所ト同シ
右明治四十二年九月二十八日登記　大阪區裁判所

合資會社木幸商店ハ明治四十二年九月三十日總社員ノ同意ニ依リ解散シ奈良市元興寺町二十五番地奧中幸三郎ヲ淸算人ニ選任
右明治四十二年九月三十日登記　奈良區裁判所

東條倉庫株式會社移轉登記　本店ヲ兵庫縣加東郡上東條村ノ內天神村四百七十七番地ヘ移轉ス
右明治四十二年九月二十九日登記　社區裁判所

北但煙草合名會社支店設置登記　兵庫縣美方郡濱坂町ノ內濱坂村千三百六十七番地ニ濱坂支店ヲ設置ス
北但煙草合名會社社員入社及出資額變更登記　兵庫縣美方郡濱坂町ノ內濱坂村二百二十一番屋敷、森義之助ハ金七千三百圓ヲ出資シテ新ニ入社ス　社員瀧田淸兵衛ハ金二万三千八百圓ニ社員武田喜平治ハ金七千六百圓ニ社員湊龜吉ハ金五千七百圓ニ各出資額ヲ變更セリ
右各明治四十二年九月二十九日登記　豐岡區裁判所出石出張所

株式會社阿波商業銀行撫養出張所登記事項中監査役西野永二郎美馬友七任期滿了ノ處改選重任ス
右明治四十二年九月二十九日登記　撫養區裁判所

株式會社阿波商業銀行脇町出張所登記事項中左ノ通變更ス
一監査役西野永二郎　美馬友七ハ明治四十二年九月二十五日任期滿了ニ付キ明治四十二年九月二十六日再選重任ス
右明治四十二年九月二十九日登記　脇町區裁判所

名古屋市西正傳馬町七丁目七十八番地合名會社中井商店名古屋支店登記事項中左ノ通更正ス
一社員中井巳次郎ノ名ヲ巳治郎ト更正ス
一社員中井巳治郎ノ住所ヲ京都市上京區二條通新町東入大恩寺町二百三十四番地ト更正ス
一代表社員鵜飼勝助ハ明治四十二年九月十四日辭任ス
一同日左ノ社員ヲ代表社員ニ選任ス
　中井巳治郎　乾茂
明治四十二年九月二十三日登記
右公告ス
明治四十二年九月二十三日　名古屋區裁判所

名古屋市正木町五百十八番地杉浦燐寸合名會社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十一年四月一日區設置ニ依リ左ノ通變更ス
一本　店　名古屋市中區正木町五百十八番地
一社員ノ氏名住所
　名古屋市中區正木町子七百九十八番戶　杉浦隆治
　同市中區葛町百二十七番地　杉江鈔次郎
一明治四十二年九月二十五日社員杉江鈔次郎ハ持分全部ヲ左ノ者ニ讓渡シテ退社ス　左ノ者ハ之ヲ讓受ケ入社ス
　名古屋市中區正木町い八百番戶　杉浦賢
　一金二千圓
明治四十二年九月二十五日登記
右公告ス
明治四十二年九月二十五日　名古屋區裁判所

新設
一商　號　美濃忠
一營業ノ種類　料理店業
一營業所　名古屋市西區南園町一丁目五番地
一商號使用者ノ住所氏名　名古屋市中區白川町二丁目十六番地　木金福次郎
明治四十二年九月二十五日登記
右公告ス
明治四十二年九月二十五日　名古屋區裁判所

名古屋市中區末廣町六十一番戶合資會社中村製帽店ノ登記ニ左ノ事項ヲ登記ス
一解散ノ事由及年月日　明治四十二年九月二十五日總社員ノ同意ニ因リ解散
支配人名古屋市東區南久屋町一丁目四番地中井巳治郎ノ登記ニ左ノ事項ヲ登記ス
一支配人中井巳治郎ハ明治四十二年九月二十七日辭任ス
以上明治四十二年九月二十日登記
右公告ス
明治四十二年九月二十七日　名古屋區裁判所

合資會社設立
一商　號　合資會社原野鐵工所
一本　店　名古屋市南區熱田東町字橫田八番地
一目　的　諸機械ノ製造販賣
一設立ノ年月日　明治四十二年九月二十五日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
　一金六千圓　無限　名古屋市南區熱田東町字五本松五十九番地　原野太吉
　一金三千圓　有限　同市中區北禰宜町十八番地　原野末吉
　一金一千圓　有限　同市南區熱田西町字鳥頭二十二番地　森伊八
一存立ノ時期　滿十箇年
明治四十二年九月二十七日登記
右公告ス
明治四十二年九月二十七日　名古屋區裁判所

葉久組合名會社登記事項中左ノ如ク追加ス
一解散ノ事由及年月日　總社員ノ同意ニ因リ明治四十二年九月二十二日解散ス
一淸算人ノ氏名住所　比婆郡東城町大字東城百六十五番次一番邸　松浦敬郎
右明治四十二年九月二十八日登記　庄原區裁判所東城出張所

長濱製米製材合名會社ハ明治四十二年九月二十五日總社員ノ同意ニヨリ解散ス
右明治四十二年九月二十八日登記　大洲區裁判所長濱出張所

一中太合資會社有限責任社員佐藤長太郎ハ明治四十二年九月十五日死亡シタルニ因リ青森市大字米町百二十二番地佐藤幸吉ニ於テ出資額七百圓ヲ相續セリ
右明治四十二年九月二十九日登記　弘前區裁判所

商號登記第二十七號
商號阿部商店
營業ノ種類雜貨、荒物
營業所釧路郡釧路町大字幣舞町一丁目一番地商號使用者ノ氏名住所釧路郡釧路町大字幣舞町一丁目一番地阿部春松
右明治四十二年九月二十三日登記　釧路區裁判所

○法人登記

東京帝國大學運動會登記事項中左ノ如ク變更ス
一理事中村恭平ハ明治四十二年九月二十八日其住所ヲ東京市小石川區大塚窪町四十一番地ニ移轉セリ
右明治四十二年九月三十日登記　東京區裁判所

東京共產合資會社登記事項中左ノ如ク追加ス
一解散ノ事由及年月日　總社員ノ同意ニ因リ明治四十二年九月二十五日解散ス
一淸算人ノ氏名住所　東京府荏原郡平塚村字戶越五百十番地　野呂速美
右明治四十二年十月一日登記　東京區裁判所

合名會社ニ準スル營利ヲ目的トスル社團法人設立登記
一名稱合名會社松島社團一事務所濱名郡五島村松島十九番地一目的田畑宅地山林原野ヲ購入シ所有スルコト但總社員ノ決議ヲ以テ賣却スルコトヲ得植林ヲ爲シ耕地ノ改良ヲ爲スコト及有價證券ノ購入一設立ノ年月日明治四十二年九月二十五日一代表社員ノ氏名松島文平一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格金二万九千二百圓濱名郡五島村松島十九番地松島滿金二百圓東京市京橋區本材木町三丁目三十番地松島文平金二百圓磐田郡於保村大原百七十九番地中村長吉金二百圓周智郡森町森百九十四番地岩間善次郎金二百圓濱名郡蒲村西塚十四番地石津松太郎
右明治四十二年九月三十日登記　濱松區裁判所

財團法人米澤圖書館登記事項中左ノ通變更ス
明治四十二年九月二十九日事務所ヲ米澤市御守町五千百五十三番地財團法人米澤圖書館內ニ移轉ス
右明治四十二年九月三十日登記　米澤區裁判所

營利ヲ目的トスル社團法人蓬萊見番株式會社登記事項中取締役及監査役任期滿了ノ處明治四十二年九月十五日株主總會ニ於テ改選ノ結果左ノ通變更ス
函館區大森町十八番地取締役阿部九平治同區蓬萊町九十六番地取締役中村庄七各再選重任同區音羽町四十七番地立川德松取締役ニ當選就任ス
函館區春日町二十六番地監査役西島健三同區大森町三十番地監査役樋口敬吉各再選重任ス
右明治四十二年九月二十七日登記　函館區裁判所

○產業組合登記

有限責任中津村信用組合變更事項
一理事選任
　理事　愛甲郡中津村中津四百八十二番地　熊坂忠次郎
右明治四十二年九月二十五日登記　小田原區裁判所上荻野出張所

無限責任橋村倉敷購買組合登記事項中左ノ如ク變更ス
一理事任期滿了改選ノ上左記ノ者就任ス
　東茨城郡橋村倉敷千二百八番地　笹目藤衛門
　同所三十五番地　長島金之介
　同所九十六番地　長島龜之介
右明治四十二年十月一日登記　水戶區裁判所堅倉出張所

無限責任岩間購買組合登記事項中左ノ如ク改選ニ因リ變更ス
一監事ノ氏名住所
　茨城縣西茨城郡岩間村大字泉三十五番地　生天目岩太郎
　同所七番地　菅谷房吉
　同所千六百三十二番地　仲村政太郎
　同所三十番地　後藤龜三
　同所六十五番地　矢口由太郎
右明治四十二年十月一日登記　水戶區裁判所宍戶出張所

產業組合登記第十四號
無限責任長沼購買組合登記事項中左ノ通變更ス
一理事丸山茂兵衛ハ明治四十二年九月十五日死亡セリ
右明治四十二年九月二十八日登記　長野區裁判所

產業組合登記第十九號
無限責任更府信用購買販賣組合登記事項中左ノ通更正ス
一拂込ノ方法
　出資第一回拂込金額ヲ金一圓トス
　第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外組合員ハ左ノ各項ニ依リ出資ノ拂込ヲナスモノトス
　出資各口ニ付毎年七月末日及九月末日迄ニ金二圓以上ヲ拂込ムコト
　第一回拂込後ハ二箇年以內ニ於テ全額ヲ拂込ムヘシ
　前項ノ拂込ハ毎年十月三十日ノ一回ニ取纏メ組合員原簿ニ記載スルモノトス
右明治四十二年九月三十日登記　長野區裁判所新町出張所

保證責任川筋蠶糸生產販賣組合登記事項中變更　新任理事　京都府竹野郡濟谷村字濟谷千百二十二番地金久信治同府同郡深田村字黑部五十九番戶地上菊藏
設立、名稱有限責任下宇川信用購買組合　組織有限責任　事務所京都府竹野郡下宇川村字屋和三十八番戶　目的組合員ニ產業ニ必要ナル資本ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト、農業水產業及生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルコト　設立許可ノ年月日　明治四十二年八月十二日　出資一口ノ金額金十圓　出資拂込ノ方法剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外出資各口ニ付毎年五月末日金一圓以上ヲ拂込ムコト　理事ノ氏名住所京都府竹野郡下宇川村字尾和三十八番戶田中幸治郎同村字神志二番地岡野正之、同村字尾和十六番戶永美房藏、同村字神志六番戶增田平藏同村字谷內四百五十番地祝前忠治　監事ノ氏名住所京都府竹野郡下今川村字尾和十二番戶小谷谷藏同村字神志十四番戶平井彌右衛門同所四百九十一番地田村文治　存立ノ時期三十箇年
右明治四十二年九月二十二日登記
明治四十二年九月二十五日　峰山區裁判所間人出張所

產業組合設立登記　名稱有限責任木津村信用購買組合　組織　有限責任　事務所　兵庫縣美囊郡淡河村ノ內木津村二十四番屋敷　目的　組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシム組合員ノ產業又ハ生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルコト　設立許可ノ年月日　明治四十二年九月十五日　出資一口ノ金額　金十圓　出資拂込ノ方法　第一回拂込金額ハ一口ニ付金一圓トス第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外出資各口ニ付明治四十二年十二月十五日ニ金一圓同四十三年ヨリ同四十六年迄毎年十二月十五日ニ金二圓宛拂込モノトス　理事ノ氏名住所　美囊郡淡河村ノ內木津村二十四番屋敷光齊三二郎　同村二十九番屋敷藤本幸治郎　同村三百七番地藤本彌三松　同村百八十五番地光齊淸太郎　同村四百二十六番地坂本政原　監事ノ氏名住所　美囊郡淡河村ノ內木津村三十九番屋敷小西勇雄　同村三百四十三番地藤本淸夫　存立時期　二十箇年

產業組合設立登記　名稱　有限責任南僧尾村信川組合　組織　有限責任　事務所　兵庫縣美囊郡淡河村ノ內南僧尾村六番屋敷　目的　組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシム　設

第7887号 本文

立許可ノ年月日　明治四十二年九月十三日　出資一口ノ金額　金十圓　出資拂込ノ方法第一回拂込金額ハ一口ニ付金一圓トス第一回拂込後ハ出資各口ニ付明治四十二年十二月十五日ニ金一圓同四十三年ヨリ同四十六年迄毎年十二月十五日ニ金二圓宛拂込ムモノトス　理事ノ氏名住所　美嚢郡淡河村ノ内南僧尾村六番屋敷加島則三郎　同村三十番屋敷横尾直松　同村四十九番屋敷松本佐伊吉　同村九百十番地横尾壽太郎　同村五十一番屋敷下田三次郎　監事ノ氏名住所　美嚢郡淡河村ノ内南僧尾村三十二番屋敷山本作太郎　同村十四番屋敷山中榮吉　存立時期　十箇年

右各明治四十二年九月二十九日登記

明石區裁判所三木出張所

一登記ノ目的　産業組合設立ノ登記

一名稱　無限責任息長村農産物販賣組合

一組織　無限責任

一事務所　滋賀縣阪田郡息長村大字能登瀬第七百三番地

一目的　組合員ノ委託ヲ受ケ其生産シタル農産物ヲ販賣スルコト

一設立許可ノ年月日　明治四十二年六月十四日

一出資一口ノ金額　金三圓

一出資拂込ノ方法　第一回拂込金一圓第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外出資各口ニ付毎年七月二十五日金五十錢宛拂込モノトス

一理事ノ氏名住所　阪田郡息長村大字能登瀬七百九十八番地古野縫治郎　同郡同村大字寺倉十三番屋敷河居要平　同郡同村大字西圓寺三番屋敷兒玉吉右衛門　同郡同村大字箕浦八十五番屋敷川本武平　同郡同村大字新庄七十番屋敷堤傳治

一監事ノ氏名住所　阪田郡息長村大字箕浦百二番屋敷吉居又右衛門　同郡同村大字新庄四十二番屋敷北川光三

一存立ノ時期　設立許可ノ日ヨリ滿三十箇年

右明治四十二年九月三十日登記

長濱區裁判所入江出張所

産業組合設立　一名稱　有限責任椚山信用購買販賣組合　組織　有限責任　事務所　下新川郡椚山村大字椚山村五二二三番地　目的　一組合員ニ産業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト　二組合員ノ委託ヲ受ケ其生産シタル農産物ヲ販賣スルコト　三産業及生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ販賣スルコト　設立許可ノ年月日　明治四十二年九月四日　出資一口ノ金額　金五圓也　出資拂込ノ方法　第一回拂込金額一口ニ付金一圓トス其以後ノ拂込ハ剩餘金ヨリ拂込ミニ充ツルモノヽ外毎年十月三十一日迄ニ出資各口ニ付金一圓以上宛ヲ拂込ミ最終ノ拂込ハ拂込濟ノ殘額トス理事ノ住所氏名　下新川郡椚山村大字椚山村五六九五番地　長島武右衛門　同郡同村大字同村二二七〇番地　長島伊三松　同郡同村大字同村二六九六番地　長島益永　同郡同村大字同村二五七六番地　池原與平次　同郡同村大字同村五〇三五番地　鍋島太郎兵衛　監事ノ住所氏名　同郡同村大字同村二五四九一番地　長島次右衛門　同郡同村大字同村三三三二番地　中田岩次郎　同郡同村大字同村二二二九番地　上島幸右衛門　存立ノ時期　設立ノ日ヨリ五十箇年

右明治四十二年九月二十九日登記

魚津區裁判所入善出張所

有限責任山春購買組合明治四十二年九月十六日理事及監事改選ノ處左ノ通變更ス　一理事ノ氏名住所　浮羽郡山春村山北二千五十六番地　河北俊義　同所二百七十九番地吉瀬孝三郎　同所二百三十四番地ノ一久保田寛次　同所千六百三十四番地ノ一佐々木滋太郎　同所十五番地　熊懐藤五郎　一監事ノ氏名住所　浮羽郡山春村山北二千五十番地河北芳太郎　同所二千三十二番地　河北敬作　同所二千三十八番地河北茂次郎　同所六百六十九番地河北之寛　同所千七百三十七番地　吉瀬善八　同所七百十五番地白石兵市

右明治四十二年九月二十九日登記

吉井區裁判所

有限責任矢澤信用購買組合登記事項中左ノ通變更ス

一理事佐藤鵜藏明治四十二年九月二十四日死亡ス

右明治四十二年九月三十日登記

花巻區裁判所

○相續財産管理人選任

明治四十二年(ろ)第一號

最後ノ住所山梨縣北都留郡上野原町二百二十九番戶

被相續人　加藤文七

嘉永三年十一月十日同所ニ於テ出生明治四十二年九月十三日同所ニ於テ死亡

同縣北都留郡上野原町助役

相續財産管理人　細田英一郎

當區裁判所ハ檢事磯谷洌ノ請求ニ因リ明治四十二年九月二十九日前記細田英一郎ヲ加藤文七ノ相續財産管理人ニ選任シタリ

明治四十二年九月二十九日

谷村區裁判所

○準禁治産宣告

東京市本所區小梅町百三十八番地住同區林町二丁目七十一番地平民無業　森米太郎

明治十二年三月九日生

東京市本所區林町二丁目七十一番地森彥太郎ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ前記森米太郎ハ浪費者ト認メ明治四十二年九月三十日準禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十二年十月一日

東京區裁判所

判事　唐橋信言

大阪府泉南郡南近義村大字澤八百十番地平民農　山中文平

明治二十年十一月十一日生

右ハ實母ケイノ申立ニ因リ浪費者ト認メ準禁治産ヲ宣告ス

明治四十二年九月三十日

岸和田區裁判所

判事　山口忠敬

山形縣飽海郡上田村大字上野曾根字下北割八十八番地平民農　池田勘治

右ノ者ニ對シ叔父池田又吉ノ申立ニ依リ當區裁判所ハ明治四十二年九月二十九日準禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十二年九月二十九日

酒田區裁判所

判事　郡山大太郎

○準禁治産宣告取消

熊本縣菊池郡砦村大字水次千三百六十二番地士族農　石淵イ子

右明治四十一年四月十五日當區裁判所カ爲シタル準禁治産ノ宣告ハ伯父石淵三平ノ申立ニ因リ之ヲ取消ス

明治四十二年九月二十九日

山鹿區裁判所

判事　都地訥

青森縣西津輕郡稻垣村大字千年七十九番戶戶主平民農　佐々木仁太郎

萬延元年二月十七日生

當裁判所カ明治四十二年九月十七日長男佐々木佐次郎ノ申立ニ因リ前記ノ者ニ對スル準禁治産ノ宣告ヲ取消シタル決定ハ明治四十二年九月二十九日確定シタリ

明治四十二年九月三十日

鰺ヶ澤區裁判所

判事　牛來一

○公示催告

東京市淺草區向柳原町二丁目四番地

不在者　中島さだ

出生文政三年八月十日

右ニ對シ東京市京橋區松屋町三丁目九番地中島信定ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十三年四月二十二日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十二年九月三十日

東京區裁判所

判事　唐橋信言

東京市淺草區松清町四十二番地

不在者　越田ち代

出生文政十二年十月十日

右ニ對シ右同所越田ゑうヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十三年四月二十二日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十二年九月三十日

東京區裁判所

判事　唐橋信言

東京市本所區松代町一丁目十六番地

不在者　宮野嘉助

出生天保六年七月七日

右ニ對シ右同所宮野さくヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十三年四月二十二日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十二年九月三十日

東京區裁判所

判事　唐橋信言

東京府荏原郡大森町千四百八十六番地

不在者　阿久津權次郎

出生文久二年十月二十日

右ニ對シ右同所阿久津嘗三郎ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十三年四月二十二日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十二年九月三十日

東京區裁判所

判事　唐橋信言

東京府南葛飾郡鹿本村大字本一色千二百四番地

不在者　伊藤貞吉

出生明治五年十一月九日

右ニ對シ右同所伊藤亥子吉ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十三年四月二十二日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十二年九月三十日

東京區裁判所

判事　唐橋信言

三重縣南牟婁郡相野谷村大字平尾井千二百三番地平民

不在者　田中仲作

右ノ者ニ對シ戶主田中宗太郎ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十三年四月三十日マテニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日マテニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十二年九月二十九日

木本區裁判所

判事　住田脩吉

秋田縣由利郡西目村海士剝八番地平民亡戶主半兵衛長男

不在者　佐藤半藏

明治八年二月十日生

右ノ者ニ對シ弟佐藤太造ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ依リ不在者ハ明治四十三年四月五日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十二年九月三十日

本莊區裁判所

判事　福原資忠

○失踪宣告

東京市麻布區麻布笄町五十四番地平民無職業

不在者　宮島松次

文政九年十二月十五日生

右ニ對シ右同所宮島直之ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十二年九月二十七日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十二年九月三十日

東京區裁判所

判事　唐橋信言

群馬縣群馬郡淸里村大字靑梨子村八十一番地平民農

不在者　櫻井利藤太

安政三年六月十三日生

右ニ對シ其妹ヒデノ申立ニ依リ當裁判所ハ明治四十二年九月二十九日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十二年九月二十九日

高崎區裁判所

判事　齊藤貞之助

石川縣金澤市桶町二番地平民職業不詳

不在者　二木勝太郎

右ニ對シ利害關係人二木六右衛門ノ申立ニ因リ失踪ヲ宣告シタリ

明治四十二年九月三十日

金澤區裁判所

判事　近藤熊彌

富山縣富山市舟橋今町八番地

不在者　野上龜太郎

明治四年三月十日生

右ノ者ニ對シ野上ノフノ申立ニ因リ失踪者ト宣告シタリ

明治四十二年九月三十日

富山區裁判所

判事　丸山七孝

○華族世襲財産

一甲種登錄五分利公債金額十二万圓

侯爵前田利爲所有

右世襲財産ト爲シタキ旨願出テタル趣宮内大臣ヨリ達セラル依テ該財産ニ對シ故障アル向又ハ記番號承合セラレタキ向ハ來ル十一月十一日マテニ當銀行ニ申出テラルヘシ

明治四十二年十月五日

日本銀行

一當銀行株式二百五十株

侯爵前田利爲所有

右世襲財産ト爲シタキ旨願出テタル趣宮内大臣ヨリ達セラル依テ該財産ニ對シ故障アル向又ハ番號承合セラレタキ向ハ來ル十一月十一日マテニ當銀行ニ申出テラルヘシ

明治四十二年十月五日

株式會社日本勸業銀行

一當銀行株式二千株

侯爵前田利爲所有

右世襲財産ト爲シタキ旨願出テタル趣宮内大臣ヨリ達セラル依テ該財産ニ對シ故障アル向又ハ記番號承合セラレタキ向ハ來ル十一月十一日マテニ當銀行ニ申出テラルヘシ

明治四十二年十月五日

株式會社日本興業銀行

○臺灣銀行券發行週報

臺灣銀行券發行毎週平均高報告（自明治四十二年九月二十日至明治四十二年九月二十五日）

臺灣銀行券發行高		一二、八六三、七四〇・〇一〇
準備	銀貨及銀塊	七一三、二〇二・六三〇
	金貨及金塊	六、一一六、三八九・七八〇
	準備合計	六、八二九、五九二・四一〇
保證	公債證書	一、七三六、五〇〇・〇〇〇
	政府證劵	三、六三〇、〇〇〇・〇〇〇
	商業手形	六六七、六四七・六〇〇
	保證合計	六、〇三四、一四七・六〇〇
制限超過發行高		一、〇三四、一四七・六〇〇

明治四十二年九月二十八日

株式會社臺灣銀行

第 7887 号 本文

正誤

昨六日本欄營業週報ノ項中預金ノ下四〇、四九〇、〇五五・〇二五ハ四〇、四九〇、〇五五・〇二〇ノ誤植

○汽車發著時刻及哩程竝賃金表（本年七月十日官報附錄）中訂正等

一三頁新橋上野及赤羽間哩程ノ内板橋赤羽間「一・〇」ヲ「二・五」ニ訂正シ池袋板橋間「一・〇」ヲ加ヘ一四頁上野仙臺間哩程ノ内下リ土浦「四一・一」ヲ「四一・〇」ニ、一五頁上野高崎及新潟間哩程ノ内下リ飯塚「六四・五」ヲ「六四・四」ニ、安中「六九・六」ヲ「六九・五」ニ、輕井澤「八八・四」ヲ「八八・三」ニ、御代田「九六・五」ヲ「九六・四」ニ、坂城「一一九・九」ヲ「一一九・八」ニ、篠ノ井「一二九・一」ヲ「一二九・〇」ニ、新井「一七〇・五」ヲ「一七〇・四」ニ、黑井「一八二・五」ヲ「一八二・四」ニ、北條「二〇八・七」ヲ「二〇八・六」ニ、同上リ北條「五七・九」ヲ「五八・〇」ニ、黑井「八四・一」ヲ「八四・二」ニ、新井「九六・一」ヲ「九六・二」ニ、篠ノ井「一三七・五」ヲ「一三七・六」ニ、坂城「一四六・七」ヲ「一四六・八」ニ、御代田「一七〇・一」ヲ「一七〇・二」ニ、輕井澤「一七八・二」ヲ「一七八・三」ニ、安中「一九七・〇」ヲ「一九七・一」ニ、飯塚「二〇二・一」ヲ「二〇二・二」ニ孰モ訂正ス

二一頁越名葛生間（佐野鐵道）ノ哩程佐野町ヨリ佐野連絡所ヘ「〇・四」、佐野連絡所ヨリ佐野ヘ「〇・二」、佐野連絡所ヨリ吉水ヘ「二・〇」ノ區間ナリ

二五頁通行税ノ項中五十哩マテ「三等一錢二等二錢一等三錢」ヲ「三等一錢二等三錢一等五錢」ニ訂正ス

（以上鐵道院）

○東京郵便局外國郵便締切時限

今七日締切ノ英便「オリエンタル」號ハ昨六日締切ノ「セイロン」號ニ變更セリ

明八日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ「ガバナー、エスケ」號ヲ以テ浦潮斯德經由西伯利、歐洲及南米（亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭、烏爾圭）ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

		東京局	市内各局
通常	普通	八日午後七時半	八日午後五時
	書留	同日午後七時	同上
價格表記		同上	同上
小包		同上	同上
爲替	聯合	同日午後四時	同日正午十二時
	特別	七日午後四時	七日午後四時

（備考）露國以外諸國宛各種郵便物ハ本便差立ノ指定アルモノニ限ル

明後九日門司マテ汽車便送同地ヨリ宮崎丸ヲ以テ上海經由香港、印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

		東京局	市内各局
通常	普通	九日午後七時半	九日午後五時
	書留	同日午後七時	同上
價格表記		同上	同上
香港小包		同上	同上
香港爲替		同日午後四時	同日正午十二時

本月十日神戸マテ汽車便送同地ヨリ「ルエッオ」號ヲ以テ上海經由香港、印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

		東京局	市内各局
通常	普通	十日午後九時半	十日午後六時半
	書留	同日午後九時	同上
價格表記		同上	同上
小包	香港	同日午後七時	同日午後五時
	萬國	八日午後八時半	八日午後六時
香港爲替		十日正午十二時	九日午後四時

（備考）萬國小包ハ埃及、歐洲及北米合衆國等宛トス

○同上締切豫告

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一布哇經由歐米諸國宛	十二、二十、二十七日頃締切ノ筈
一シアトル經由同	十三、二十七日頃締切ノ筈
一タコマ經由同	十六、十七日頃締切ノ筈
一加拿陀經由同	二十六日頃締切ノ筈
一ポートランド經由同	同日頃締切ノ筈

一西伯利經由ノ歐洲諸國及南米（亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭、烏爾圭）宛ハ毎週月、水、金曜日ニ上海、香港竝ニ印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ依リ隨時差出ス方速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船出發表

米國行

丹後丸　明八日午前十時神戸出帆、本月十三日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行

歐洲行

宮崎丸（新造船）　明後九日午前十一時神戸出帆門司、長崎上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、ジェノバ、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

博多丸　本月十三日正午十二時横濱出帆同十六日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

濠洲行

八幡丸　本月十六日正午十二時横濱出帆同十九日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

孟買行（船客ヲ搭載セス）

錫蘭丸　本月十五日未明神戸出帆門司、香港、新嘉坡、コロンボ、孟買行

上海、香港行

春日丸　本月十日午前十時横濱出帆同十二日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

筑前丸　同十四日午前十時横濱出帆同十六日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

弘濟丸　同十七日午前十時横濱出帆同十九日神戸出帆、門司、長崎、上海行

加賀丸　同十八日午前十時横濱出帆同二十二日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行

博愛丸　同二十一日午前十時横濱出帆同二十三日神戸出帆、門司、長崎、上海行

韓國、北清方面行

相模丸　本月十五日午前十時神戸出帆門司、長崎、芝罘、大沽、牛莊行

竹島丸　同二十二日午前十時神戸出帆門司、大連、芝罘、大沽、牛莊行

酒田丸　同二十七日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連、大沽行

浦潮斯德行

立神丸　本月二十四日午前十時神戸出帆、門司、長崎、釜山、元山、清津、浦潮斯德行

臺灣行

鎌倉丸　毎月神戸發正午十二時（三日／十七日）門司著發（四日／十八日）基隆著午前（七日／二十一日）

小笠原島行

本州、北海道連絡線

毎日（午後九時　青森發　翌朝三時　函館著／午後八時　青森發　翌朝八時　室蘭著）

○大阪商船株式會社汽船出發表

韓國行

木浦丸　明後九日午前九時大阪出帆同日午後一時神戸出帆門司（下關）、釜山、木浦、群山、仁川行

福州丸　本月十一日正午十二時大阪出帆翌十二日午前十時神戸出帆門司（下關）、仁川、鎭南浦、安東縣行

城津丸　同十三日午前八時大阪出帆同日正午十二時神戸出帆門司（下關）、釜山、元山、城津、淸津行

清國行

天草丸　明八日午前十時神戸出帆翌九日午後一時門司出帆大連行

嘉義丸　本月十日午後四時神戸出帆翌十一日午後四時宇品出帆門司、大連行

大智丸　同十二日午前十時神戸出帆門司、天津行

鐵嶺丸　同十四日正午十二時大阪出帆翌十五日午前十時神戸出帆門司、大連行

開城丸　同十七日正午十二時大阪出帆翌十八日午前十時神戸出帆門司、大連行

大信丸　同二十日正午十二時大阪出帆翌二十一日午前十時神戸出帆門司、天津行

（天津行ハ白河ヲ遡航シ居留地碼頭ニ横付ス）

米國行

「フヰッツパトリック」號　明後九日午前横濱出帆神戸、門司、上海、香港行

たこま丸　本月十六日午前横濱出帆タコマ行

臺灣行

福岡丸　明八日正午十二時横濱出帆本月十三日午前八時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行

釜山丸　本月十六日午後三時横濱出帆同十九日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行

恒春丸　同二十二日午後三時横濱出帆同二十五日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行

さくら丸　毎月一日、十一日、二十一日午後二時神戸出帆門司、基隆行

羅南丸　毎月八日、二十四日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行

鳳山丸　本月十二日午後五時敦賀出帆同十四日浦潮斯德著

金曜日午後二時浦潮斯德發歐洲行急行列車ニ連絡ス